

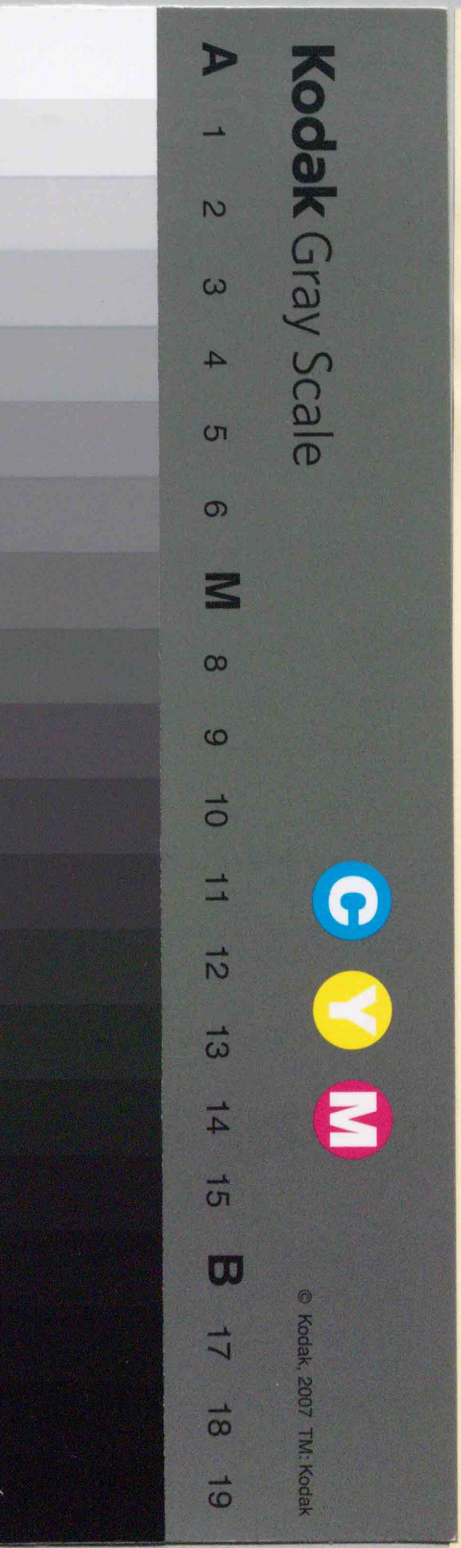
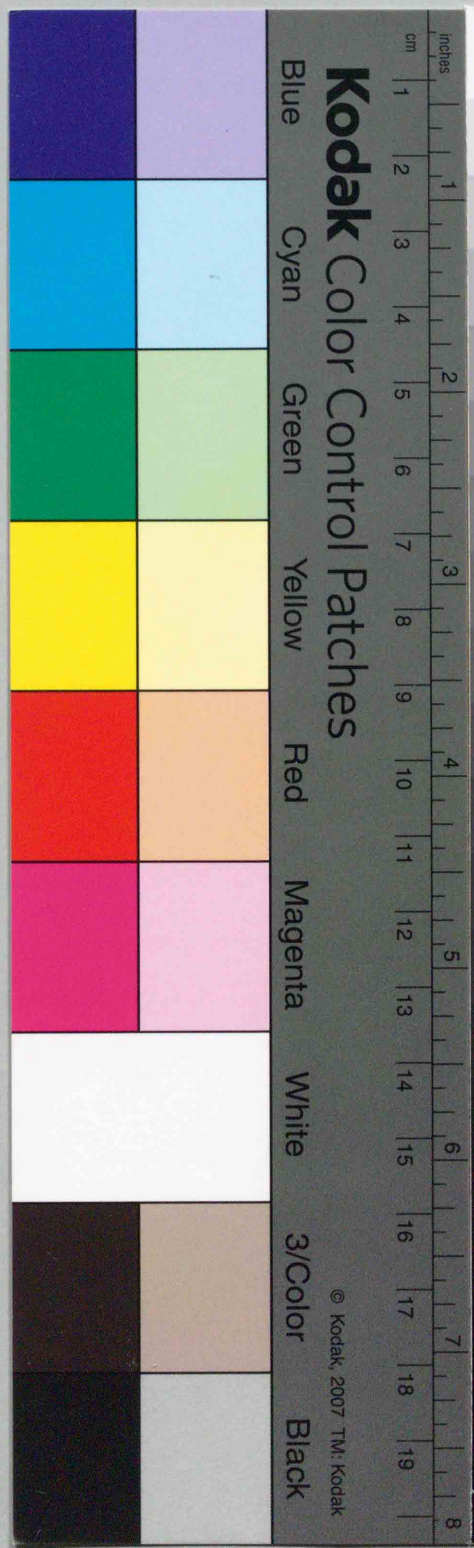
外 國 新 考 地 理 考

著 郎 太 村 辻

據 準 目 要 授 教 新

版 大 堂 省 三 京 東

教
5
20



42918

教科書文庫

4

293

51-1938

20000

53169

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



資 料 室

教科書文庫
4
293
51-1938
2000053169

375.9

Tsu 10

昭和三十二年二月十一日
文部省檢定
師範學校中·地理科用

新 考 外 國 地 理

新 教 授 要 目 準 據

東 京 帝 國 大 學 助 教 授

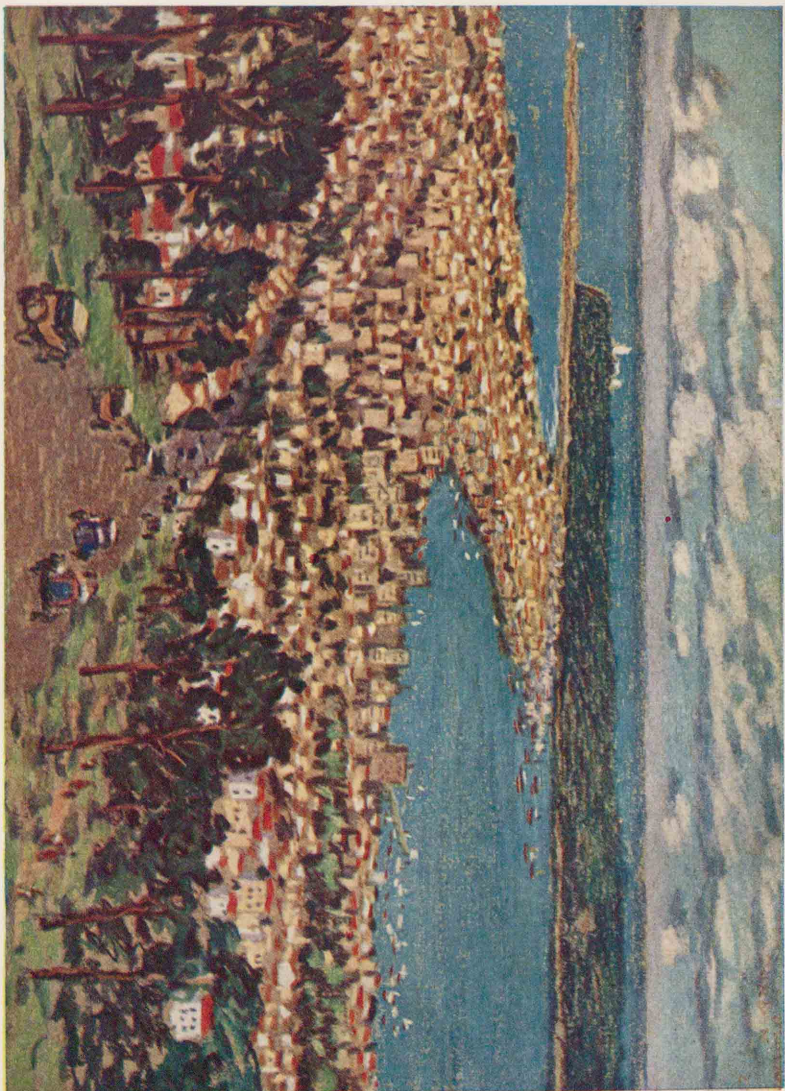
辻 村 太 郎 著

広島大学図書

2000053169



東 京 三 省 大 堂 版



オ
ー
バ
ン
港

矢崎千代二氏筆



緒言

本教科書は中學校地理科教授要目の本旨に依り編纂したもので、拙著新考日本地理並びに「新考地理通論」と關聯するものである。國際的關係の緊密な現代に於て、外國地理の精確な認識は我等の生存に必要であるのは勿論、大國民の教養としても大切である。地誌の教育を效果的にする爲には、先づ第一に各地の鮮明な記述が重要である。それ故に學習者の理知と感情を考慮して、難解で抽象的な記載を避け、無味乾燥な事實の列擧に陥らぬ事を旨とした。

本書に於ける主なる要點は

- 1 文化の所では各地の特色ある生活様式を簡單に記述し、自然その他の部分では総合的な景觀を記述する事に努めた。
- 2 一般に地名の呼方を正しくする方針を取り、滿洲國、支那の地名は北京官

話に従つた。これは諸國の國情に親しまうとする意味である。國名は各國の通稱の他に眞の國名を記した。人口數は地名の側に萬を單位として附記した。

3 地誌には視覺を通じてのみ得られる事柄が多いから、挿圖には特別な注意を拂ひ、寫眞版は悉く嚴重に選んで原畫から印刷した。本文中の挿繪の小部分も他日同様に改める積りである。

外務省情報部、拓務省、日本郵船會社、滿鐵本社、日印協會、濠洲聯邦政府商務館事務所、日本旅行協會、海外興業株式會社その他多數知友の懇篤な援助に對しては、此處に改めて謝辭を述べたい。

昭和十二年七月

著 者 識

新考外國地理

目 次

緒 論	一
第一篇 大洋洲	
第一章 概 說	四
第二章 各 說	六
一 オーストレリア(濠洲)	六
二 ニージーランド	一五
三 太平洋諸島	一七
第二篇 兩極地方	二四
第三篇 アフリカ洲	
第一章 概 說	二七
第二章 各 說	三三
一 アトラス地方(バーバリ地方)	三三

二サハラ地方	二四
三エジプト及び英領エジプトスダン	三五
四スダン及びアッパージェネア	三七
五中部アフリカ	三八
六南部アフリカ	三九
七東部アフリカ	四〇

第四篇 南アメリカ洲

第一章 概説	四〇
--------	----

第二章 各説	四〇
--------	----

一北部諸國	四〇
二ブラジル	四一
三南部諸國	四二
四西部諸國	四三

第五篇 北アメリカ洲

第一章 概説	四三
--------	----

第二章 各説	四六
--------	----

一キナダ及びニーフアウランド	四六
二アラスカ(米領)	四七
三南部地方(メキシコ、中央アメリカ、西印度諸島)	四五
四アメリカ合衆國	四二

第六篇 アジア洲

第一章 概説	一〇〇
--------	-----

第二章 各説	一〇六
--------	-----

一滿洲國	一〇六
二支那(中華民國)	一〇五
三印度支那半島	一〇三
四マレー諸島	一〇二
五印度	一〇一
六西部アジア	一〇〇
七アジアロシア	九九
1 シベリア	九九
2 中央アジア	一〇〇
3 コーカシア	一〇一

第七篇 ヨーロッパ洲

第一章 概 説……………一六

第二章 各 説……………一七

一 東部ヨーロッパ……………一七

1 ソヴィエト聯邦 2 バルト海沿岸三國 3 フィンランド……………一八

二 北部ヨーロッパ……………一八

1 スカンディナヴィア半島 2 デンマーク……………一九

三 中央ヨーロッパ……………一九

1 ポーランド 2 ドイツ 3 チェコスロヴァキア 4 オーストリア……………二〇

5 ハンガリー 6 スイス 7 オランダ 8 ベルギー……………二〇

四 西部ヨーロッパ……………二〇

1 フランス 2 イギリス諸島……………二一

五 南部ヨーロッパ……………二一

1 イベリア半島 2 イタリア 3 バルカン半島……………二二

結 語……………二二

新考外國地理

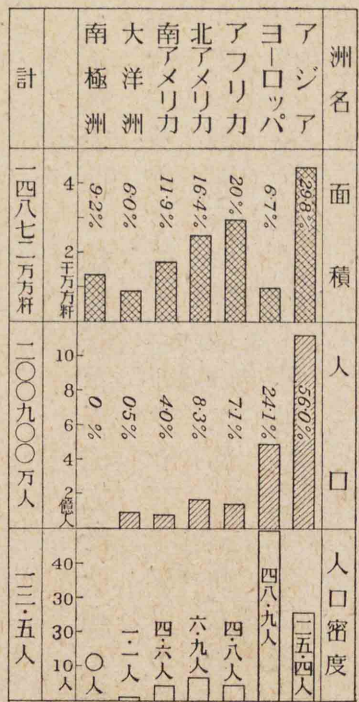
緒 論

地球表面の總面積は五億方呎を超え、海洋と陸地とが約七對三の割合で分布する。ユーラシア、アフリカ、南北アメリカ、オーストラリア、南極洲等は陸地の主部に當り、太平、大西、印度の三大洋は海面の大部分を代表する。陸地は北半球に廣く、海面は南半球に擴がる傾向を示す。

陸地にはヒマラヤ、アンデス等の高峻な山地の他にも、人類の生活に不便な起伏の大きい山岳地域があるが、これ等の面積は比較的Antarcticaに小さくて、大陸の大部分は低平な平地或は臺地である。土地の起伏、海洋の状態等が己に複雑な上に、緯度の相違による原

總面積 五〇〇萬方呎
陸地の面積 一四七萬方呎

因が主となつて、氣候は世界の各所によつて甚しく違ふ。従つて植物や動物の種類及び分布は著しい變化を受けるが、人間は文化の程度に應じて自然を利用し、種々の産業を起し、制度を整へて、多趣多様の生活を營む。



洲別面積人口及び人口密度

地球上の人口總數は二十億を超えてゐる。その分布の狀況は著しく不平均で、東南部アジア及び西部ヨーロッパは最大の人口密度を有し、

北米の一部はこれに次いでゐる。これに對してアジア北西部、アフリカ並びに新大陸の廣大な土地では、甚しく密度が稀薄である。然し風土に適した施設を講ずれば、居住及び交通の場所となる所が澤山ある。

1 アジア
北アメリカ
南アメリカ
アフリカ
七
十

2 三十五萬方軒

地球上には約七十の獨立國が存在し、この中で三十二はヨーロッパにある。イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、ソヴェット聯邦の他に北アメリカ洲のアメリカ合衆國、アジア洲では日本のみが強國である。イギリスは全陸地の二十一%を占め、その領地は世界の各地に分散し、アメリカ合衆國、ソヴェット聯邦も廣大な國土を有する。これに反してドイツ及びイタリアは國土の狹小を訴へ、我が日本帝國はこれ等の間に伍して、新進國家の勢を示してゐる。生産の多寡が人口の多少に伴はない限りは、國によつて著しい生活程度の差異が生ずる。

第一篇 大洋洲

Oceania

第一章 概説

地勢海洋 最小の大陸オーストラリアとニュージーランドの列島及び太平洋の中央部に赤道を挟んで、その南北に散在する諸島と

から成る。オーストラリア大陸はニュージ

ーランド、タスマニアと共にオーストララシ

アと呼ばれ、大陸の東部には海岸に沿って山

脈が縦走するが、西部は臺地状を呈する。太

平洋諸島はポリネシア、ミクロネシア、メラネ

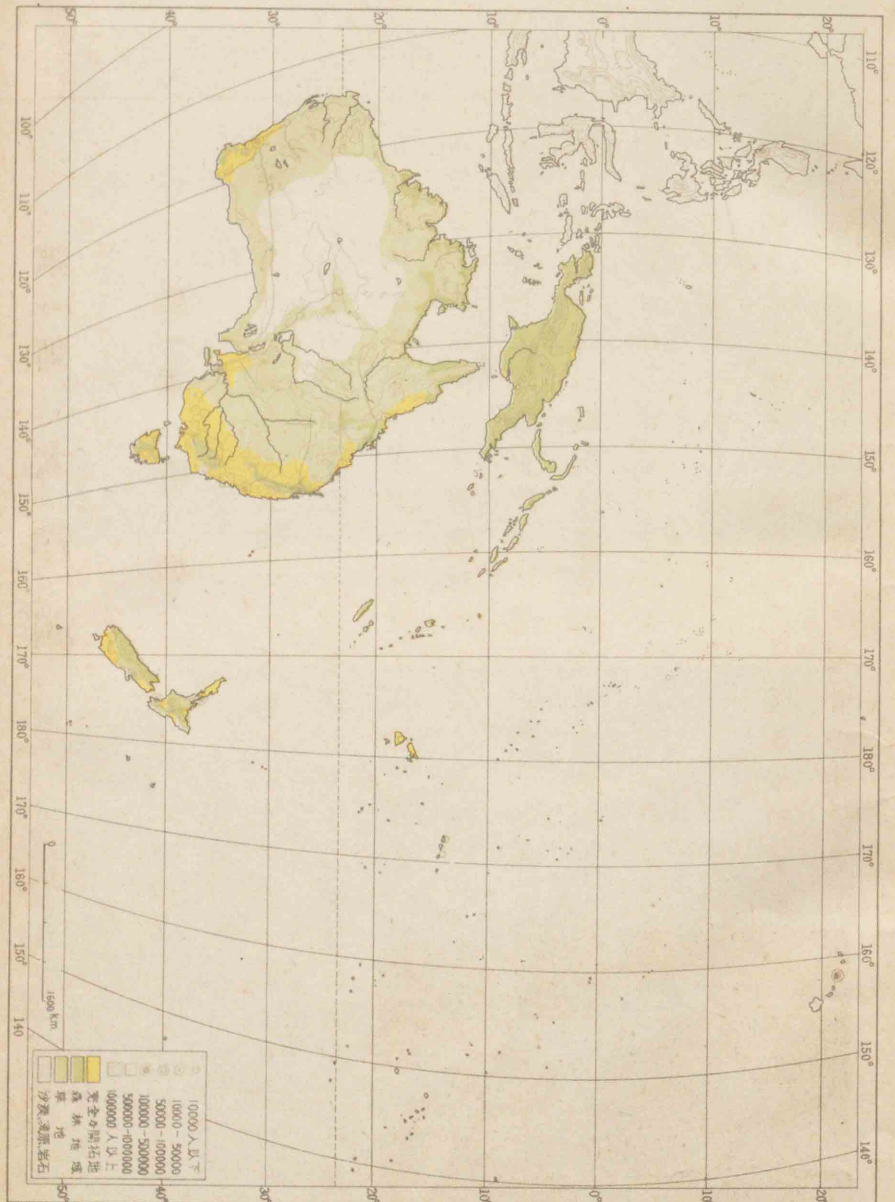
シアの三區に分けられる。

氣候 大陸地方の氣候はその陸地の位置、

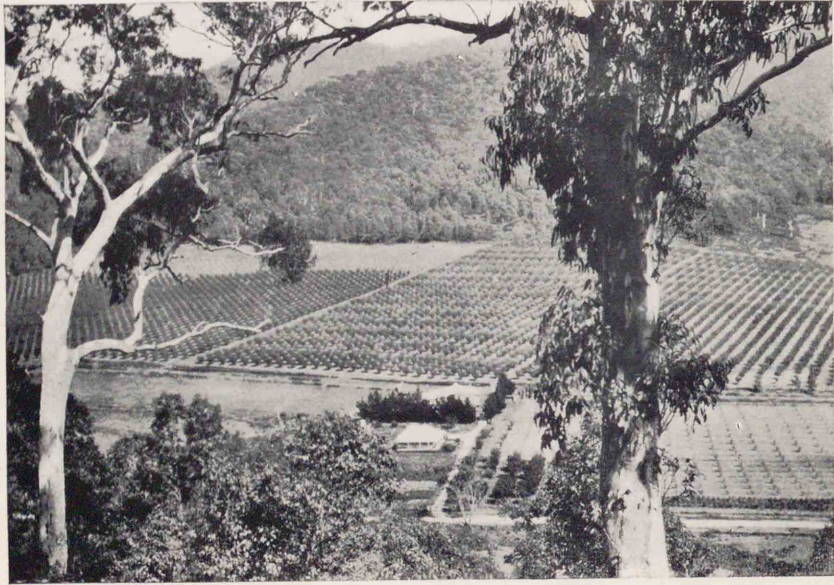
形状或は山脈の延長に従って、種々の變化を



中央オーストラリアの水無川



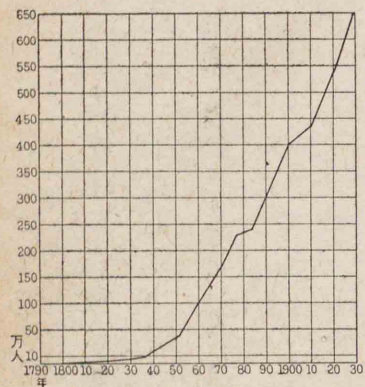
大洋洲



ユーカリ樹と果樹園



濠洲の木生羊齒



オーストラリアの人口増加

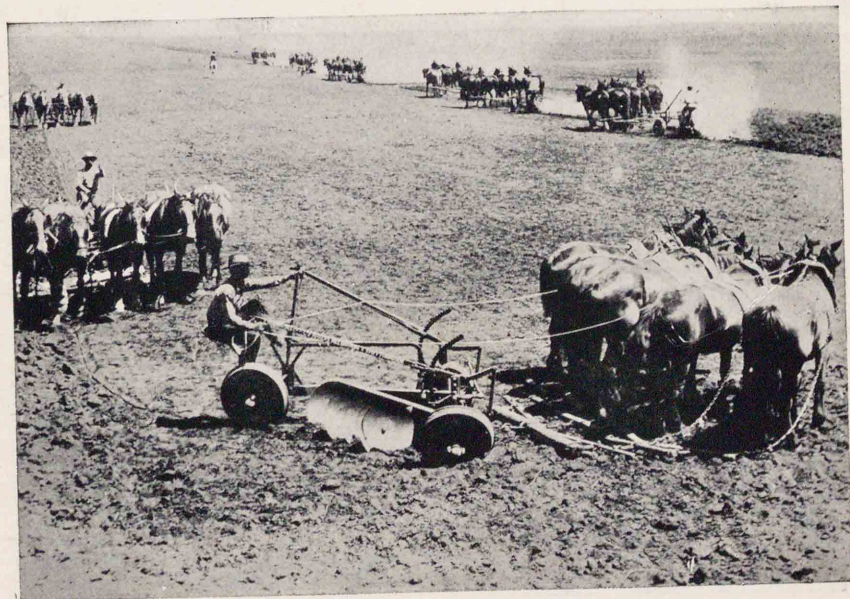
交通、産業 大陸地方では鐵道網、航空路が次第に發達し、自動車の利用も進んでゐる。海上の航路は米、亞、濠の各大陸を連絡する。米國からハワイ、ニージーランドを経て濠洲に到る航空路とハワイ、フィリッピンを経て支那に到る航空路は、米國で經營

示してゐるが、島嶼は何れも狭小であるから單調な海洋性氣候を有し、暑熱に苦しむことは少いが氣温と湿度は一年中常に高い。大陸では一般に雨量が少く、草地、沙漠が廣く分布してゐる。

住民、政治 原住民の大多數は白人の移住に伴つて劣敗者となつたが、一部は教化されて向上を計つてゐる。ハワイの諸島などでは各國人の移住が行はれてゐる。獨立國は一つも無くて、オーストラリア、ニージーランド等の英領は最も廣い面積を占め、米、佛、蘭の諸國も諸島を領有し、ミクロネシアの大部分は我が委任統治下にある。



新開拓地の牧場



濠洲の農場

オーストラリア
七〇〇萬方軒
六〇萬人

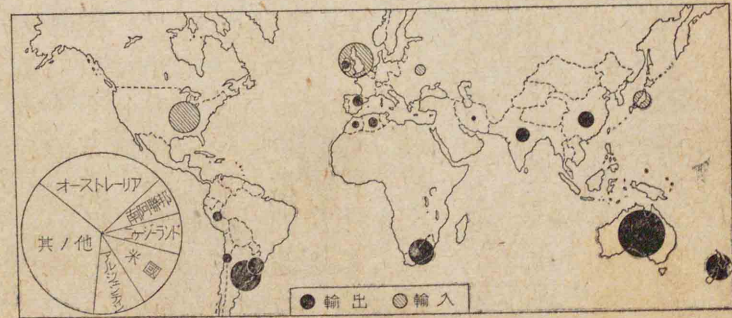
され、大型の飛行艇が使用される。
土人本来の産業は極めて幼稚であるが、大陸及びニューギランドでは白人が移住した後は、大規模な経営が行はれ、有数の生産地と化し、その他の諸島でも白人の指導に依つて、種々の開發が行はれた。日本人はミクロネシア及びハワイ諸島を初めとして、その他の諸島にも居住し、ニューギネア等の産業開發に白人の及ばない伎倆を示してゐる。

第二章 各説

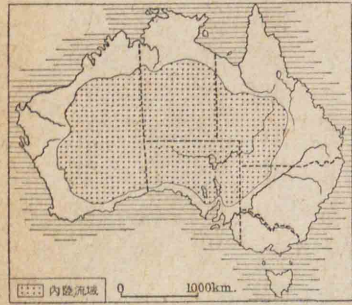
一 オーストラリア(濠洲)

自然

地勢、海洋 東部の高地はケープヨークから東海岸に沿つて連亘

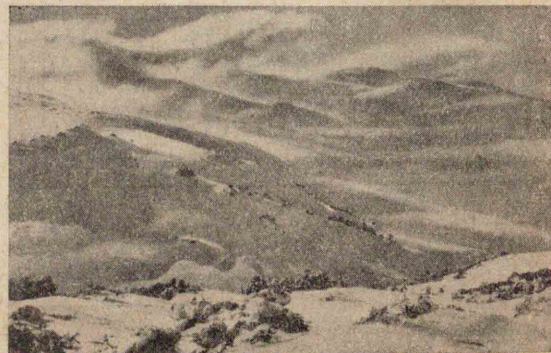


羊毛の主要な需給關係



内陸流域

し、南部をオーストラリアンアルプスと云ひ、古い山脈で高度は著しくなく、最高點はマウントコシュースコである。バス海峽を隔ててタスマニア島がある。西部の高原は全大陸の約三分二を占め一般に臺地性である。
低地としては北にカーペンタリア灣岸の土地と、マルレー、ダーリングの流域及びエイア湖盆地等がある。アラフラ海は海底が浅く、ニューギネアとの間にあり、タスマン海は東部にあつて、共に漁場として知られ、日本の漁船も活躍する。
氣候 大體に於て北半は熱帶性、南半は溫帶性である。夏には大陸の中央が非常に高温となり、北部には北寄りの風が多く吹き、他は一般



マウントコシュースコ



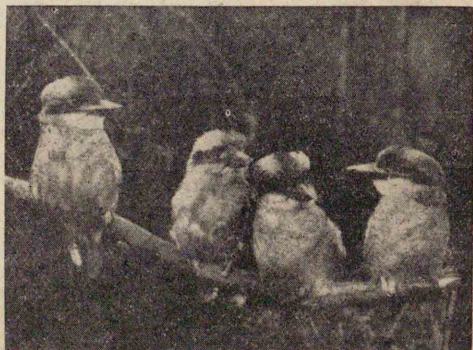
土人と海龜

み、ブーメラン等の器具を使用して僅に狩獵を行つてゐるが、タスマニア人は已に絶滅した。最初は東洋人も移住したが、白濠主義により有色人種を排斥する傾向が盛となり、住民の九割以上は英人である。六州一地方から成る聯邦を組

特有の種類が多く、大小各種のカンガルーやエミューの外に、森には鸚哥の類が飛翔し、ワラヒカワセミ等の特有な鳥もある。

文化

住民、政治 植民の初期は英人の移住も餘り振はなかつたが、金鑛が発見された後は自由移民が陸續として來住した。原住民はオーストラリア人で、最も原始的な生活を營



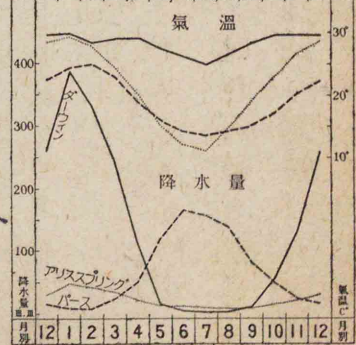
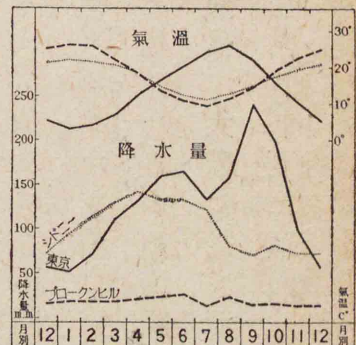
ワラヒカワセミ



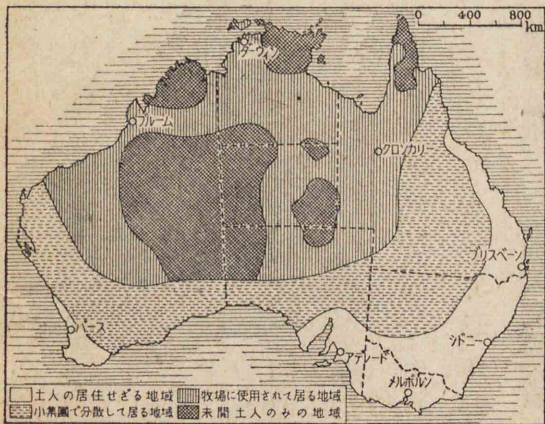
ユーカリ樹

の生育が見られる。東部高地は一般に多雨で熱帯及び温帯の森林が繁茂し、極めて高い諸種のユーカリ樹が特有である。西南部、北部を除いた西部高地の大部分と中央低地は乾燥して草地と沙漠を現してゐる。動物には

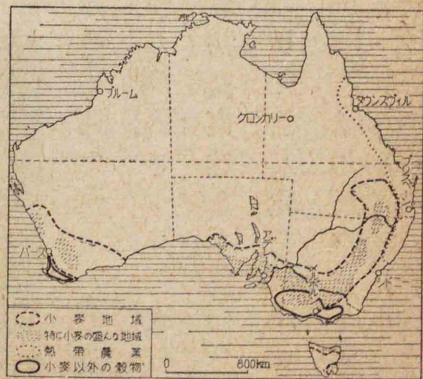
に東南或は東の風が多いから、北部及び東部高地の東側には雨が多い。冬は南部で西風が吹き、他は東南風が主風となるので、北部は乾季で南部は雨季となる。北の大部分は樹木の疎な草地を現し、南部の沿岸は夏は雨が少いが、冬は温暖で適度の降雨があるから、葉の堅い樹木の



織し、首府をキャンベラに置く。本國皇帝の代理として、總督が行政を統轄する以外は、殆んど獨立してゐて自治領をなす。
交通 鐵道網は東南部に發達してゐるが、州に依り軌道の幅を異にする不便がある



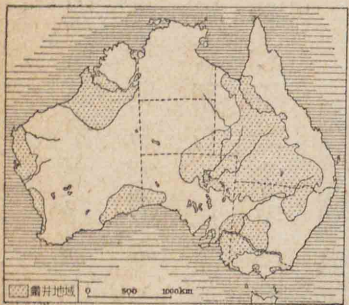
布縦斷鐵道が敷設され、沿岸の諸都市を結ぶ航空路も既に出來てゐる。



農産物の分布

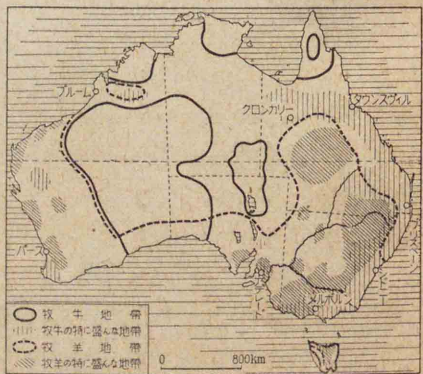
南の海岸地方に温帶作物、果實を産する。農業と共に重要なのは牛、羊の牧畜業である。殊に牧羊は世界一であり、乾燥地では家畜の飲料水を主な目的として、鑽井の利用が行はれる。

鑽産物の中で産額の多かつた金鑽は、今では著しく減少した。石炭は東部高地の所々に産し、殊にシドニー附近に多く埋藏される。水産業は振はず、

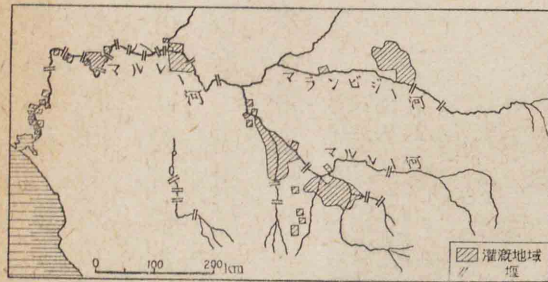


鑽井地域の分布

北海岸の眞珠貝が僅に知られ、サウスデーアイランド、ブルームでは、特に移住を許された邦人が活動してゐる。工業は植民地の常として農畜産物を原料とする農牧工業に過ぎない。輸出品では羊毛が重要な位置を占め、金、バタ、小麥、肉類等の原料品と共に、總額の九割以上

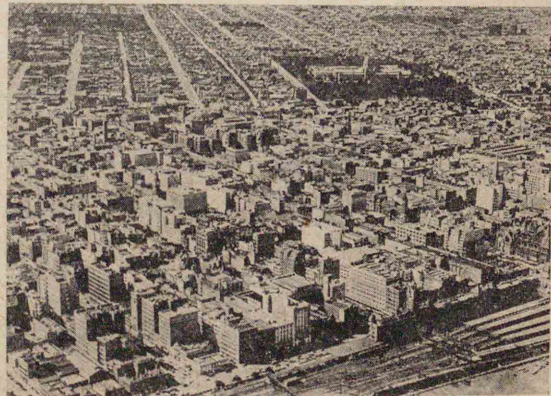


牧畜の分布

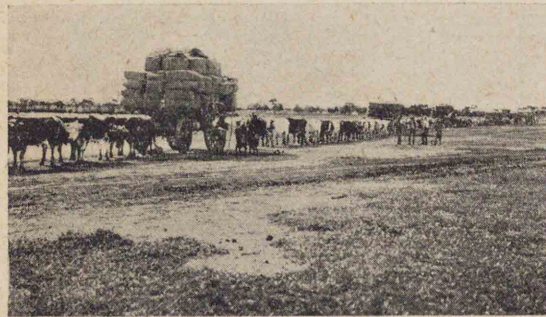


マルレー河による灌漑地域

ルス州の沿岸は最も古い文化地帯で、狭長な平野には果實の産が多く、乳牛の飼育も盛に行はれる。シドニーは見事な入江の部分に發達した良港である。産業の盛な後背地を有し、附近にはニューカッスル炭田等があり、濠洲では第一の貿易港である。フィリップ湾奥のメルボルンはこの次に次ぐ港市である。山中の首府キャンベラでは理想的な都市計畫が施され、環状或は放射狀の整然とした街路が見られる。マルレー、ダーリング盆地は最も重要な小麥、牧羊地帯で、灌漑工事は大規模である。アデレード附近も農業に適し、小麥と葡萄とを産する。西



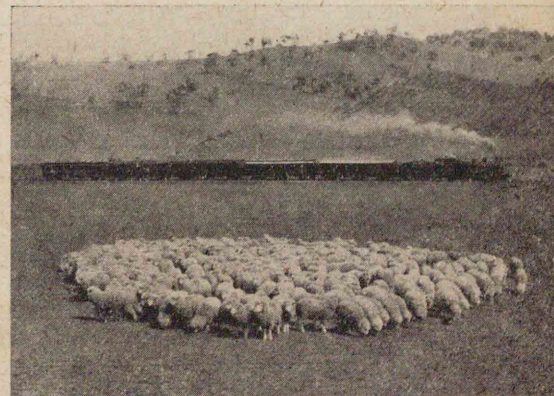
メルボルン市



運搬處誌

の東部高地の北半では、山地が海に迫って海岸は出入に富み、タウンズヴィル、ロックハンプトン、ブリズベン等の諸港がある。浅い内海を隔て防波堤のやうに、二千軒も続く珊瑚礁はグレートベリアリーフと呼ばれる。ニューサウスウェ

は織物類、陶磁器等で、その額は未だ多くな



羊の群

に達する。輸入品としては機械、織物等の完成品が大部分である。英本國との貿易は全貿易額の半に達し、我が國との通商關係は著しく片貿易となる傾向があり、我が輸入品は羊毛、小麥、亞鉛等であるが、輸出品

ニューゼーランド
二七萬方軒
一五〇萬人

1 三七八八米

2 二五二二米
3 二八〇三米

二 ニューゼーランド New Zealand

自然 ニューゼーランドは北島(North Island)、南島(South Island)、南島(South Island)の二島より成り、共に山勝ちである。南島のザザインアルプス(Southern Alps)には富士と同じ位の高峯マウントクック(Mount Cook)が聳え、立派な氷河を形成してゐる。西南部には峽灣が發達して風光は雄大であり、海面に臨む急な崖は森林と花木に飾られる。北島には秀麗な火山が多く、富士型のエグモンント(Mount Egmont)や、雪を頂くルアペー(Ruapehu)の活火山は著名である。斷層に基く山地や海灣があり、地震と温泉の多いことは日本とよく似てゐる。二島は共に大部分、温帯の海洋的氣候を示し、緯度の關係上西風が多いので、風上の西側は雨が多く、

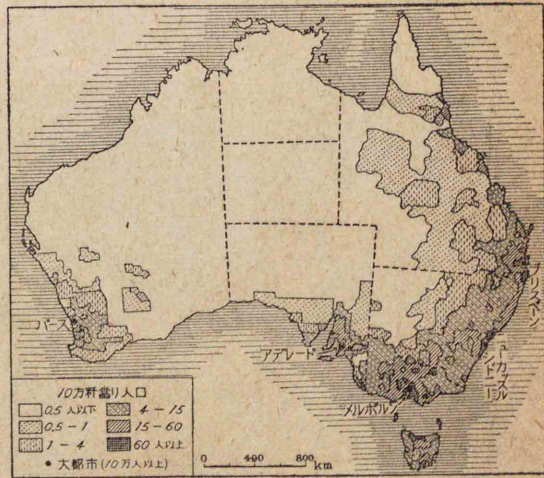


ノースアイランドの火山



カルグールリの金山

部の内陸は廣い沙漠狀の乾燥地で、カルグールリ、グールガルディ等の金山附近には殺風景な鑛山町が急速に發達した。西南部の沿岸地帯は氣候が良くて農業が發達し、パーズ(Perth)は代表的都市である。北東部は熱帯地域であるが草地が廣く存在し、牧牛地として有望である。良港ポートダーヴィン(Port Darwin)は南北横斷鐵道完成後の重要な港として注目される。タスマニア島は山勝ちな島で氣候が温和であり、大陸の保健地として知られる。ホバート(Hobart)はその主邑である。



人口密度



間歌泉とマオリ人

殊に南島の西方斜面に著しい。従つて高山には多量の降雪がある。**文化** 土人はポリネシア族で比較的文化的に進んだマオリ人である。勇敢を以て聞えたこの種族は割合によく保存され、一部は白人と雑婚してゐる。現住民の大部分は

英人であり、英國の自治領を建設してゐる。産業としては農牧業が主である。牛は北島の濕潤な低地に多く、バター、チーズの品質は極めて良く、世界有数の輸出國として知られる。牧羊と小麦の栽培は主に東側に於て行はれる。首府はウヰリントンであつて、植民地の都市としては壯麗な景觀を示す。オークランドは第一の貿易港であつて、我が汽船もこゝに寄航する。貿易では酪製品、肉類の輸出が多く、輸入品は主として工業製品である。

Wellington 15
Auckland 22

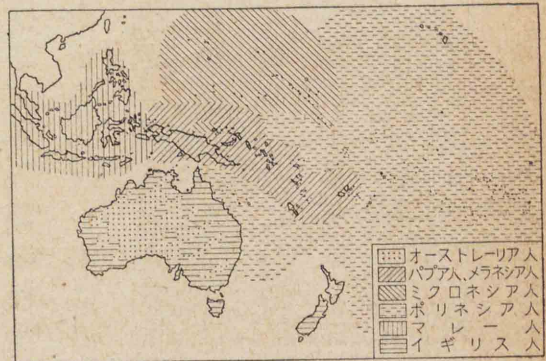
三 太平洋諸島

自然 太平洋の中央部を占め、赤道を挾んで南北に散在する諸島である。東部にある島群をポリネシア、西北部に存在するものをミクロネシア、西南部のオーストリア大陸に近いものをメラネシアと云ふ。諸島は主に海底から噴出した高い火山島と、浅い海に出来た低い珊瑚礁島である。氣候は一般に濕潤で温度が高く、主風は東北、東南の兩貿易風で、殊に東部では規則正しく吹いてゐる。故に高い島では風上と風下とで雨量が著しく異なる。日中は暑氣を和らげるスクールが起り易い。

文化 住民はメラネシア人、ポリネシア人、ミクロネシア人で、何れも一般に文化の程度が低



珊瑚礁島



オセアニアの民族分布

く、甚しく未開の種族も多い。タロ芋の栽培や果樹の植栽以外に漁獵を営み、カヌー(獨木)を使用して長途の航海に巧妙な技能を示す。白人に支配されてから甘蔗、熱帯果實の栽培、ココアの生産、燐鑛の採取を行ふ様になつたが、流行病等の原因で一般に人口は減少する傾きがある。大體に於て

は佛領、東北部には米領の島が多く、西北部の南洋諸島は我が委任統治地である。これ等の諸島は特に軍事、通信及び交通上の點で價值が大である。



パプア人の家族

處誌

1 蘭英領、濠洲委任統治地

七萬方軒
100萬人

2 五〇四〇米
3 四七二〇米

4 スーヴェルカレ
Nouvel Calédonie
ドニ

メラネシア

ニューギネア
New Guinea

部の低地を除いて大部分は山勝ちであり、カルステンツ、³ウィルヘルミナ等は赤道近くに在り乍ら氷河を頂く岩峯である。一般に高温多雨の土地で、海岸から直ちに大森林が生ひ茂り、極樂鳥や冠鳩が飛翔する。住民はパプア人で主に森林の中に居住して甘藷を栽培し、河岸の湿地に住む種族はサゴ椰子の澱粉を食料とする。南方の⁴ニウカレドニア(領佛)ではニウケルの産額が世界第二で、約五千人の日本人が居住し、一部は採掘に従事する。フィジー諸島(領英)ではヴィティ、レーヴ島のスヴァが良港で貯炭所、海底電線伸繼所がある。

Papuan



ウィルヘルミナの頂

ポリネシア サモア諸島のトットライ島(領米)に海軍根據地のバゴ、バゴがあり、アピアは良港である。ツサイテー(ツシエテ)諸島のタヒ

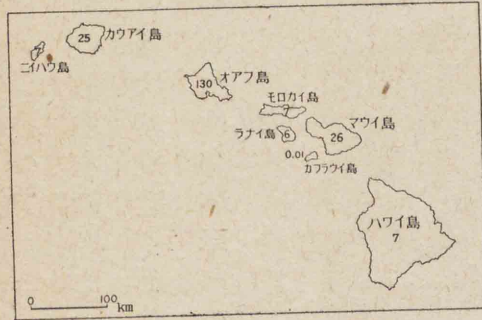
Samoan

Tutuila

Pago Pago

Apia

1 サンドウチ諸島
Sandwich
島
2 四二一〇米
3 四一六八米



人口密度 (数字は一平方尺の人数)

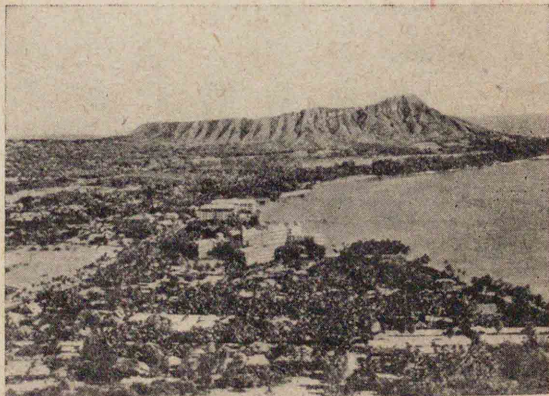
ティ島は佛領諸島の主島で、侵蝕された火山の頂上には鋭い岩山が聳え、山腹には緑樹が茂って風光明媚である。ファンニング島はヴィテイレーヴ、ノーフォーク島と共に英國海底電線の仲繼地である。



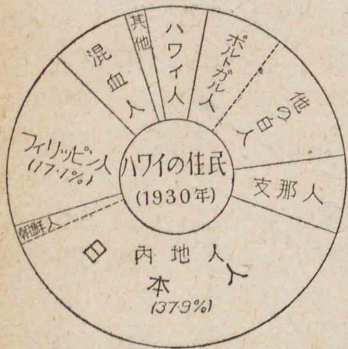
タヒティの土人

ハワイ諸島(領)は北回歸線近くの火山列島である。最大のハワイ島には著しく緩傾斜で高い火山のマウナケア、マウナロアがあつて、山頂には積雪を見る事がある。直径五呎の大火口に眞紅に輝く熔岩湖を具へてゐるキラウエアは、国立公園になつてゐて火山莊があり、山頂まで自動車道が通ずる。諸島は温暖で、耕作、居住に適してゐる。土人の数は非常

に減少し、住民の大部分は移民である。日本人は約四割で十四萬を數へ、種々の方面で重要な位置を占めてゐる。低地の甘蔗栽培は産業中の第一位を占め、主に本國に輸出される。パイナップルの廣い畑はオアフ島に多く、侵蝕された火山の裾野に獨特の景觀を現してゐる。この島は最も開拓が進み、人口が多い。南岸のホノルルは



ダイヤモンドヘッド



ハワイの住民

政治の中心で、熱帯性植物が咲き亂れ太平洋中の樂土である。パールハーバーは立派な溺谷で、太平洋艦隊の根據地である。諸島の西北のミッドウェー島、ウエーク島、ジョンストン島は多く珊瑚礁であつて、航空路の發展と共に重要な位置を占

めるに至つた。

ミクロネシア

大部分は我が南洋委任統治地であるが、少數の英米領もある。最大島グアムはマリアナ群島の南部にあり、米領で海軍根據地及び海底電線仲繼地として重要である。東南端のナウル

Guam

Mariana

Nauru

(英領)ホーシアンアイランド(英領)は隆起珊瑚礁で燐礦が採掘される。

(英領)

(英領)

日本と大洋洲

濠洲は人口が極めて少く労働力が不足であつて、北部地方の開拓は甚しく遅れてゐる。この大陸こそ日本人の移住に適してゐる所であるが、濠洲政府は嚴重な試験を課して、事實上は移民の入國を禁止してゐる。海面を防備する爲に、濠洲艦隊を置き、ポートダーウィンを軍港とする計畫も行はれてゐる。然し一方に於て我が國は羊毛を購入する大切な華客であるから、一般の對日感情は良好であり、中等學校には日本語を習得する設備も具つてゐる。

ニウギネアの西北部ではオランダ政府から土地を借りて、南洋興發會社の棉花栽培が行はれ、土人を労働者として使役してゐる。氣

候は日本人の居住に適してゐるから、この島の開發は本邦人の手によつて行ふ可きである。南太平洋の島々にも日本人が散在し、タヒテイ或はニットカレドニア等に商店を經營してゐる。ハワイ諸島には日本の移民が多く、農民として野菜の栽培に従事し、都市では商業を營んでゐる。學校の數は多く、日本の服裝を街道に見る事も少くないが、米國に於ける在留邦人の場合と同じく、この地で生れた子弟の教育には困難な問題が伴つてゐる。

第二篇 兩極地方

Polar Region

1 スピッツベルゲン
Spitzbergen
2 フランツヨゼフ
Franz Josefland
ランド

北極地方

Arctic Region

Greenland I.

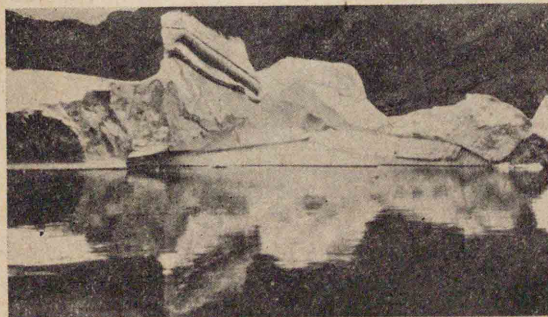
Svalbard

Novaya Zemlya

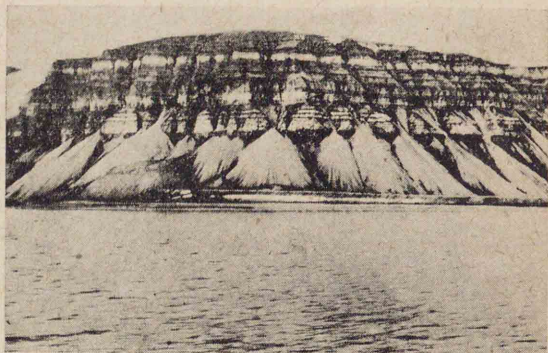
セヴェルナヤゼムルヤ、
Severnaya Zemlya

フンドトフナンセンランド
Fundotf Nansen Land

厚い海水が浮び流水が多く航行は極めて困難である。陸地は廣大な氷河に包まれて、一望白皚々とした氷原を現す所も少くない。グリーンランドは高さ三千米以上に達する高原性の大島で、氷河に蔽はれ、大規模な峽灣があり、二千米の絶壁を現す所もある。低地には白熊の外に純白の北極兎と麝香牛が群居し、西南部の海岸にはエスキモーが居住する。スヴァルバルド(ウール)では石炭を産し捕鯨が行はれる。氷河と岩石の美を賞する爲、夏期には遊覽船の航海がある。十九世紀中



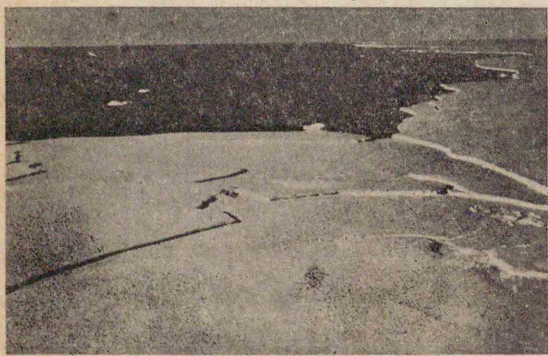
氷山



スヴァルバルドの海岸

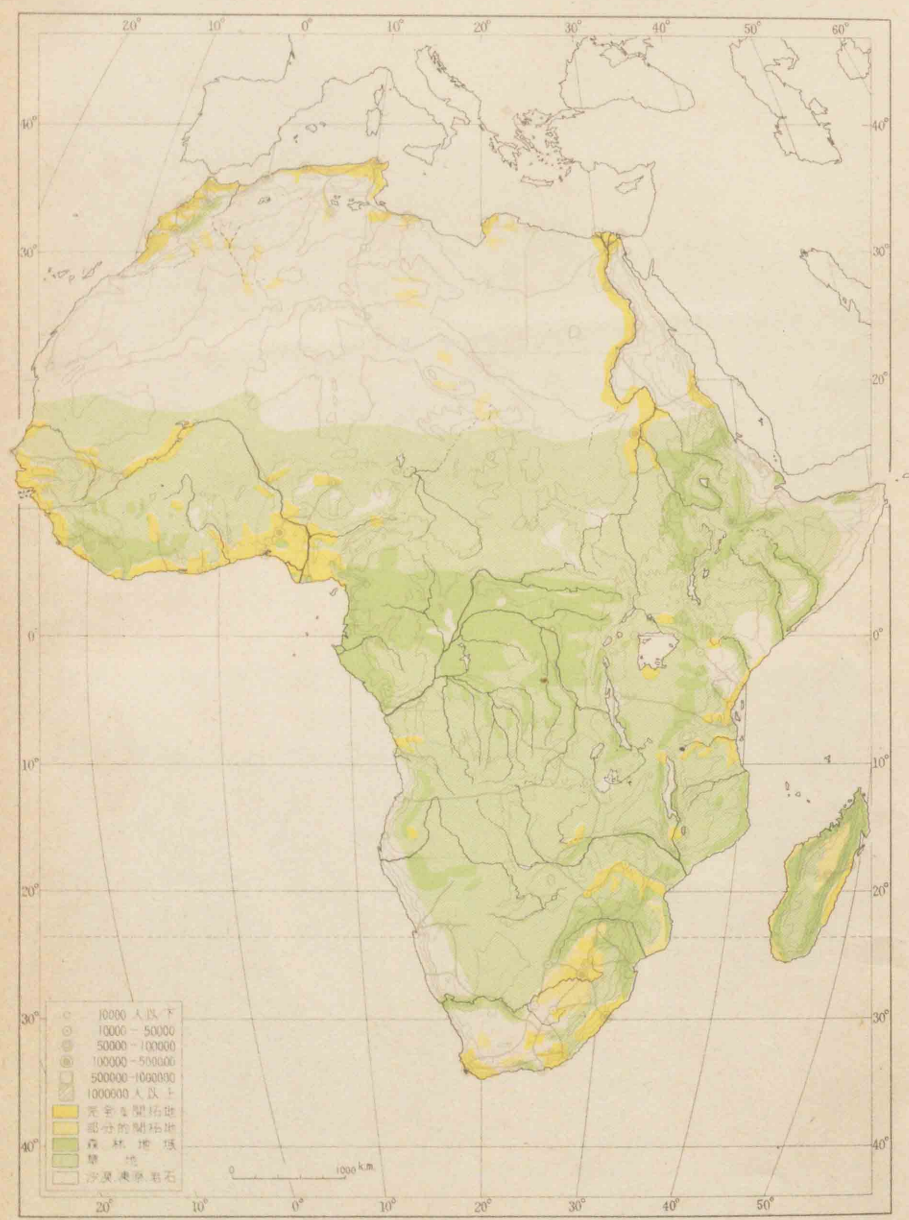
から北極地方の調査が行はれ、地理學者ナンセン(ウール)は特に功績ある探検家である。一九〇九年には遂にペアリー(米)が北極に達した。近年は航空機利用の探検が進み、ノビレ(イタリ)等がこれに成功した。シベリア沿岸の航路は最近にソヴィエト聯邦が開拓し、シベリアコップ號が初めて通過してゐる。

南極地方 南極大陸が大部分を占め、一面に厚い氷雪で蔽はれ、海岸には氷壁が連り、風光最も寂寥である。殊に冬期は風雪が吹き荒み、暗夜に閃めく極光を見る。ロス海の沿岸にはエレブス等の活火山があつて、氷雪の



南極の大氷原(大隈灣)

一三七七〇米



アフリカ洲



ペンギンの群

にロックス海の岸に着き、こゝに大隈灣の地名が残されてゐる。近年に米人バードが飛行機で探求に従事し、幾多の重要な発見を行つてゐる。

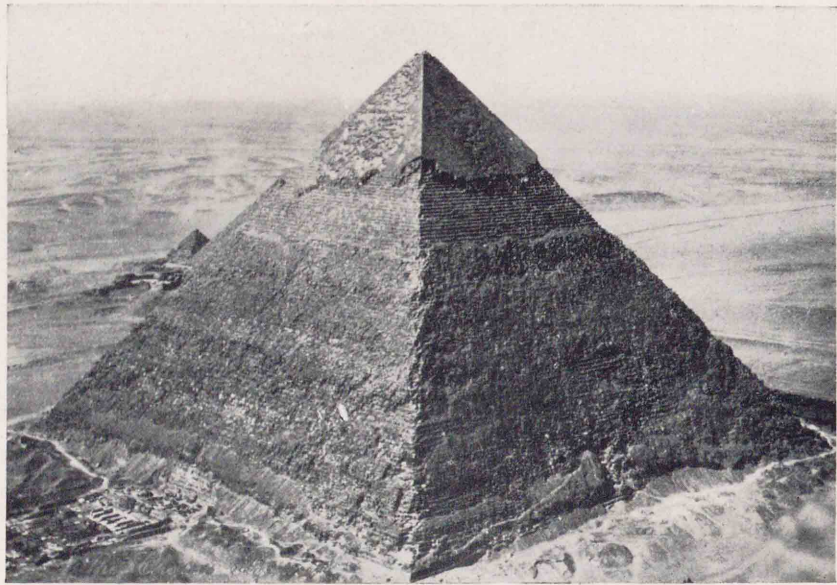
中から噴煙を上げてゐる。北極地方より更に気温が低く、植物は全くないが、氷山上には諸種のペンギンが群棲し、附近の海中には鯨が多く游泳して、ノールウエー、日本等の捕鯨船の活動舞臺となる。この地方の遠征は二十世紀の初めから盛になり、アムンゼン(ウエー人)が先づ一九一一年に南極に達し、スコット(英人)の一隊も一ヶ月遅れて南極に達したが、歸途に探検の犠牲となつた。白瀬中尉は一九一二年



ケープタウン附近の海岸



ヴィクトリア深布



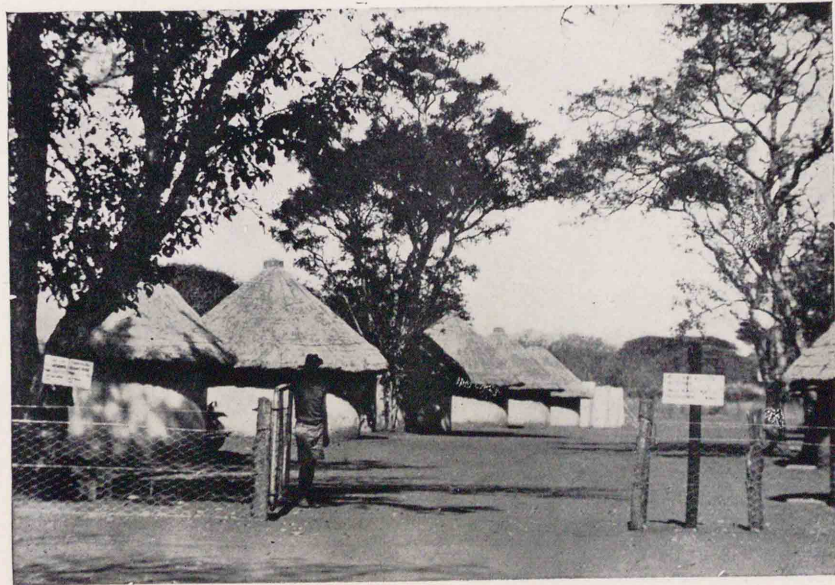
ピラミッドと沙漠地



南阿土人の部落



スフィンクスの細部形



クリューゲル国立公園

アフリカ洲
三〇〇萬方
一四三〇萬人

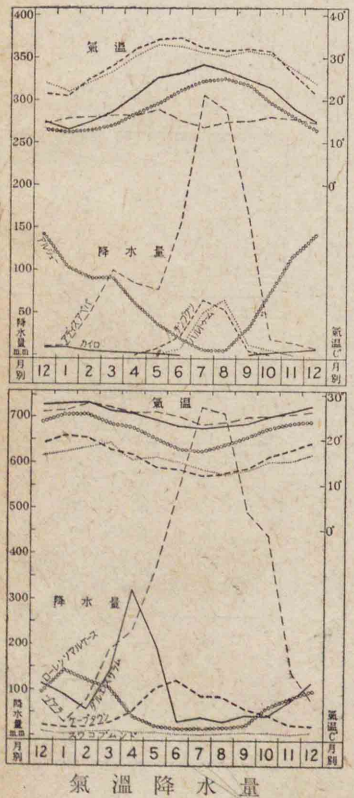
1 五九六九米
2 五一九四米

第三篇 アフリカ洲

第一章 概説

地勢海洋 北西部のアトラスはヨーロッパに続く高い山地で、南部にあるケープ山地の高度は著しくない。他は一般に臺地、高原状の土地が広く發達する。しかし一方には大規模な盆地が存在して、コンゴの流域とチャード湖の盆地等を現してゐる。東部には南北に連る大陥没地帯があつて、中にタンガニカ、ヌヤッサ等の湖水を湛へる。その附近にはキリマジャロの高山があつて、ケニ

ヤニア、タンガニカ、ヌヤッサ、キリマジャロ、ケニ



スエズ運河と沙漠臺地

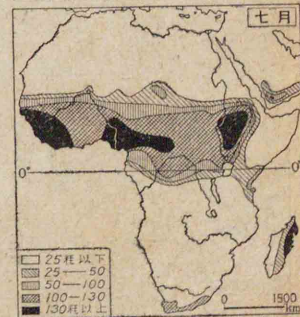
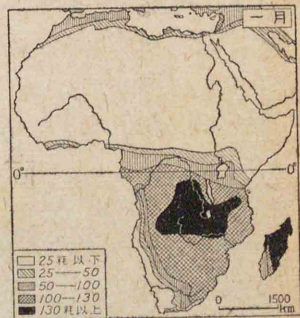


ポートセイドの埠頭

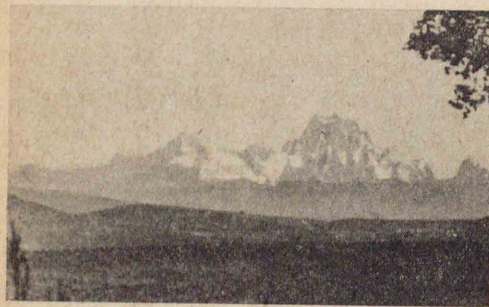
ヤの尖鋭な火山やルーウエン
ゾーリと共に、赤道附近でも
氷河を戴いてゐる。大西洋
には火山島が点在し、南部で
は水温の著しく低い部分が
あり、その影響で沿岸は沙漠となる。印度洋にはモザンビク海峡を
隔ててマダガスカルの大島が横はり、附近に火山島もある。

氣候

概して暑熱が強いが土地の高低による気温の差は著しく
認められる。七月にはサハラ沙漠からコンゴ盆地にかけて低気
壓となり、赤道附近から北部に雨が多く、南部では南端に雨を見るの
みで、一般に乾季となる。一月の雨量分布は、赤道に對し七月の夫れ
と反對になる。赤道附近の多雨地には原生林が擴がり、河中には河
馬、森林にはゴリラ、チンパンジー等の類人猿と犀、アフリカ象が棲息
する。その外側に當る土地は草原を現し、疎に樹木の生えてゐる所

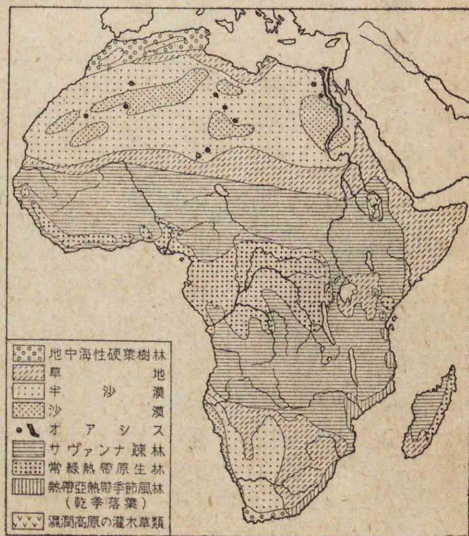


降水量



ケニヤの遠望

もあり、獅子、ジラフ、縞馬等が棲み、
羚羊類の大群が大原野を移住す
る状は、洪水のやうであると云ふ。
サハラ、リビアの大沙漠の外に、南
部にはカラハリの沙漠があつて、
風の侵蝕で岩石面が露出し、極端
な乾燥地を示してゐる。

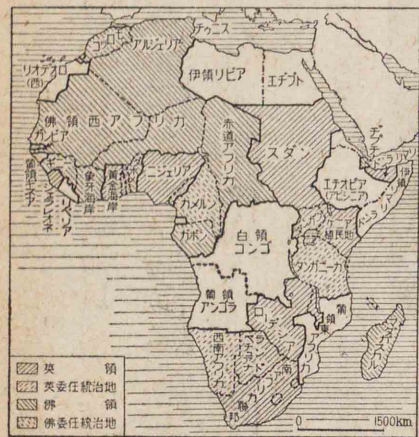


植物帯

内陸流域は大陸の三分一、面積を占める。地
中海沿岸及び大陸の南西端は、冬に雨が降る地
中海性氣候である。サハラの南からザンベジ
河に至る地帯にはツェツエ蠅があつて家畜を害し、睡
眠病等の悪疫を媒介する。

住民、政治

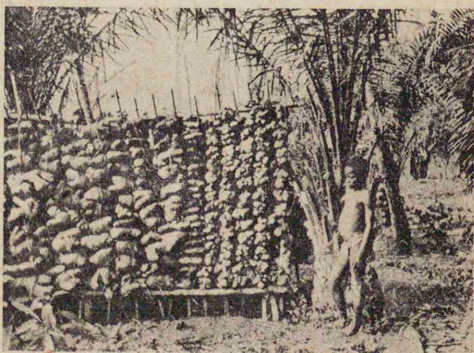
土人の内でカラハリ地方のホッテ



英佛の領土及び委任統治地

交通は未だ原始的の状態で、陸上交通は擔夫、馱獸に頼つてゐる。鐵道の敷設された土地は少く、短い開拓鐵道が所々にあるのみで、比較的發達してゐるのはナイル河の三角洲平野、アトラス地方及び南阿の地方である。英

よつて山羊等の遊牧或は諸種の農耕を行ふ。獨立國の體裁を保つのはエジプトとリベリアのみで、他は總て歐洲諸國が領有する。英領は最も廣くて價值があり、佛領が之に次ぐ。英領は増加したが、價值ある部分は少く、獨逸は分割された舊領の返還を望んでゐる。他に西、葡、白領が介在する。



ヤム芋の乾燥

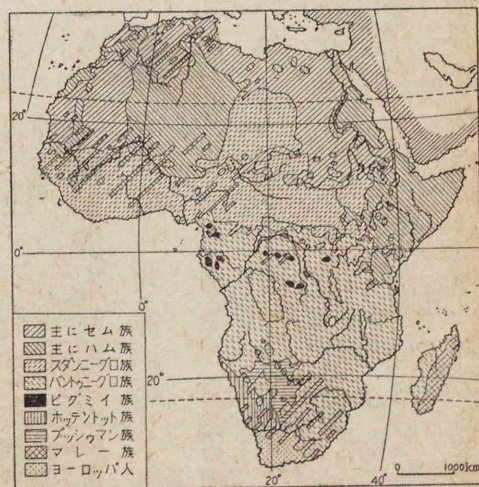
交通、産業



スダンニエーグロの部落

等であり、家は概して丸屋根を有する茅屋である。サハラ沙漠北部、ソマリ半島にはハム族、セム族が住し、アフリカの土人の中では最も勝れた種族である。風俗は似よつてゐて、頭を布で包み、長い衣服を纏ひ、土地の性質に

ントットやブッシュマンは小數で最も原始的な生活を營んでゐる。黒色人種はサハラ沙漠以南を居住地とし、高温度の土地に廣い分布を示してゐる。この人種は衣服を着用する事が少く全裸に近いが村落を作り粟、玉蜀黍等を耕作するものが多い。食物は穀類とヤム芋、バナナ



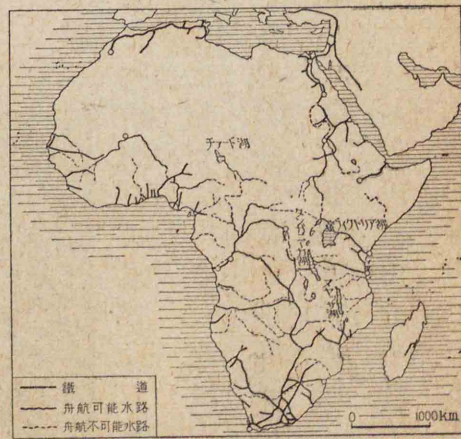
住民

チュニス 三萬方軒
 二萬萬人
 アルジェリア 三九萬方軒
 六五萬人
 モロッコ 四萬方軒
 五〇萬人



黒人の舞樂

國の計畫による大陸縦貫線は次第に
 進捗し、南部の東西横斷線も開通した。
 然し近時はサハラを横斷する自動車
 の交通も開け、更に航空路はヨーロッパ
 と北部の主要地を連絡するものが數
 條に達し、一部はサハラを越えてコン
 ゴーに達し、或
 は大陸縦貫鐵
 道に沿つて南阿に到る。コンゴト、ナイル等
 の水運は未だ重要である。産業發達の程度
 は低く、簡単な農牧業を主とし、稀に重要な生
 産があるに過ぎない。牧畜は南阿の羊、牛の
 みが著しい。鑛業では南阿聯邦の金の外に
 金剛石が古くから有名である。



河川交通と鐵道

第二章 各説

一 アトラス地方(バーバリ地方)

Barbary Region

アトラス山地が大部分を占め、四千米以上に達する山頂には積雪がある。地中海性氣候で適度の雨量があり、麥類とオリブ、葡萄を産し、羊、山羊、牛が廣く飼養される。ジブラルタル海峽に臨むタンジエールは商港で、附近の地と共に中立地帯である。チュニス(佛領)にはイタリー移民が多く、ビゼルタは佛の海軍根據地である。アルジェリア(佛領)の主邑アルジェーは本國フランスとの貿易が盛である。これ等の町では何れも平屋根の家屋が密集し、烈日に白く輝いて特有の都市景觀を現す。モロッコは大部分フランスの保護地で、近年邦品の入絹、綿製品の進出が著しい。

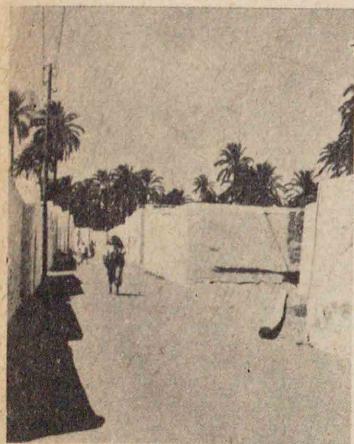
Bizerta 2

Tunis

Algeria

Algiers 20

Morocco



トリポリの村落と窓のない家

の主邑アルジェーは本國フランスとの貿易が盛である。これ等の町では何れも平屋根の家屋が密集し、烈日に白く輝いて特有の都市景觀を現す。モロッコは大部分フランスの保護地で、近年邦品の入絹、綿製品の進出が著しい。

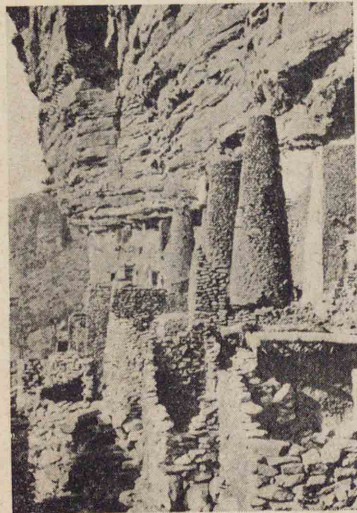
伊領リビア
一四萬方籽
三萬人

二 サハラ地方

廣く沙漠の景觀を現し、地形は一般に四、五百米の臺地であるが、三千米に達するティベス^{Tibet}の岩石山地も存在し、岩峰が島狀の丘陵になつて聳える景色が見られる。砂丘が發達して波浪の狀を呈し遠く連る所もある。氣候は極端に大陸的で稀に驟雨が襲ふ。沙丘



オアシス



サハラの穴居

地域の縁邊部では、棗椰子や杏等の果樹に圍まれた泉地に聚落があり、岩石の土地では岩壁の下に穴居のやうな居住を營む土人の聚落もある。佛、伊兩國の領土が多く、兩國は鑽井灌漑による開發に努めてゐる。

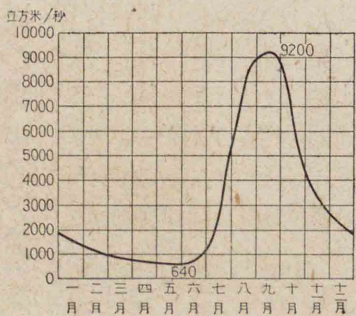
エジプト
一〇〇萬方籽
一五〇萬人

三 エジプト(ミスル)及び英領エジプトスタン

Misr Anglo-Egyptian Sudan

英領エジプトスタン
三六萬方籽
五五萬人

ナイル(ヌール)の流域が最も重要で、下流域は沙漠である。上流には雨が多いから、季節的に氾濫が起り、河畔の土地には堰堤の築造以前は多量の沃土を生じたので、沿岸は古くから耕作地で古代文化の發育した土地である。英領エジプトスタンではイギリス、エジプトが名義上の共同政治を行ひ、首府はハルトゥーム^{Khartoum}にある。天産物の中で南部のアラビアゴムの産額は世界第一であり、近年はブルーナイルに堰堤を設けて棉の大栽培が行はれてゐる。この地方へも綿製品、人絹、絹織物等の日本品が侵入してゐる。エジプトは長く

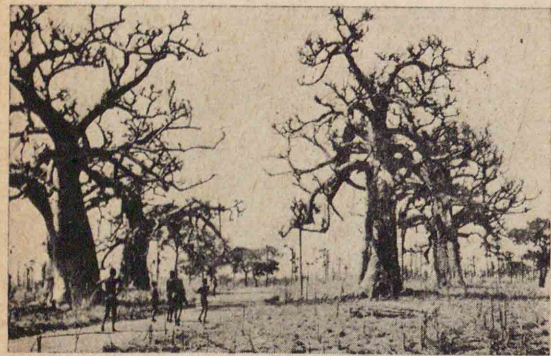


ナイル各部の水量の相違と流域の氣候

トルコ、イギリスの勢力の下にあつたが、一九二二年に獨立して立憲王國となつた。然し、未だ英國の勢力が強い。全面積の僅か三十分の一(臺灣)に相當する河岸の平地及び泉地の上に、殆んど全部の住民が集中して、農業を営み生活する。百年ほど前から河水の調節が行はれて灌漑の方法が完全となり、年に二、三回の收穫が得られる。棉は第一の産物であつて良質を誇つてゐる。他に穀物の産額も多く、葉煙草の生産はないが、卷煙草は有名である。貿易は主に英國との間に行はれるが、近年は日本からの綿製品、人絹織物等の輸入が著しく増加し、我が國へは少量の棉花等を送る。首府カイロでは新舊の文物が交錯し、街路には駱駝、自動車等が並んで奇觀を呈する。陸、水、空の交通の要路にあたり、アフリカ第一の都會である。附近には古代文明の遺跡が多い。この地方に特有な石灰岩で築いた金字塔、花崗岩の彫像等は常



ナイル沿岸の耕地分布



パオ

に觀光客を集めてゐる。アレクサンドリアはエジプト第一の貿易港である。スエズ運河は一八六九年(明治三年)に佛人レセプスによつて湖水を利用して開鑿され、全長一六〇浬あり、兩岸は低い沙漠で、棘のある植物が疎に生じ、所々に棗椰子を植ゑた村が散在する。樹沙漠の中に出來たポートセイドの埠頭にレセプスの像が高く立つてゐる。



スエズ運河

四 スタン及びアップパーギネア

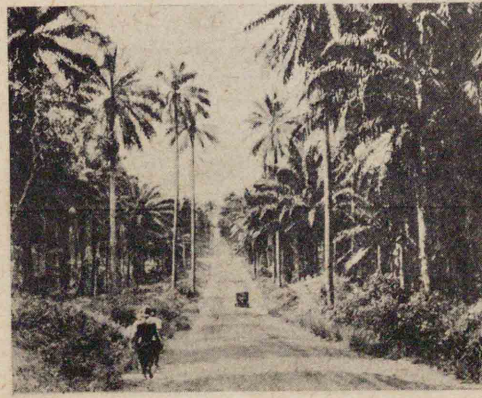
サハラ沙漠の南方で、東西に擴がる樹木の少い草地地帯の内陸をスタン地方と稱し、

- 1 産額世界一
- 2 ゴールドコースト(英領)
- 3 コートデヴァル(佛領)
- 4 産額世界一
- リベリア

幹が非常に太く枝の短いバオバブ樹は、この地方に特異の植物景觀を見せてゐる。ギネア灣北岸の低地で、主に高温多雨な叢林地帯をアッパーギネアと呼ぶ。西部スタン、アッパーギネアには英、佛、葡等の領土が錯雑してゐるが、アッパーギネアは白人の墓地と呼ばれる不健康地である。産物にはスタン地方の棉、アラビアゴム、セネガル、ガンビアの落花生、黄金海岸、象牙海岸等のココアがある。リベリア(首府モンロビア)は米國で解放された黒人の獨立共和國である。

五 中部アフリカ

佛領赤道アフリカ南部、ローアギネア及びビコンゴ流域を占め、佛、白、葡等の領土である。赤道に跨る地域は高温多雨の叢林地で、南北には次第に樹木が少なくなつてゐる。



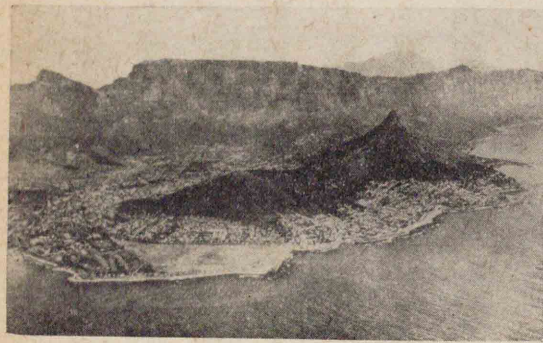
油椰子

リベリア(首府モンロビア)

白領コンゴ
三六萬方籽
一〇〇〇萬人

南北ローデシア
一三萬方籽
一四萬人
ベチアナランド
七萬方籽
一五萬人
西南アフリカ
六萬方籽
二五萬人

南阿聯邦
三三萬方籽
八五萬人



ライオン山とテーブルマウンテン

六 南部アフリカ

住民としては黒人種のバント族が廣く分布し、油椰子を植ゑて椰子油を生産するが開拓は遅れてゐる。然し白領コンゴ南部のカタンガの銅、ラヂムの他にカサイの金剛石は世界一の産額を示す。

ローデシア、ベチアナランド、西南アフリカ以南の英領で高原が大部分を占め、南半は温帯で北半に於ても高地には白人の居住が可能である。住民はバント族の外に、ブル(オランダ人の子孫)と英人が主として南阿聯邦に居住する。その他印度人は十萬以上に達し、特にナタル州の甘蔗栽培に従事してゐる。自治領の南阿聯邦は最も重要であつて、ヨハネスブルグ附近の金は世界一の産額を示し、

伊領エリトレア 三萬方籽
 二萬人
 ソマリランド 二萬方籽
 一〇〇萬人
 佛領 二萬方籽
 七萬人
 英領 一六萬方籽
 五萬人

キンバレー等の金剛石は世界三位に減少した。ケープタウンは机のやうな形を呈するテーブルマウンテンの下にあり、東南部のダーバンは、入江の口を閉塞する砂洲の上に發達した港町である。南阿聯邦は日本の人絹織物や綿製品等を輸入し、日本へは羊毛等を輸出するが、輸出額は輸入額より遙に少い。南阿ではアジア人の排斥が盛であり、更にこの片貿易の爲に我が輸出増加は困難である。

七 東部アフリカ

北は紅海沿岸のエリトレア、ソマリランドから南、葡領東アフリカに到る地方である。南アフリカと共に本大陸に於ける最高地帯を含む。氣候は沿岸低地と高原では著しく相違する。住民は北部で



奇獸オカピ

1モザンビク 葡領東アフリカ 七萬方籽
 四〇五萬人
 ウガンダ 二萬方籽
 三三萬五千人
 ケニヤ 五萬方籽
 二〇〇萬人
 タンガニカ 六萬方籽
 五〇六萬人
 エチオピア 六萬方籽
 五五五萬人

ハム族、中部及び南部ではバントツ族である。葡領の東アフリカは開發が未だ進まない。

ウガンダ(英國保護國)は近年棉の栽培が盛でケニヤ

(英植民地)タンガニカ(英委任統治地)と共に良質のコー

ヒー、シサル麻の産があり、マガディ湖畔には

天然曹達を産する。この地方には野獸保存

地域が設けられ、獅子等の猛獸が棲息し、諸種

の羚羊、ジラフの外に縞馬や駝鳥の群を望む事が出来る。港市には

丁子の産地ザンデバルの他にモンバサ、ダルエスサラム等がある。

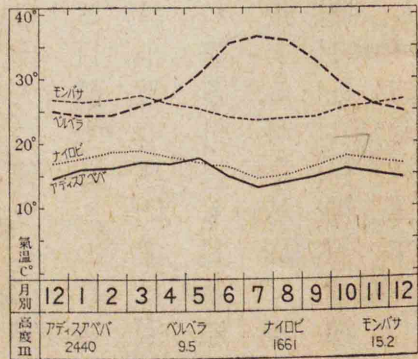
エチオピアはアビシニアとも云はれ、住民のハム族はキリスト教

を信じ、尙武の念が強く、高峻な臺地地形を利用して、良く獨立を維持

して來たが、近年イタリーと戦つて敗れ、その植民地として經營され

てゐる。文化は比較的に低く、住民は多く裸足で生活してゐる。生

産の種類に乏しく、コーヒーのみがモッカコーヒーとして輸出される。



高度による氣温の相違



南アメリカ洲

日本公使館所在地
南阿聯邦
プレトリア

2 伊領ソマリラン
ド、エリトリア

マダガスカル
六萬方軒
三六〇萬人
1 マダガシーシュ
Madagascar

首府アデイスアベバにはヂブティからフランス經營の鐵道が通ずる。
沿岸は英、佛、伊に分割されたソマリランド、エリトリアの乾燥した不
毛地をなす。佛領の¹マダガスカルは世界第四の高臺性の大島であ
る。東部に¹ホヴァ族、西部にバントゥーニグロ族がある。
東部アフリカへは近年になつて我が綿製品の輸出が多くなり、英
國商品と競争してゐるが、然し我が國への輸入は僅に棉花、曹達、工業
用鹽のみに限られてゐる。

日本とアフリカ アフリカの大陸は從來日本人に餘りに閑却さ
れた傾向がある。多くの旅行者が古蹟を探る目的で訪ふのはエジ
プトの一隅に過ぎず、内陸の旅行を試みたのは小數の専門家に過ぎ
ない。然し南米航路の汽船が印度洋岸の港に寄る外にも、貨物船の
往復があつて、日本の製品は次第に販路を擴張する勢を示してゐる。
それ故に將來はこの地方の正確な知識が必要であり、舊獨領の地域
に於けるドイツ人の活動なども、他山の石として注意に値する。



アンデスの山頂



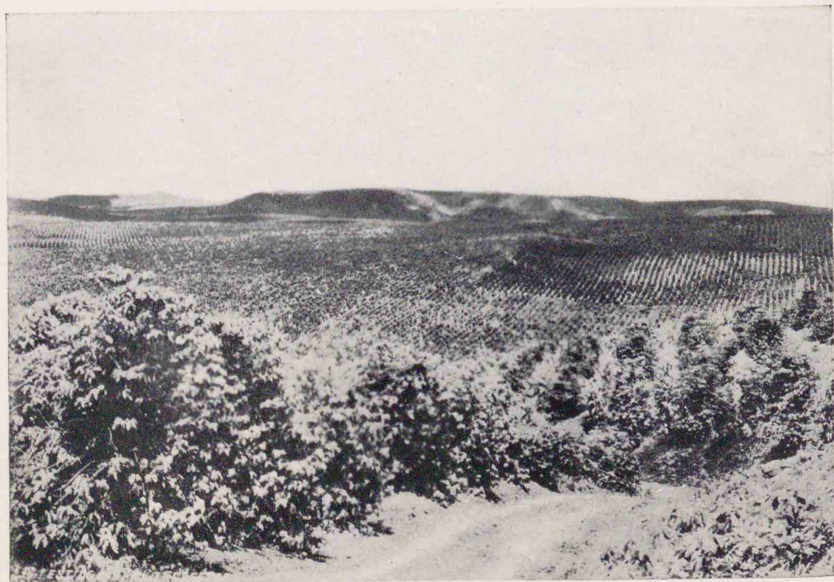
バルパライソの港市



サオパウロの街路



帝王椰子の並木



ブラジルのコーヒー園



リオデジネイロの港灣

南アメリカ洲
一八四萬方軒
八〇七萬人

1 ソラク
六六九〇米
イリマニ
六四五九米
2 七〇三五米

第四篇 南アメリカ洲

South America

第一章 概説

地勢、海洋

Andes

アンデスは長大な山系であり、北部のコトパクスは雪を戴いた活火山で六千米に近い高度に達する。中央部は幅廣くボ

リヴィア高原を含み、氷河を流す高峯が急に聳え、南部に至るに従ひ狭

くなつて、²アコンカグアの峻峰は山系を横斷する鐵道の附近にある。

Aconcagua

チリーの南部では太平洋岸に立派な峽灣が發達して小島や瀬戸が

Chile

多く、氷河が著しく、湖沼も多く壯絶な風景を現す。東部にはアマゾ

ン(アマソナス)の廣い流域を距てギアナ高地とブラジルの山地と

Amazonas

Guyana Highland

Amazon

臺地がある。ブラジル山地は大西洋に急崖を以て臨み、最高二千米

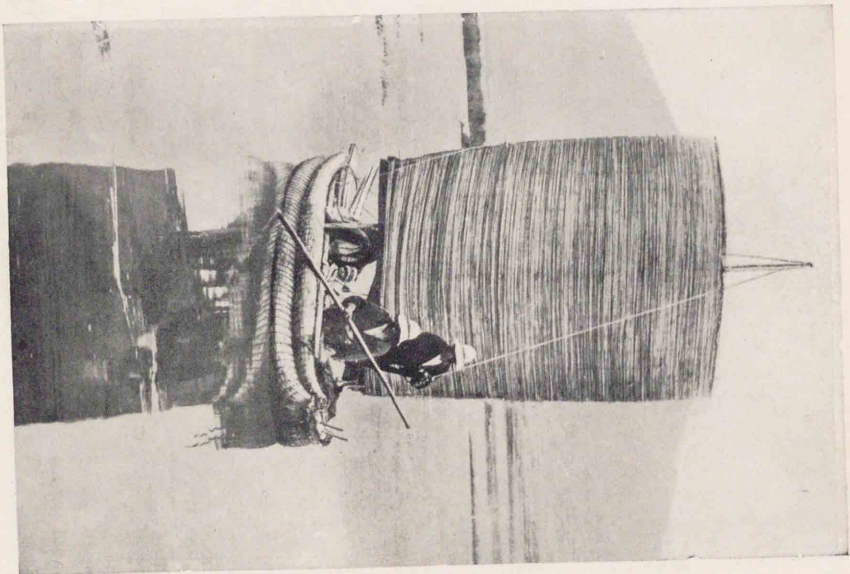
以上の古い花崗岩山地であり、西北方に緩斜して平坦な臺地に續く。

太平洋岸の南部には寒冷なフンボルト海流があり、海霧が發生し易

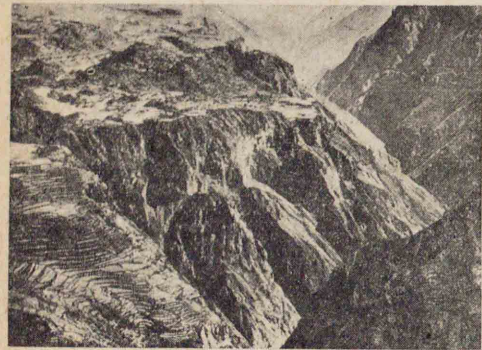
Humboldt



リヴィア高原のペルー人



チリのカカ湖上



インディアンの階段耕作

なつてゐる。パタゴニア臺地は乾燥した草地である。

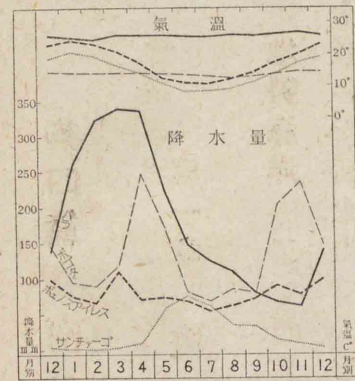
住民政治 原住民のインディア American Indian

ンはアンデス山中で灌漑耕作を営み、森林や海岸では狩獵、魚獲で生活してゐたが、歐人の移住後離婚し、純粹

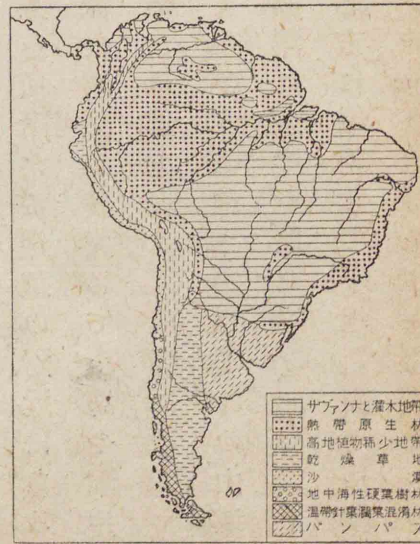
なもの減少した。西、葡兩國の子孫が勢力を占め、風俗や言語が本國と似てゐるので、ラテンアメリカ或はロマンアメリカと云はれる。然し南部の温帯地方を除いては純粹の白人が少く、インディアン及び黒人と白人との雜種が最も多數を占める。その他にヨーロッパにイタリーの移民が多く、日本の移



人種及び言語分布

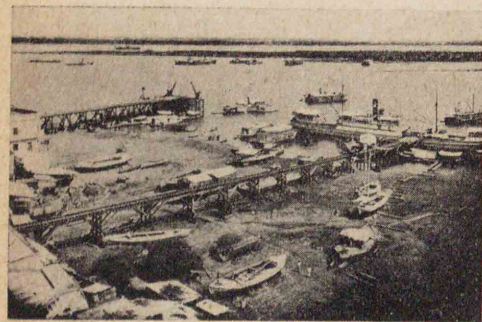


流域では夏に雨が多く、疏林、草地の状態を示す。太平洋岸の中央部は乾燥して沙漠を現す事が多く、ペルーの海岸では海面から直ちに砂山が高く聳えてゐる所もある。南部では西風が卓越して西岸に雨多く、山地には針葉樹林や山毛櫸の一種が密林と



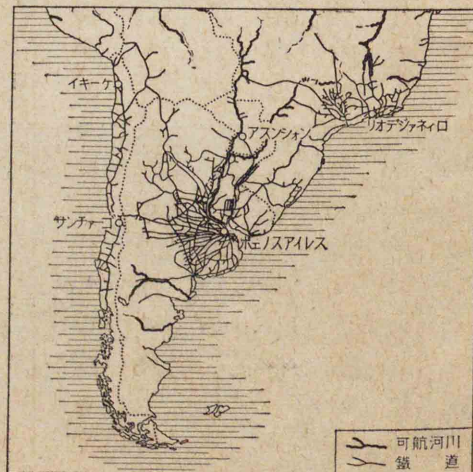
植物帯

- 1 チリ、アルゼンチン間クンパル鐵道 三四八九米
- 2 オロヤ鐵道 四八三四米
- 3 ボリヴィア中央鐵道 四八八〇米



アスンシヨンの河港

地では、薪を燃料とする汽船が唯一の重要な交通機關である。大都市を連絡する航空路の發達は著しく、主に米、佛、獨の會社で經營され、大陸を廻る航路は殆んど完成し、中米、西印度諸島を経て米國と、大西洋を横斷し、アフリカを経てヨーロッパの諸都市と連絡されてゐる。



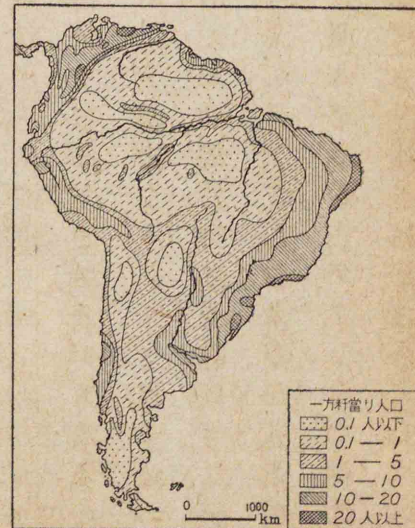
中部以南の交通網



ブラジルに於ける日本移民のコーヒー園

狀に延びる。チリ、ペルー、ボリヴィア等には世界で最高の鐵道線路があり、乗客が山岳病に罹ることもある。ペルー等では太平洋岸から谷に沿つて短小な鐵道が内部に向ふ。アマゾンラプラータ、オリノコ等の河が上流まで利用され、殊にアマゾンの森林地では、薪を燃料とする汽船が唯一の重要な交通機關である。大都市を連絡する航空路の發達は著しく、主に米、佛、獨の會社で經營され、大陸を廻る航路は殆んど完成し、中米、西印度諸島を経て米國と、大西洋を横斷し、アフリカを経てヨーロッパの諸都市と連絡されてゐる。

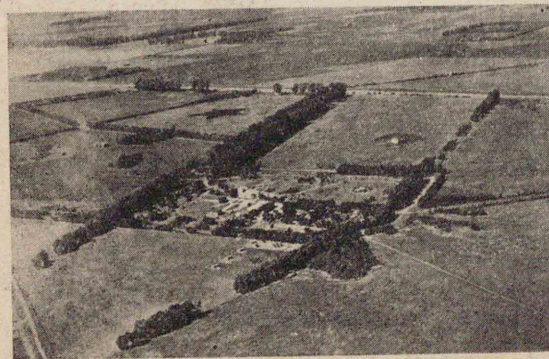
民もブラジルでは次第に増加してゐる。今より約百年前に英、佛領のギアナ以外は全部獨立し、今は總て共和國となつたが内政の亂れてゐる國家が多い。A B C 三國即ちアルゼンチン、ブラジル、チリ



人口密度

1 ヴェネズエラ
 ヴェネズエラ 九萬方籽
 コロンビア 二五萬方籽
 コロンビア 九〇萬人
 ギアナ 三萬方籽
 英領 三萬人
 佛領 九萬方籽
 三萬人
 蘭領 一五萬方籽
 六萬人

産業 一般に農牧業を主とするが、北部の熱帯低地には酷熱の不健康地が広い面積を占め、白人の居住に適せず、アマゾン流域の開発も日本人等熱地に耐へる民族の手を待つてゐる。沿岸の交通の便利な地帯では黒色人種の労働力により、雨が多く気温の高いのを利用してカカオ、バナナ、甘蔗等の栽培が行はれる。ブラジル山地のコーヒー栽培は極めて大規模である。アルジェンチンの温帯平野では牧羊、牧牛が廣く行はれ、小麦の栽培が盛大であるが、大地主制度の爲に經營は極めて粗放であり、道路も不完全で砂塵や泥濘等が甚しい。鑛産物はアンデス山地に多く、石油、銅、銀等はアンデス諸國の主要な輸出品である。ブラジル、ギアナ山地には金、金剛石を産し、鐵鑛はブラジル山地で多く採掘される。工業の發達は一般に遅れてゐるので、貿易では原料と農畜産物を輸出し、精製品を輸入し、相手國は米國を第一として英、獨がこれに次いでゐる。

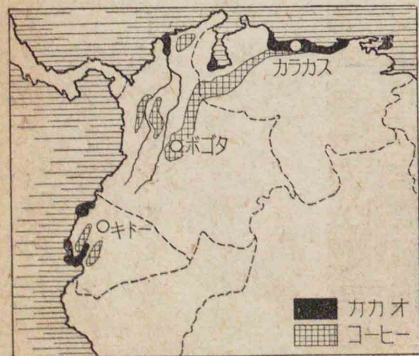


パンパス地方の大地主の莊宅

第二章 各説

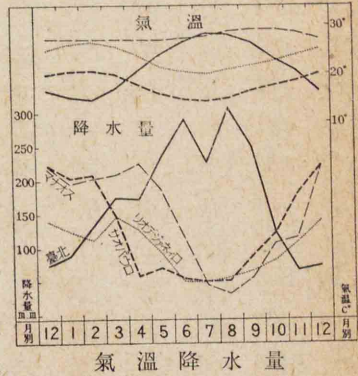
一 北部諸國

アンデス山系はコロンビア、ヴェネズエラでコルディエラオリエンタレ、コルディエラオクシデンタレ等に分れ、間にマグダレナ等の河谷がある。コロンビア、ヴェネズエラの石油採掘は重要であつて、マラカイボー附近では海中まで石油坑槽が聳え、海岸には英、米會社の油槽が並んでゐる。低地に甘蔗、バナナ、カカオ、斜面にコーヒーが栽培される。ボゴタ、カラカスは何れも首府



コーヒーとカカオの分佈

ブラジル
八三萬方軒
四九〇萬人



で高地にあり、それ等に對してバランキアラ、ラ
グアイラの外港がある。ギアナでは英領が最
も開發され、首府はジョージタウンである。
Georgetown

二 ブラジル (ブラシル)

概説

ブラジルは南米第一の大國であるが、未開の森林、原野は未だ廣い。交通が發達し、國民の素質が向上し、優秀な移民と資本が一層流入するならば、その豊穡な土地と天與の資源が開發されて、世界の大國となり得る國であらう。

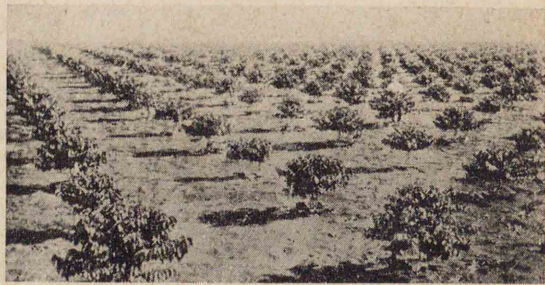
自然

北部にギアナ山地の一部が現れ、ブラジル山地の西北には廣大な臺地があつて、世界無比の大熔岩臺地がその中に存在する。

サンフランシスコ、パライーニア及びアマゾンの支流がこれを彫刻し、イグアス等の雄大な瀑布を懸けてゐる所もある。アマゾンの低地は

高温多雨で原生林が繁茂し、河流は網狀に分れて間に島を作り、低濕

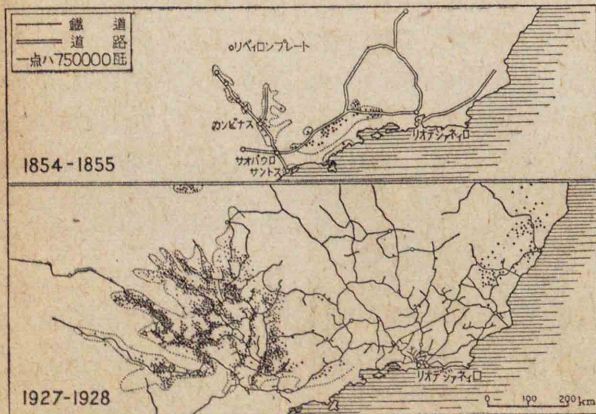
1 高さ六二米



サオパウロのコーヒー畑

の土地が多い。森林中には鸚鵡の類が群翔し、樹幹には蘭科植物が着生して美花を示す。東南の高地は亞熱帶的で、南部の氣候は溫帶性である。文化 ポルトガル人の子孫が指導的位置を占めてゐるが、アメリカインディアンとの雜種が最も多くて、全人口の約三分二を占め、純粹未開のインディアン

は奥地の熱帶に、高温の海岸低地には黒人が多く、白人との雜種を併せ、約一割五分を占める。イタリイ人はその南方に多く居住し、ドイツ等の移民は更に南部の涼しい所に、各氣候に適して住んでゐる。

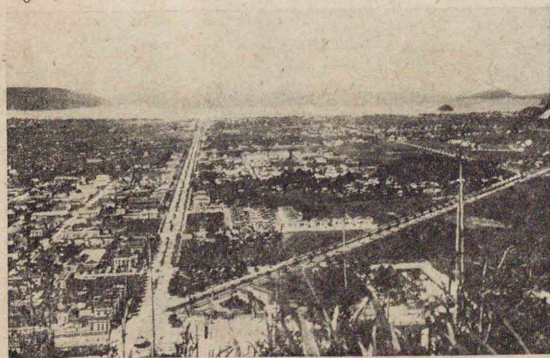


ブラジルコーヒーの分布



パタゴニアのインディアン家族

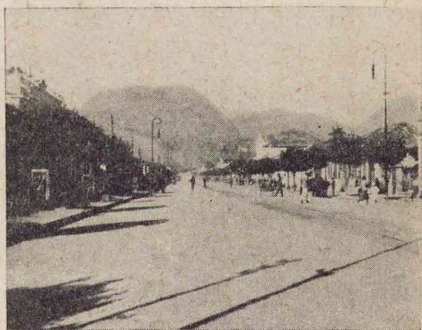
八割を産出し、輸出総額の約七割を占めてゐる。その大部分はサオパウロ州で栽培され、特にテラロッサと云はれる赤土の所に收穫が多い。リベロンプレイト、バウル附近のコーヒー園では日本の集團移民が居住してゐる。



サントスの港

る。日本人は約十九萬人移住し、將來も期待されたが、最近は多少の制限が加へられてゐる。

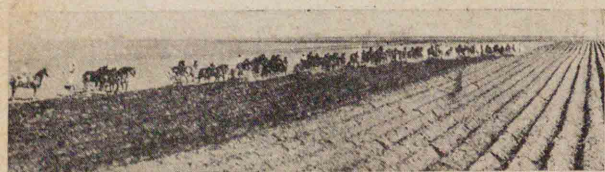
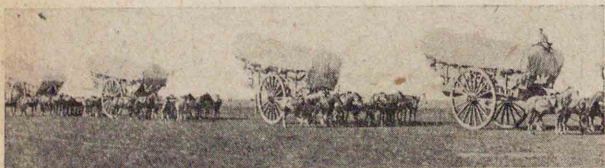
ブラジルは農業國であるが、耕地は未だ僅で牧畜及び農耕の餘地は多い。ブラジル山地と臺地の草地には牛豚の牧畜が盛で、何れも頭數に於て世界第三位である。ブラジルにはコーヒー國の稱があり、原産地のアラビアを凌駕して、年々世界の約



ドイツの植民都市ノヴァフライブルグ

更にサオパウロ州を始め、ペルナンブーコ内部の高地の棉作は著しく産額を増し、高温で多濕の海岸地には甘蔗が多い。パラニア流域はマテ茶を出す。鐵の埋藏量は世界無比と云はれ、鐵鑛のまゝヨーロッパへ輸出される。工業の發達は遅

れたが近年はリオデジャネイロ附近の急斜面に水力發電所が出来て各種の工業が起り、殊に紡績工業は南部で隆盛になつて來た。バイアはカカオ、煙草、ペルナンブーコは砂糖、棉花の輸出港である。首府のリオデジャネイロ及びサントスからはコーヒーが輸出される。リオデジャネイロは港口にはパンドアスカ



バンパス羊毛の運搬と玉蜀黍の耕作

1 ベレム
Belém

アルゼンティン 三九萬方軒
ウルグアイ 一〇〇萬人
パラグアイ 一八萬方軒
一九萬人
四五萬方軒
六萬人

ール(の砂塊糖)の花崗岩峯が聳え、帝王椰子の並木で飾られた美しい都市である。マナオス、¹パラはゴムの輸出港である。
Manaos 9 Para 30

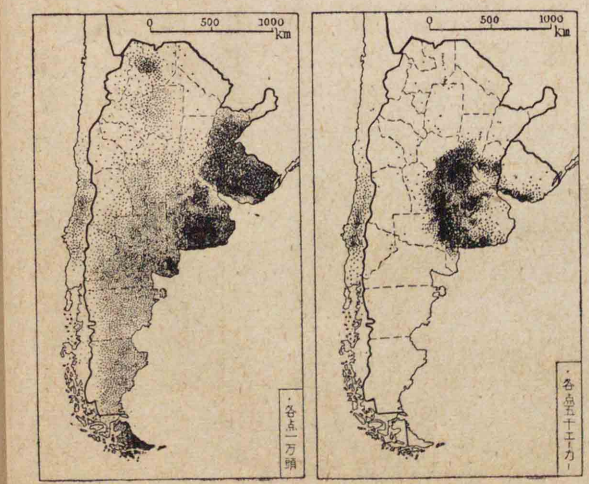
三 南部諸國

アンデス山系とブラジル山地の間にあり、アルゼンティン、ウルグアイ、パラグアイの諸共和国を含む。

アルゼンティン(アルヘンティナ)面積は

我が國の約四倍で、南米で最も富裕な國である。北西部のアンデス山地及びリオコロラド以南のパタゴニア臺地は何れも乾燥地帯で荒地を現す。

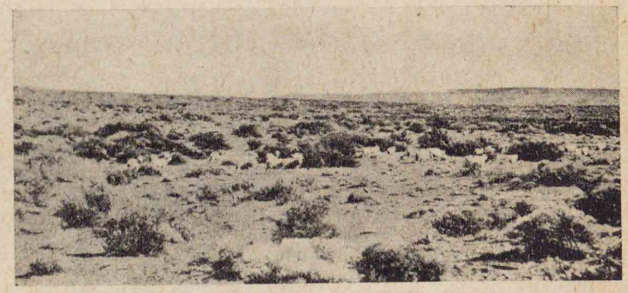
ラプラータ流域の北部はチャコ地方で、南部にはウルグアイの西部にかけて重要なパンパスの草地がある。住民の



羊の分布

小麦の分布

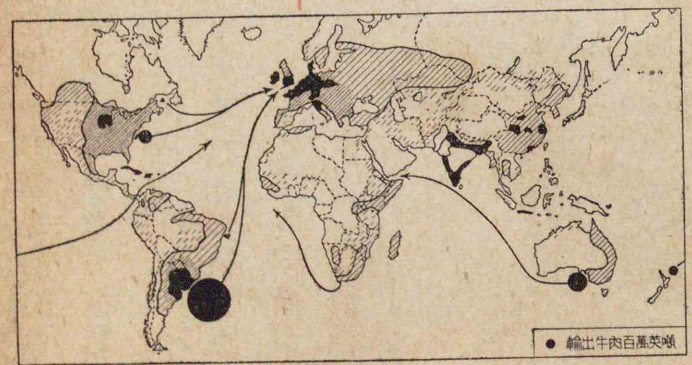
1 世界第二位



乾燥草地のパタゴニアの東

大部分は歐洲移民で主にパンパスに集り、ウルグアイと共に殆んど白人のみの國家である。チャコはケブラチーの大産地である。パンパスの小麥と牛、羊は共に世界的の名聲を有し、肉類、羊毛、小麥の大供給地である。パタゴニア及びチエラデルフエゴでは人口が粗で、乾燥した臺地面には牧羊が行はれ、谷では耕作が行はれる。ア

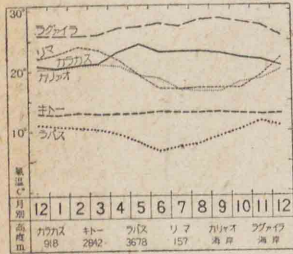
ンデス山麓では灌漑を行ひ、トゥクマン地方は砂糖、メンドサ附近は葡萄を産する。ラプラータ河口のボノスアイレスはこの國の首府であつて、南半球で第一の都會である。歐洲



牧牛地域と牛肉の需給關係

エクアドル
三萬方軒
二〇〇萬人

フォークランド諸島
一・五萬方軒
〇・三萬人



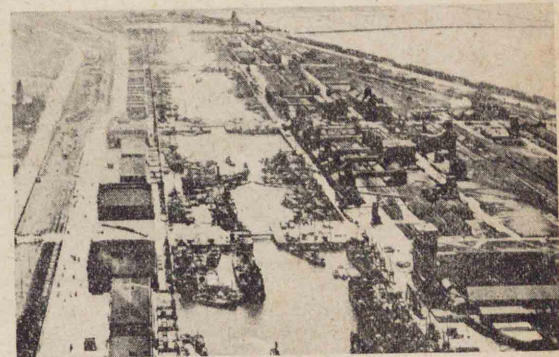
高度と気温の關係

エクアドル以南のアンデス山系に跨る地方を含み、エクアドル、ペルー、ボリビアは北部を占め、チリは南部に延長する。
北部三國 住民は三國ともインディアン及び雜種が大部分を占めるが、僅少の白人に支配され、生

四 西部諸國

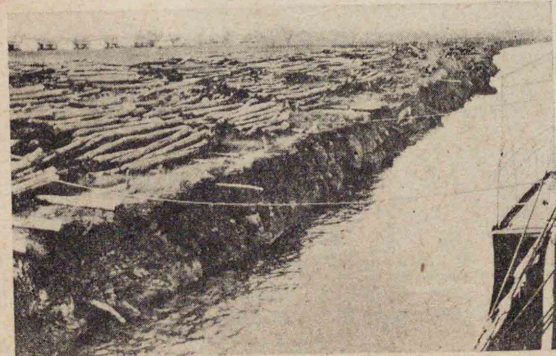
パラグアイ 西部ではグランチャコにケブラチオーを産し、東部の草原には牧牛が行はれ、マテ茶の産がある。住民にはインディアン及びその雜種が多く、文化は南米に於て最も低い。主要都市はアスンシオンである。

(附)フォークランド諸島及びサウスジョージア 共に英領である。フォークランドには寒冷の土地に適したスコットランド人が移住して牧羊が盛に行はれ、サウスジョージアの島では氷河の發達が著しく、尖峰が聳え、峽灣の港は捕鯨の根據地として利用される。



ボエノスアイレスの港

の大都市に比べて遙に廣い面積を有し、高層建築と諸種の建物や公園が錯綜して複雑な都市景を示す。ロザリオは小麥、バイアブロンカからは羊毛の輸出が多い。工業は冷凍肉、罐詰、小麥粉等の製造を主とする。我が國は綿織物の外に絹製品、雜貨を輸出し、アルゼンティンから小麥、羊毛等を輸入する。邦



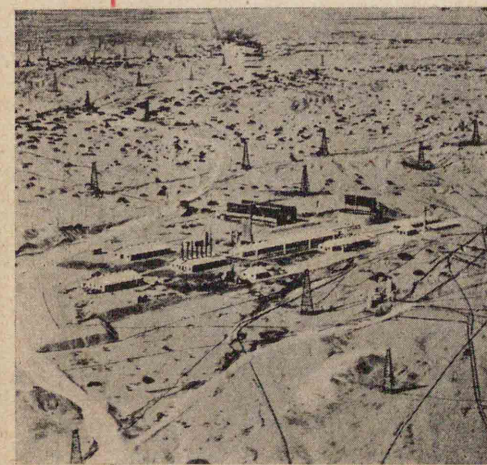
パラグアイ河畔に運ばれたケブラチオー材

人の移民は約五千人あり、首府の附近で商業、農業に従事する。
ウルグアイ 小國であるが、文化は南米の中で最も高く、羊の牧畜を專業とする。首府のモンテヴィデオは貿易港である。

ペルー 一七〇萬方籽
 七〇萬人
 ボリヴィア 一三〇萬方籽
 三〇〇萬人

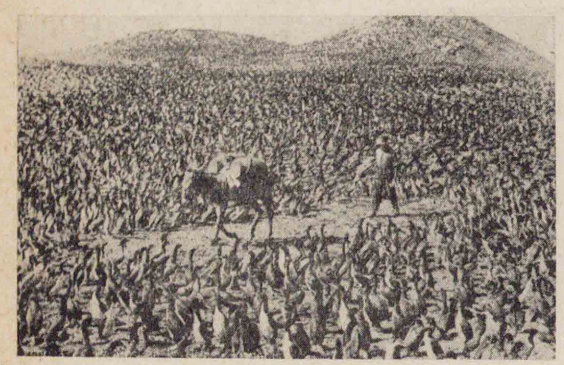
活程度は甚だ低い。ペルーを中心としたインカ文明の跡は、城砦或は市街の遺跡として各地に分布し、往古の文化が偲ばれる。
 エクアドル 首府キトーは三千米の高度を有する高原上にあつて、爽涼な氣候は一年を通じて春先のやうである。グアヤキルはその外港で、兩地を連絡する山岳鐵道の眺望は壯絶である。西方洋上にあるガラパゴス諸島は火山群島で、パナマ運河に對する要地として米國がこれを経営してゐる。

ペルー 北西部海岸には石油の産額が多くこの國第一の輸出品である。沿岸の沙漠地帯でも河谷は灌漑されて、甘蔗、棉の栽培が盛になつた。モリノンド等の港があるが、海岸は單調で波が荒く、船着は甚だ悪い。パスコの銅は古代から有名である。沿岸の諸島



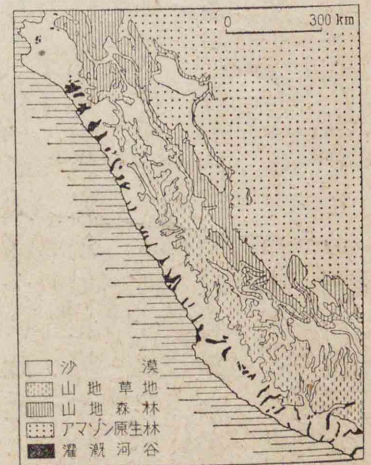
ペルー北境の沙漠の油田

水面の高さ三米
 面積 六〇〇方籽



グアノの島と海鳥の群

にはペリカン等の海鳥が群集し、氣候乾燥の結果グアノ層が堆積して雪のやうである。首府はリマでカリヤオを外港とし、イキトスはアマゾンの河港である。ペルーには我が移民は約二萬人で、主に商業



ペルーの土地種別

に従事してゐるが、今後の發展は困難である。ボリヴィア 鑛業は高原の地方に盛大であり、オルロ、ポトシは鑛山都市である。錫を第一とし、その他に銀、銅、亞鉛等の鑛産物はこの國の輸出額の九割餘を占める。ティティカカ湖はコルディアエラレアルの山下にある大淡水湖で、多くの小島嶼が散點してゐる。ラパスは事實上の首府である。附近にはイリ

日本大使館所在地
ブラジル
リオデジャネイロ
同大使館所在地
コロンビア
ボゴタ
アルゼンティン
ブエノスアイレス
ペルー
リマ
チリ
サンチアゴ
チリ

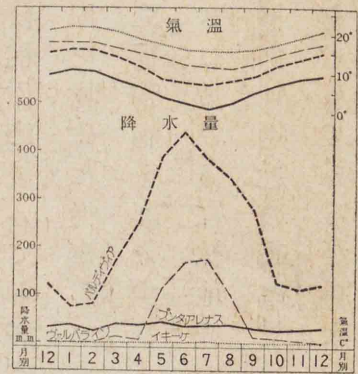
チリ
西萬方軒
四三萬人

マニラの火山が聳えて雪を戴き、氣候は乾燥してゐて、整然とした高原聚落の附近には、灌漑による耕作が行はれる。

チリ(チレ) アンデス山系中部以南の西斜面を占め、緯度三十八度に互る狭長な國である。アンデスの山地は直ちに太平洋に臨まず、低い海岸山脈との間に、細長い低地を挟む。人口の大部分は此處に集中する。北部は熱帯の乾燥地で、世界に於ても雨の少い所である。アタカマ、タラパカの沙漠が形成され、その附近には貴重な硝石の産地が散在してゐる。イキーク、アントファガスタで精製した硝石は、この國の重要な輸出品であるが、近年は人造肥料と競争する様になつた。中部は溫和な地中海性氣候を有し、主要な農業地帯となり、小麦、葡萄の産がある。南部は雨量に富み、寒冷で森林が多い。北部の銅鑛は米國の會社によつて採掘され、産額は世界第二位である。

首府のサンチアゴはアンデスの雪峰を望む美麗な都市である。街路には歩廊が並び、家屋の形状もスペイン風で中庭を圍んでゐる。外港ヴァルパライソは西岸第一の貿易港である。丘陵の斜面に並ぶ家屋の間には鐵索鐵道の設備があり、市内の交通を便利にしてゐる。

日本と南米の諸國 南米の大陸には日本人の移住に適した所が多い。チリの都市には商店を開いてゐる者も少くないが、邦人に依る組織的な調査は未だ充分でない。これに對するドイツ人の活動は輕視出來ず、工學技師等を送つて國民の信用を得てゐる。ペルー

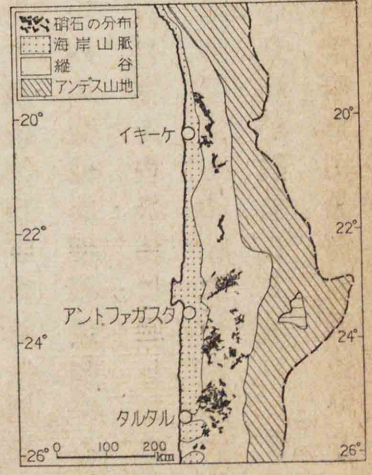


気温 降水量
産が多い。北部の銅鑛は米國の會社によつて採掘され、産額は世界第二位である。



アレクパ北部の高原聚落

の産地が散在してゐる。イキーク、アントファガスタで精製した硝石は、この國の重要な輸出品であるが、近年は人造肥料と競争する様になつた。中部は溫和な地中海性氣候を有し、主要な農業地帯となり、小麦、葡萄の産がある。南部は雨量に富み、寒冷で森林が多い。北部の銅鑛は米國の會社によつて採掘され、産額は世界第二位である。



チリーの地形



北アメリカ洲

ーにも我が農業者が在住してゐるが、米國人は飛行機を使用する土地調査を行ひ、學術探検に従事して、この國の開発に努めてゐる。アルジェンティンは土地が廣く人口が少いので本邦の移民も少くないが、土地制度等の關係で充分に活動をする事が困難である。政府は我が國に親密な態度を執り、文化の紹介等の事業に専心してゐる。ブラジルには最も多數の日本移民があり、今は數に制限を受けるが、年に三千人内外の移民が渡航してゐる。サオパウロ州に於て農業に従事する者が最も多く、最初は珈琲園の勞働が主であつたが、今は棉作に於いても好成績を挙げ、更に養蠶及び茶の栽培に成功し、水田の耕作に従事して、南部の高地で麥を耕作するドイツ人或は北部で葡萄園を經營するイタリー人との分業が行はれる。アマゾーナに於ける森林地域の開拓も邦人の職業として好適である。サオパウロ附近の高地では夏の氣温も餘り高くない、健康に適する氣候を示してゐるが、排水の不良な低地にはマラリアの害がある。



米國グレシャー国立公園
氷河



コロラドの高原と峡谷
1914年

北アメリカ洲
二四五〇萬方軒
一七〇〇萬人

第五篇 北アメリカ洲

North America

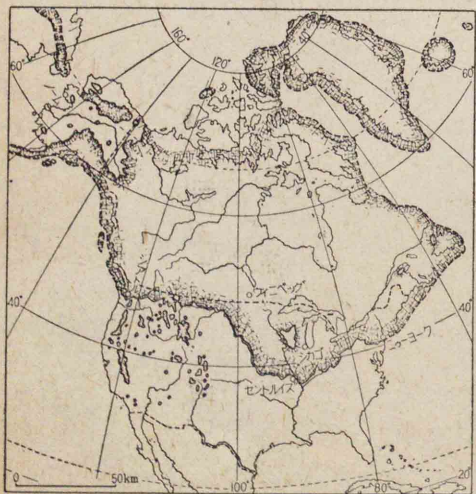
第一章 概説

地勢、海洋

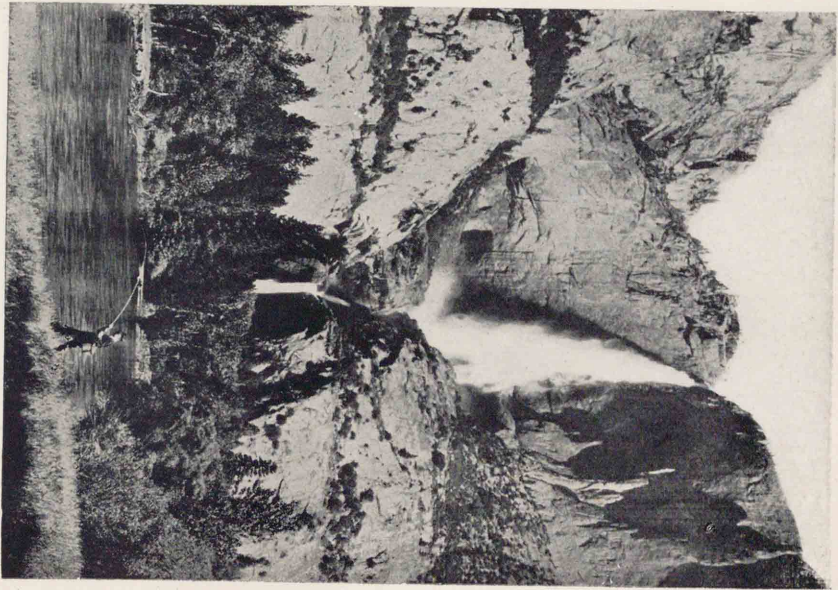
太平洋山地は廣い高原と盆地を含み、北はアリュート列島に、南は西印度諸島に續く。大西洋岸には低い大西洋山地が走る。

これ等の間に中央大平原があり、北はハドスン灣に、南はカリブ海と共にアメリカ地中海と稱されるメキシコ灣に達する。大陸の北半には氷期の氷河による地形が明瞭に残る。北方のバフィン灣は最も寒冷な海として知られ、デヴィス海峡を通じて南下するラブラドル寒流は氷山

Labrador



洪積世の氷河作用



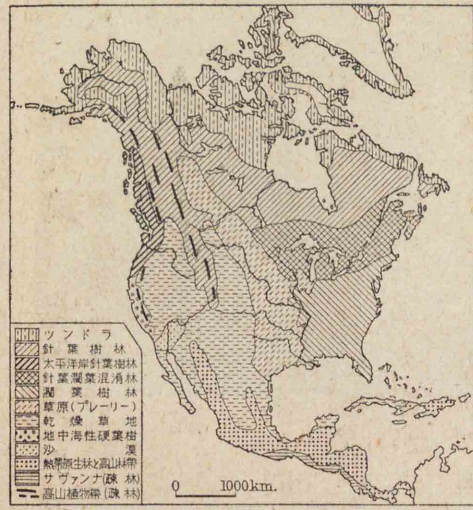
ヨセミテラ瀑布



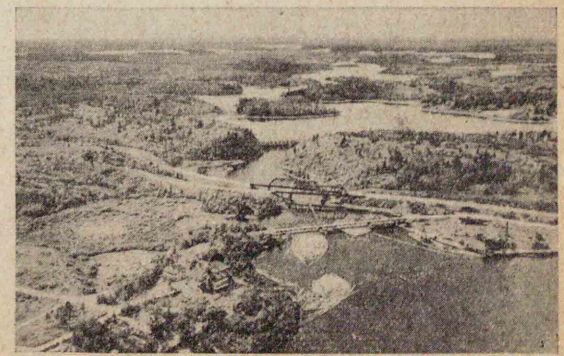
セロイアの巨巖

を流し、東南部の沿岸を暖めて北上するメキシコ湾流と合する附近で濃霧が発生する。太平洋では日本海流の勢が大きい。

氣候 キアナダ及びアラスカ北部の寒冷な氣候、メキシコと中米及び西印度諸島の熱帶性氣候等を除けば、北米大陸には溫和な氣候



が最も広い範圍を占める。太平洋沿岸では米國北部からキアナダにかけて西風と暖流との影響を受け、冬も比較的溫暖で年中雨が多く、針葉樹林が繁茂する。以南はキアリフォルニアの地中海性氣候から更にメキ



オンタリオ西部の湖沼群

シコ北部の乾燥氣候に漸移し、南部の熱帶圈内に入れば、再び降水量が増加して熱帶疏林及び熱帶森林が現れる。西部の内陸盆地は乾燥して大部分は草地となり、氣候は大陸性である。中央大平原の北部ではブリッザードと呼ばれる吹雪が起り、南部には熱帶性の驟雨が**多**い。中央部では熱波及び寒波と名づけられる暖風と寒風が南北から侵入し、その風のために、二、三日の間に気温の著しい變化が起ることも稀でない。大西洋岸及びアパレーチア山地では、降水量が一般に多く、北方では針澗混淆林、南方には澗葉樹林がある。

住民政治 南部には主としてスペイン人の子孫が居住し、北部及び中部にはフランス或はイギリスから殖民した者の後裔が多い。その他に近年になつても北部にはフィンランド、スウェ



人口密度

デン等の北歐人が次第に移住し、原住民のインディアンは著しく減じ、僅かに保護されて残存するに過ぎず、その風俗も破壊され、羽毛で飾った帽子や狩獵の衣裝は旅客の見世物として保存される状態である。メキシコ以南では割に多いが、大部分は白人と雜婚してゐる。棉の栽培に従事した黒色人種の子孫は米國の南部に、エ



正装したインディアン

スキームは北方の寒地に住む。キアナダ、米國には伊、希、露、波人等の歐洲移民も多くなつた。キアナダ、米國のゲルマンアメリカでは英語を國語とし、メキシコ、中米のラテンアメリカではスペイン語が使用される。



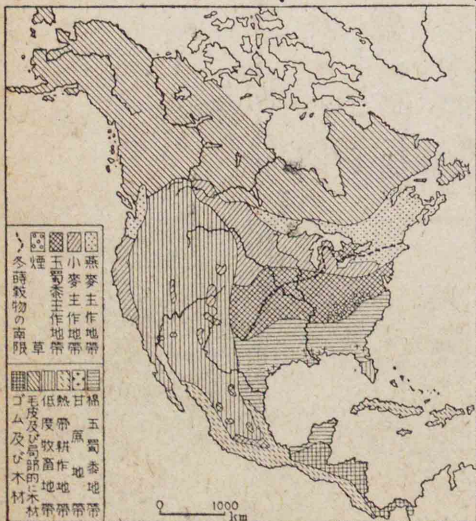
北米の住民

交通

産業の發達と前後して開け、水陸交通の便は共にキアナダの南部と米國に著しい。航空路は歐洲に次いで最も發達し、殊に米國では數條の横斷線を初め、キアナダ、アラスカと連絡し、メキシコ、西印度諸島を経て南米とも連絡する。海上交通としては歐洲との間に東北大西洋航路が比類のない發達を遂げ、高速度の客船が往來してゐる。パナマ運河の開通後はカリブ海、メキシコ灣の諸港は重要となり、多くの大陸横斷鐵道も完成して、太平洋岸の港が増加した。

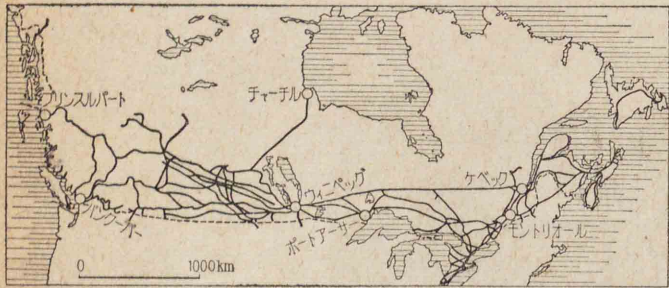
産業

寒冷な北部には未だ開拓されない所が多く、南部のメキシコ、中米地方でも開發が遅れてゐる。キアナダ南部から米國にかけては産業の發達が著しく、食料、原料品のみでなく工業製品の輸出も世界の市

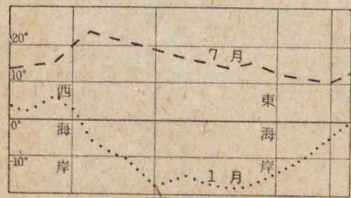


土地利用

ミシガン湖のみ
全部米國領内

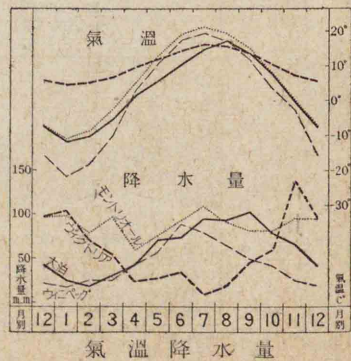


鐵道網は耕地の限界に當つてゐる。國境に擴るグレートレイクスは我が本州より大きく、セントローレンスはそれ等の水を集めて流れる。文化 住民の過半は英人の子孫で、英語を用ひ、新教徒が多いが、セントローレンスの沿岸には先に渡來したフランス人の子孫も多



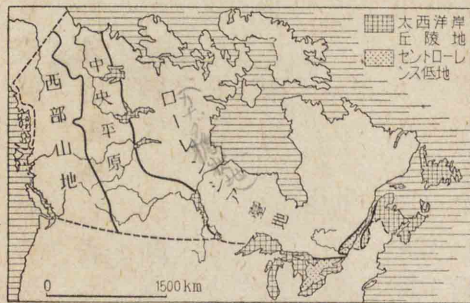
北緯50°線に沿ふ氣温變化

及び海岸は不毛の凍原で居住に適せず、寒帯性の針葉樹林で蔽はれた中部の低地は、豊富な林産を藏してゐる。大西洋岸は夏期も冷涼で寒流によつて濃霧が生じ、太平洋岸は割合に温暖で雨量が多い。中部平原は大陸性で雨が少く、南部を占めるプレーリーは耕地の限界に當つてゐる。國境に擴るグレートレイクスは我が本州より大きく、セントローレンスはそれ等の水を集めて流れる。文化 住民の過半は英人の子孫で、英語を用ひ、新教徒が多いが、セントローレンスの沿岸には先に渡來したフランス人の子孫も多



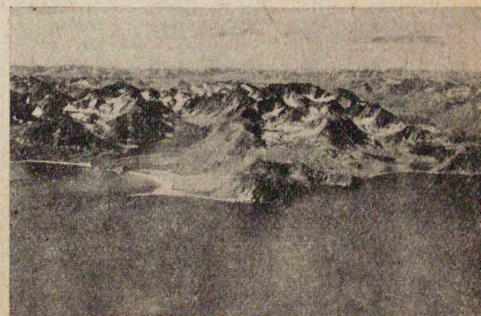
氣温降水量

カナダ
九百萬方軒
一〇七萬人
ニウファウンドラ
ンド
二萬方軒
六萬人



カナダの地形

自然 花崗岩類より成る廣大なローレンシア臺地は、ハドソン灣に向つて低くなり、その東部にはラブラドル半島の山地があつて、一面に過去の氷河で侵蝕された岩面を現す。カナダの低地には氷蝕の結果として湖沼が多く、過去の湖水に相當する所には粘土が堆積して、良好な耕作地となる。カナディアンロッキーの山地は氷河を流し、海岸は峽灣に富む。北部の低平な島嶼



ラブラドル半島の氷河地形

場を壓倒する勢を示す。

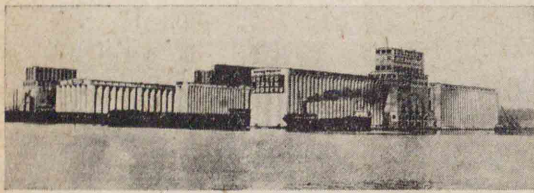
第二章 各説

一 キナダ及び

ニウファウンドランド

自然

花崗岩類より成る廣大なローレンシア臺地は、ハドソン灣に向つて低くなり、その東部にはラブラドル半島の山地があつて、一面に過去の氷河で侵蝕された岩面を現す。カナダの低地には氷蝕の結果として湖沼が多く、過去の湖水に相當する所には粘土が堆積して、良好な耕作地となる。カナディアンロッキーの山地は氷河を流し、海岸は峽灣に富む。北部の低平な島嶼

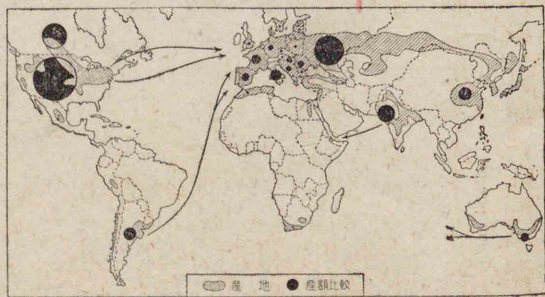


穀物の貯蔵運搬装置

である。キナダの面積は米國より大きいが、人口はその十分一にも及ばない。中部平原のプレーリーでは鐵道の開通と共に開拓が著しく進み、春蒔の麥、大麥の耕作は大農法により、牧牛が廣く行はれる。小麥の大規模な湖上輸送は壯觀である。セントローレンスの沿岸及び東部の海岸地帯と西部の低地帯は濕潤で、牧草、燕麥が栽培され酪農が盛である。果樹の栽培が行はれ、ノヴァスコティア半島は林檎の著名な産地である。水産業は一般に著しく發達し、太平洋岸の鮭、大西洋岸の鱈、鯨は何れも世界的に有名である。廣大な森林地帯は重要な富源であり、有用礦物としてはオンタリオ湖附近のニッケル、銅、鉛、クロンダイク地

Ontario

Klondike



小麥の産地と供給地



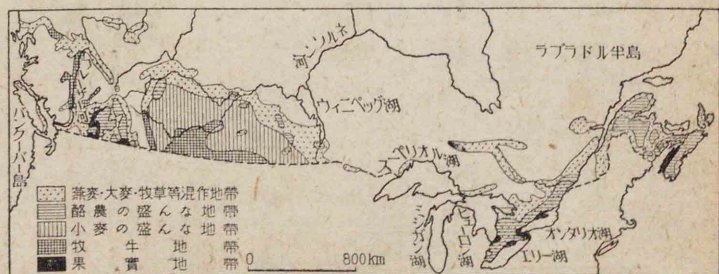
アルバータに於ける穀物の收穫

く、佛語が今でも使用される。その他にも歐洲北部の移民が多く、殊にスウェーデン人が多數を占めてゐる。原住民として十餘萬のインディアンが北部で狩獵を生業とし、北極洋沿岸には僅に三千餘のエスキモーが漁獵で生活の資を得て、冬期は雪に埋つた家に住み、寒地の氣候に適應してゐる。キナダは重要な英國の自治領であるが、我が國等と公使を交換し殆ど獨立國のやうな體裁を具へる。首都はオタワである。ニーフアウンドランド島とラブラドル半島の一部はニーフアウンドランド自治領となり、セントジョンズがその首府

Ottawa 13

St. Johns 4

Dominion of Newfoundland and Labrador

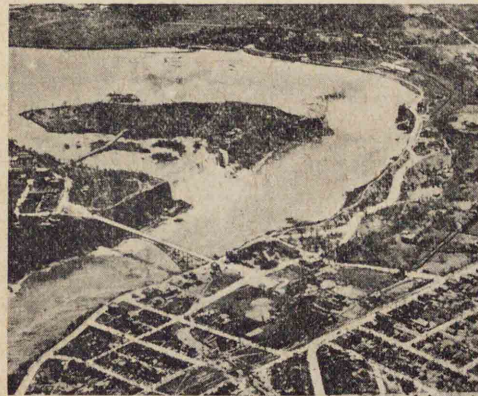


農牧地帯

1 高さ五・一五米
幅一六・一五米

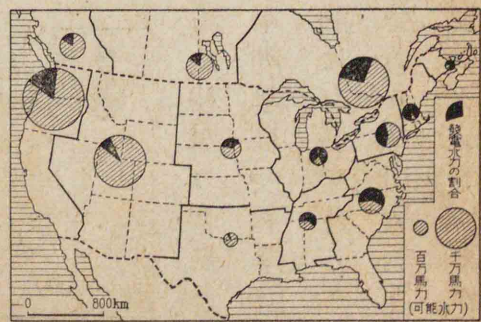
2 印刷用紙、亞鉛、鉛は輸入額の約半分

方の金の他に、東部山地には石綿の産がある。石炭は非常に多いが、採掘は餘り進まない代りにナイアガラ瀑布とラブラドル高地の急流が水力發電に利用されてゐる。外國貿易では英米兩國が七〇%以上を占め、主に小麦及び小麦粉と木材、パルプ等を輸出する。我が國はこれ等の他印刷用紙、亞鉛、鉛等を多量に輸入するが、輸出は陶磁器、絹織物、茶等で僅少である。



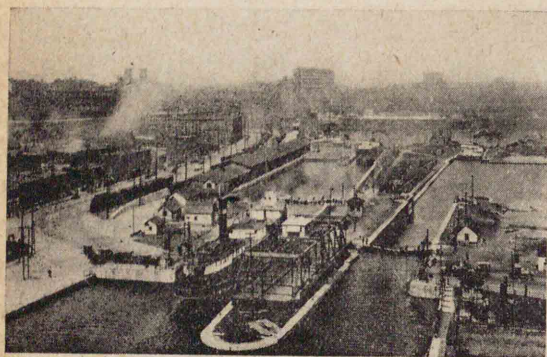
ナイアガラ瀑布(右の瀧はカナダ領)

處誌 大西洋岸のセントジョンズ、ハリファクスは沿岸のニッファウンドランド等の有名な漁礁に近く、漁業の根據地であつて共に不凍港である。この近海には夏期氷



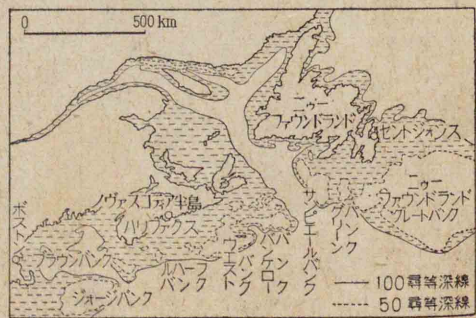
水力電氣の分布

山の害を避ける爲に、看視船の設備がある。セントローレンスの下流部は廣く開いて汽船の航行が自由であり、兩岸には岩石の絶壁が聳える所もある。河畔の地域とオンタリオ湖岸の地方は商工業地帯であつて、貿易港のモン



モントリオール港

ールはトロントと共に盛大な工業都市である。首府オタワは製材、製紙業が盛である。新興のプレーリー農業地帯に近いウニペグは近年の發達が著しく、太平洋岸には東洋及び濠洲航路の起點として、ヴァンクーヴァ等の港がある。キナダには約二萬人の日本の移民が居住し、主として太平洋岸南部で漁業、林業に従事するが、諸種の制



ニッファウンドランドバンク

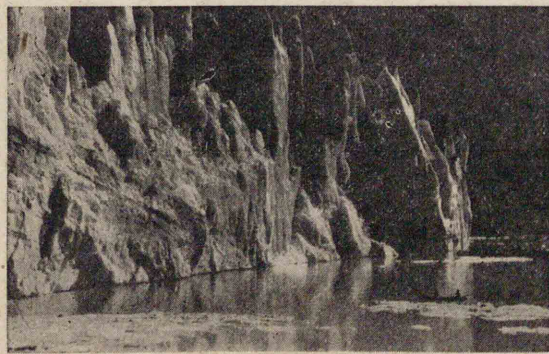
アラスカ
一五萬方
六萬人

- 1 六〇五〇米
- 2 六一八七米
- 3 四二六七米
- 4 面積一〇〇〇方
幅二〇〇方
料、長さ五〇〇方
- 5 面積五〇〇〇方
料、長さ二〇〇方
料(世界一)、幅
六〇〇方

限を受けるので今後の移住は殆ど不可能である。

二 アラスカ(米領)

アラスカには人跡未到の山地が多くローガン、マッキンレーの高峰の外に、ランゲルの活火山或はヴァレーオヴゼサウザンズモークスの激烈な噴氣孔がある。降雪量が多く、氷河は山地から海岸の平地に擴がり、ミッター、マラスピナ大氷河の末端は海上に絶壁を現す。北部の凍原はエスキモの居住地であつて、近年は馴鹿の飼養が盛に行はれる。南岸には白人による漁業と林業が僅に發達する。アリュート列島は軍事上の重要地域、ダッチハーバーはウナラスカ島の軍港である。諸島は何れも火山島で、下部は灌木と草原に蔽はれ、



氷河の末端

メキシコ
一七〇萬方
一七六〇萬人

- 1 五四二四米
- 2 五二八六米

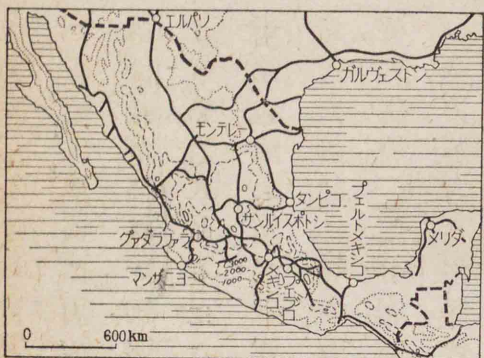
山頂には積雪が絶えない。米國の航空路はこれから千島方面に向けて開拓される勢を示す。プリビロフ群島は臘豚獸の蕃殖地として知られ、ジュノーは首府である。

三 南部地方(メキシコ、中央アメリカ、西印度諸島)

メキシコ共和国(メヒコ) 火山と熔岩臺地を載せた高原が大部分を占め、西部にはシエラマドレの山脈が連亘してゐる。雄偉な火山が多く、ポポカテペートルの活火山とイスタチファートルは雪を載いて高く空際に聳えてゐる。ユカタン半島の地域では土地が低平である。低緯度の位置にあるが、高原の氣候は溫和である。北部の乾燥地には沙漠狀の部分が多く、龍舌蘭、ユッカ等乾燥に堪へ



イスタチファートル(前景)とポポカテペートル



メキシコ的主要鐵道

さは我が國の約三倍であるが、耕地面積は少く、農業の方法も幼稚である。玉蜀黍の他に土地の高低に應じて種々の作物を栽培する。ユカタン半島に栽培されるヘネケンから採るサイザル麻は、世界産額の半分以上を供給する。タンピコ附近には油田があり、高原地

Tampico

Henequen



ヘネケンの畑

域には、銀、銅、鉛、亜鉛等が多く、輸出物の大部分を占めるが、過半数は外國人殊に米國人の手で採掘される。住民の四分、三は氣候が快適な高原に居住し、首府メキシコ(メヒコ)等の主要都市もこの地域に多い。暑濕の低地には大西洋岸にタンピコ、ヴェラクルス等の港市があり、太平洋岸に



マヤ文化の遺跡

住民ではメステイソと呼ばれる雑種が多数を占め、インディアンはこれに次ぎ、純粹なスペイン人の子孫は少数であるが、支配的位置を占めてゐる。ユカタン半島には古いマヤ文化の遺跡が多い。廣

を産する。

澤ある裝飾材マホガニー

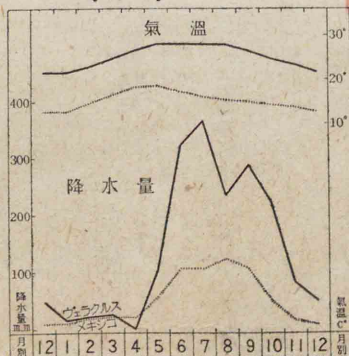
Maogany

林は紅色の光

る植物が多く、殊に龍舌蘭はプルケと云ふ酒の原料を採る爲に栽培され、電柱ほどの高さに達するサボテンが所々に立つて奇觀を呈する所もある。南部の熱帯森林



プルケ原料の採取



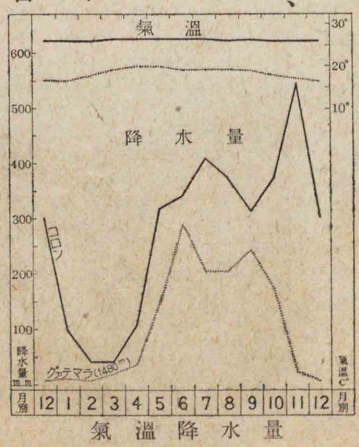
氣温降水量

グアテマラ 二萬方軒
 ホンデラス(オン
 ドラス) 三萬方軒
 サルバドル 三萬方軒
 ニカラグア 一萬方軒
 コスタリカ 六萬方軒
 パナマ 八萬方軒

はアカプルコ、サンブラスがある。テフアンテペックとプエルトメキシコを結ぶ地峽鐵道はパナマ運河の有力な競争者である。メキシコには我が移民が約四千人あり、農業及び商業に従事する。

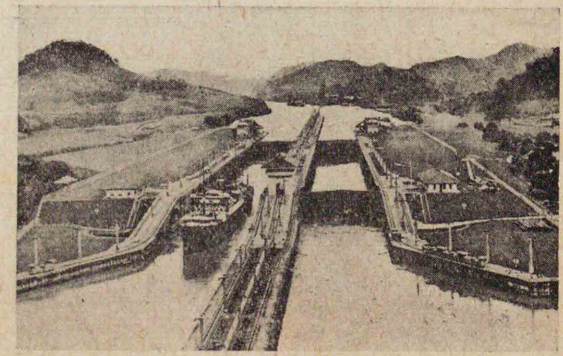
中央アメリカ メキシコと南米の間にある地峽地域である。三

十餘の活火山があり、激震が頻繁に起る。低地は暑熱が甚だしく、原生林が繁茂して、黄熱病等の流行病が多い。六小共和國と一英領があり、住民はメステソ、インディアンが主で、支配者の位置にある純粹なスペイン人は少い。一般に教育の程度は低く、各國何れも内亂が多く従つて國勢は振はない。米國はニカラグアに水系を利用する運河の計畫を樹ててゐる。グアテマラの山地では土人の手によつて、林樹の蔭にコーヒー樹が栽培される。バナナの栽培も盛に行はれ、共に主要な輸出品である。



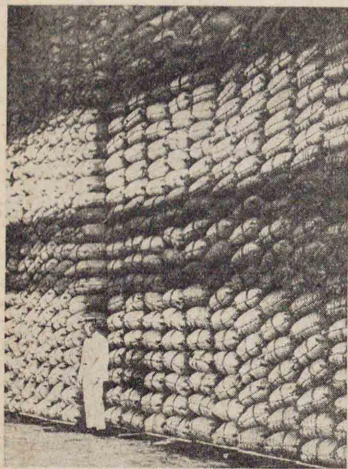
パナマ運河 パナマ地峽を開鑿して造られた開門式運河で、その全長は八十軒に達する。一九一四年米國の土木家によつて完成され、世界の交通上に新紀元を劃した。合衆國は通商及び軍事の點からこの地方を重視し、運河地帯として幅十六軒の土地を永久に租借し、兩端に要塞を設け、防備を嚴重にしてゐる。

パナマ、コロンはパナマ國の港市である。別に運河兩端の港として、バルボア、クリストバルがある。運河の附近では森林を伐採し、排水や通風を改良して、マラリア等の惡疫を一掃し、白人も熱帶地に安住し得る實例を示してゐる。



パナマ運河のペドロミゲル開門の一部

西印度諸島 バハマ諸島には珊瑚礁の低い島嶼が多く、アンティル諸島は大西洋岸に珍らしい弧狀列島である。グレートアンティル



サントドミンゴ港の粗糖倉庫

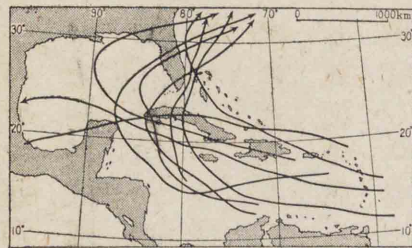
國の保護國である。米國の援助で獨立した
 キューバ共和國の産業も、米國の資本で發達し
 た。キューバの砂糖業は有數の位置を占め、首
 府ハバナ(アバナ)附近は世界最良の葉煙草の
 産地である。ヴァージン諸島、ジャマイカ(英は
 海軍根據地として知られる。諸島の産物に
 はポルトリコ(米)の砂糖、煙草、ジャマイカのバナ
 ナ、トリニダッド
 (英)のアスファル
 ト、石油がある。

(附) **ベルムダ諸島** 米國東岸約一千軒の沖
 にある珊瑚礁島である。氣候は溫和で保養
 に適し、英領に屬し、英國艦隊の根據地である。

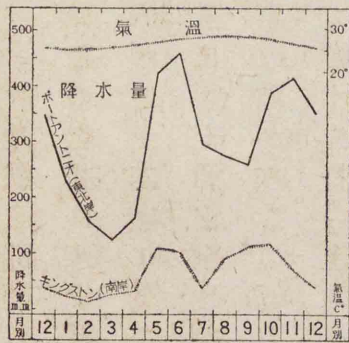


ハバナ港

キューバ 二萬方籽
 ハイティ 四七萬人
 ドミニカ 二萬方籽
 二〇萬人
 五萬方籽
 一三萬人
 1 ドミニカーナ



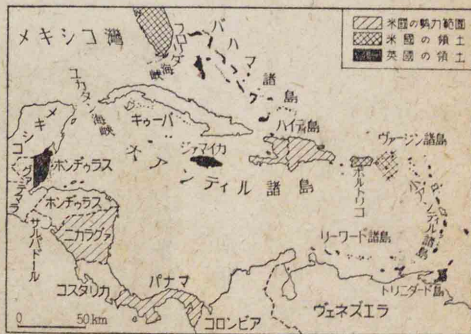
ハリケーンの進路



気温降水量

白人が七割を占めるが、他の
 島では黒人とその雜種ムラッ
 トが多い。この地方では米
 國の勢力が大きく、黒人が建
 設したハイティ共和國や雜種
 の多いドミニカ共和國は米

附近の海底は甚だ深く、地震が發生し易い。
 レッサールアンテル列島には隆起珊瑚礁の小島
 と、多くの火山島とがあり、マルティニクでは
 大噴火によつて數萬の燒死者を出したことが
 ある。諸島は貿易風帯に存在し、風上と風
 下で雨量の相違が著しく、我國を襲ふ颱風に
 似たハリケーンといふ暴風雨に依る被害が大
 きい。キューバ(クーバ)では



カリブ海に於ける英米の勢力

アメリカ合衆國
 六千萬方
 二、三〇〇萬人

四 アメリカ合衆國
 United States of America (U.S.A.)

自然

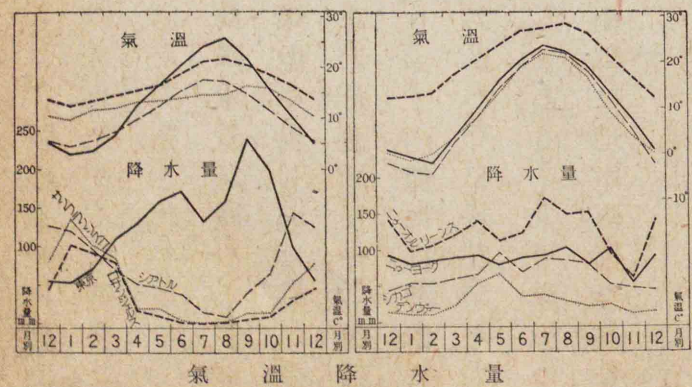
1 四四二〇米

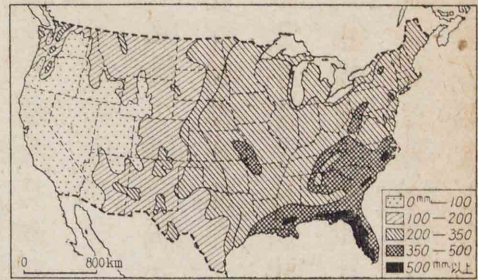
2 デンヴァーの南
 高さ四二〇〇米

地勢海洋 日本の約十二倍の面積を有する國である。太平洋沿岸の低いコーストレンジスは斷層山地で地震が多く、ピウジレットサウンド、キアリフォルニア低地等の一帯の陥没地域を隔てて、レーニア、シアスタ等の氷河を有する舊火山の聳えるキースケードレンジスと米國第一の高峯マウントホイットニーを有するシエラネヴァダがある。ロッキーマウンテンは溫和な形の褶曲山地群で、パイクスピーク等の高峯があるが、氣候が乾燥してゐて氷河の發達は著しくない。これ等の山地間には熔岩臺地のコランビア高原が廣く横たはり、深奥な峽谷で有名なコロラド臺地が高い位置を占め、中央部のグレートベースンは斷層山地の多數を有する乾燥地域である。

東南部はメキシコ灣の海岸に灣岸海岸平野と大西洋海岸平野が

あつて、新しい地層の低地を現し、廣い所は幅が五百呎もあり、海岸には砂洲と潟湖が多い。フロリダ半島は排水の悪い沼澤地に富む。アパレーチア山地は古い褶曲山地で高度は二千米を越えず、山頂は概して平である。その北端が大西洋に没する處では、海岸線の出入が著しい。中央大平原は大部分ミシシッピの流域に當り、水平な地層の臺地である。北部は氷河の影響を受けて小起伏が多く、湖水が廣く分布する。





夏季(6, 7, 8月)の雨量

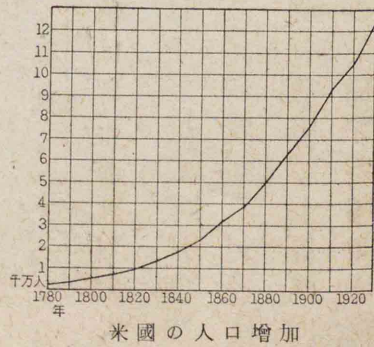
は少く、気温の較差は大きく、大陸性氣候に移り
 變る。ミシシッピ以西のプレーリーは重要な
 耕作地として、大部分が已に開拓されてゐる。
 その西部に續く臺地では降水量が減少して、グ
 レイトプレーンズの乾燥地を現し、疎に草が生
 えてゐるが土地の利用は未だ進まない。西部
 の盆地と高原は乾燥し、ロッキー山麓には灌漑に
 よつて立派な耕作地が生じた所もある。アリ
 ザナ州からカリフォルニアの南には沙漠が生じてゐる。太平洋岸の
 北部は降水量が多く、針葉樹林の生育に適し、南部は地中海性氣候を
 有し、葉の堅い櫟の類が茂つてゐる。

文化

住民政治

小數のアメリカインディアンの外に黑人の數は全人口
 の約一割である。他は歐洲各國の移民及びその子孫で英國系の住

民が勢力を有し、米國化した英語を國語とする。
 太平洋岸には日本人及び支那人、南部にはメキ
 シコ人が居住してゐる。人口増加も曾ては甚
 しかつたが、人口密度は未だ日本の九分一にも
 及ばない。それにも拘らず南歐及び東歐の移
 民を制限する必要と、自國の労働者を保護する
 目的で、白人の渡來に制限を加へる一方に、東洋人の移住を禁止して
 る。

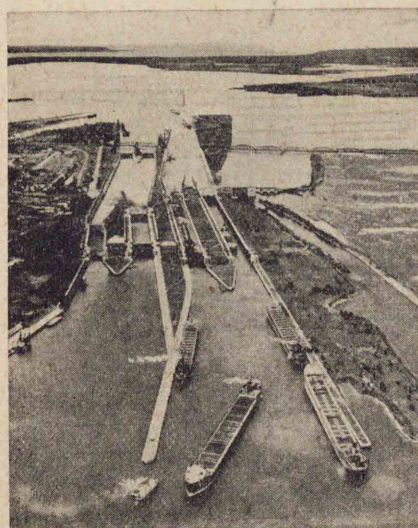


米國の人口増加

四十八州、一區の聯邦共和國であつて、各州は軍備、外交以外は殆ど
 獨立國の状態を示してゐる。本國以外の領土は狭いが、アラスカ及
 び太平洋諸島、西印度諸島には、國防に重要な領土を有する。新大陸
 の指導者を以つて自ら任じ、ラテンアメリカに勢力を扶殖してゐる。
 住民は米國氣質の特徴として、實際的で活動力に富み、樂天的な上に
 冒険の氣風を有する。

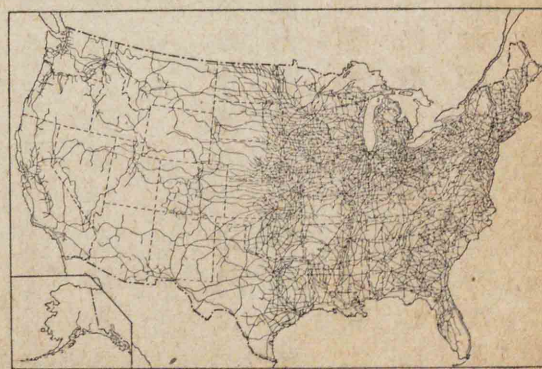
交通産業

鐵道網の發達は著しく、殊に東半部で密布し、夜間の航空も安全に行はれ、自動車の使用は普遍的である。水路としてグレートレイクスは經濟的に重要である。農牧業に適する國土の面積が大きく、工業の發達に必要な資源は豊富であつて、各種の産業は高度の發達を遂げてゐる。



タンデムに於けるソー開門

耕作には機械化が行はれ、グレートプレーンズ以東の地域は重要な農業地帯である。氣温の高い南部諸州には棉花及び煙草の栽培が大規模に行はれ、中部には玉蜀黍の收穫が

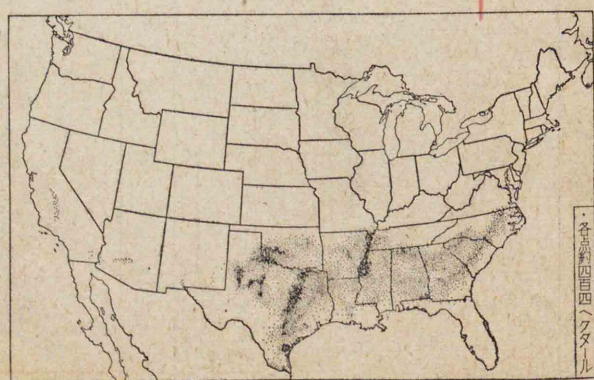


鐵道網

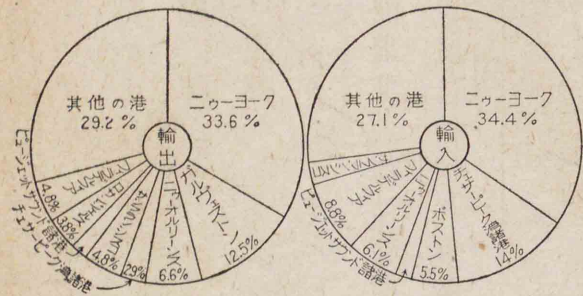


ロッキー山地の觀光道路

夥しく、肉牛及び豚の飼養が盛で、何れも世界一と誇稱される。北部では小麦と燕麥の耕作が主であり、カリフォルニアの葡萄、柑橘類、北部の林檎等も重要である。これらの産業は一般に大量的で、農産物の輸送、製肉工場の設備等は壯觀を呈してゐる。鑛産物も以上に劣らずに大規模な機械を利用し、最新の方法で採掘され、石炭、鐵、石油及び銅等は何れも世界一の産額を誇つてゐる。諸種の原料生産、動力が國內に充滿し、更に各種の良好な條件に幸されて、工業の發達は遂に世界最



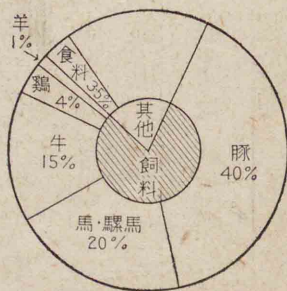
棉の分布



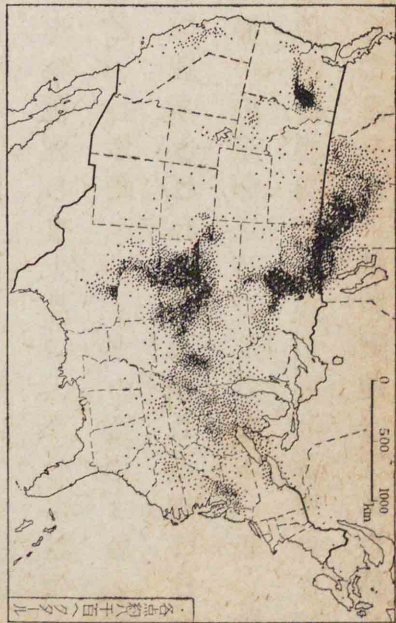
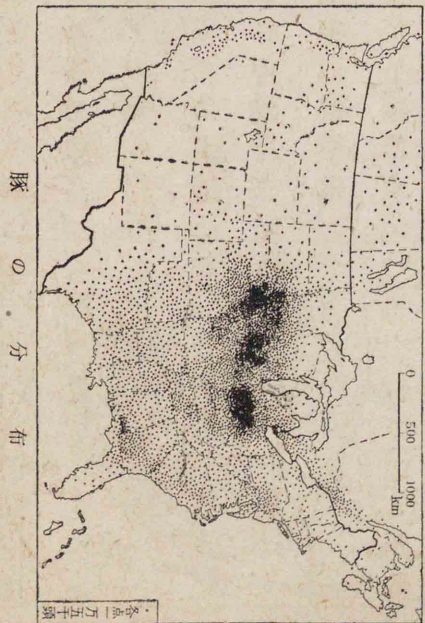
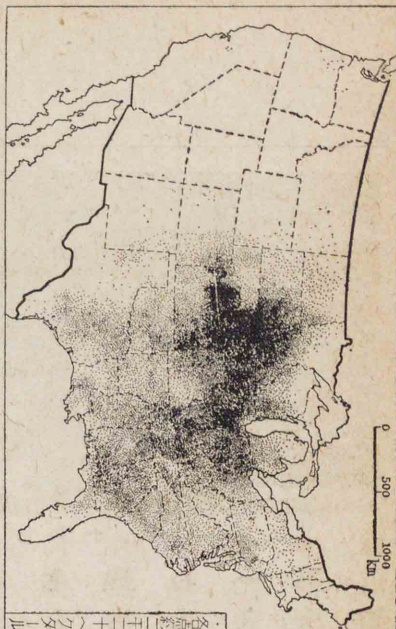
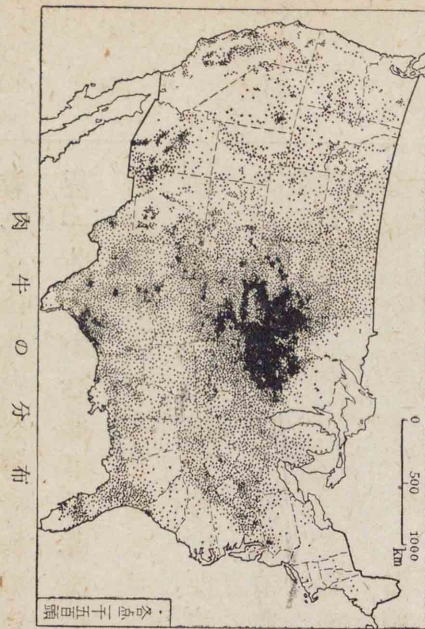
米國諸港の對外貿易比較

大となつた。農畜産物を原料とする工業は主に産地の中心都市で發達してゐるが、早くから開け交通に便利な東北部沿岸と、廣大な炭田を有し、原料の得易いグレートレークス附近に、諸種の工業が發達して、極めて廣い工業地帯を現してゐる。貿易額は英國に次いで第二位であるが、輸出に於ては世界の首位を占め、原料品、完成品が共に多いのを特色とし、輸入品の大部分は熱帯の産物である。英本國、キナダとの貿易は最も盛んで、日本との貿易はこれ等に次ぎ、その額は日本の全貿易額の約三分之一に及んでゐる。我が農村の生活に密接な關係を有する生絲は常に全輸出額の八〇%を占め、罐詰、陶磁器、玩具等がこ

大となつた。農畜産物を原料とする工業は主に産地の中心都市で發達してゐるが、早くから開け交通に便利な東北部沿岸と、廣大な炭田を有し、原料の得易いグレートレークス附近に、諸種の工業が發達して、極めて廣い工業地帯を現してゐる。貿易額は英國に次いで第二位であるが、輸出に於ては世界の首位を占め、原料品、完成品が共に多いのを特色とし、輸入品の大部分は熱帯の産物である。英本國、キナダとの貿易は最も盛んで、日本との貿易はこれ等に次ぎ、その額は日本の全貿易額の約三分之一に及んでゐる。我が農村の生活に密接な關係を有する生絲は常に全輸出額の八〇%を占め、罐詰、陶磁器、玩具等がこ



米國に於ける玉蜀黍の用途

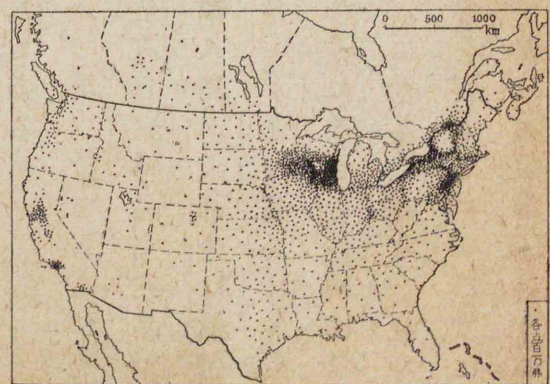


1 日本の輸入棉花の四〇%以上が米棉

れに加はる。日本への輸出品では棉花が第一であつて、鐵鋼、機械類、石油等の工業原料がこれに伴ふ。

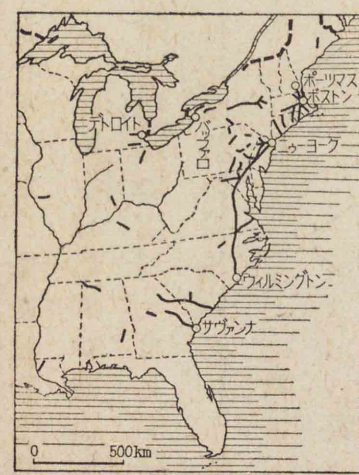
處誌

東部 ハドソン以東は最も早く開けたニューイングランドの地方である。漁業と酪農業の他に、紡績、毛織及び精密機械工業が盛に行はれ、良港ボストンには商工業が



酪製品の生産分布

- 2 創立一六三六年
- 3 コランビア大學 (創立一七五四年)



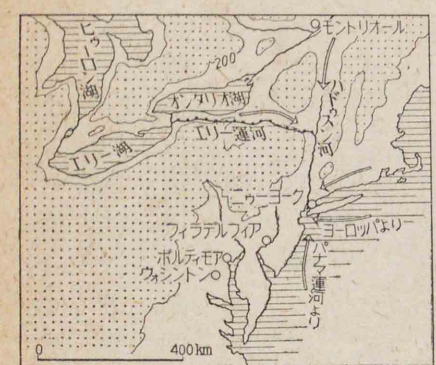
1840年の鐵道

市ケンブリッジにはハーヴァード大學がある。ハドソン河口には米國一の貿易港で世界的の大都市ニューヨークがある。マンハッタン海岸には無數の繫船岸壁が連り、常に數萬噸の大船が並

列してゐる。米國都市の特色である都心の高層建築は、堅牢な岩盤の上に林立して七、八十階に達し、高さ三百米を越える摩天樓があり、雨天の際は頂が雲の中に入り、夜間海上から見る燈火は燦爛としてゐる。附近のパタ

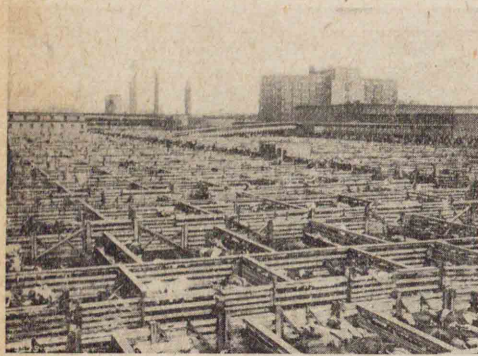


ニューヨークのセントラルパーク附近



ニューヨークの位置

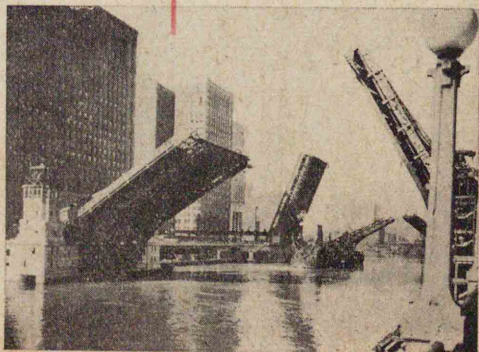
野と山麓臺地の部分が廣くなり、その境には急流部が形成され、有名な瀑布線に當る數多の都市が発達してゐる。それ等の中ではフィラデルフィアが良好な河港であり、船舶、車輛等の製造工業も榮えてゐる。ボルティモアは工業が隆盛な貿易港、首府ウ



シカゴの製肉工場

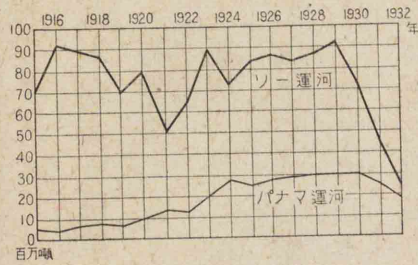
シカゴは東西横断鐵道の集合點、ミシガン湖の舟運に便利な地點を選び、中央平原の開發と共に急激に發達した。農畜産物の大市場と、牛、

産がある。オハイオ河上流には工業が盛で、ピッツバーグは世界第一の製鐵都市であり、南部のバミングラムも新しく育つた同種の都市である。エリー湖沿岸は五大湖の交通を利用し、石炭、石油の大産地に接近して、一帯の重工業地域を現出する。



シカゴの橋

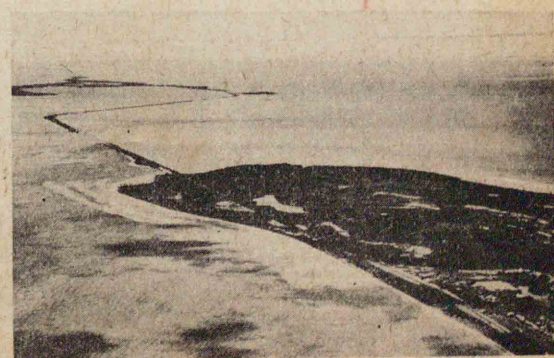
クリーヴランド、トledoは主な工業都市として重要な位置を占め、デトロイトには世界の自動車工場群がある。バッファローはエリー運河の口に近く、商業、製粉業によつて繁榮してゐる。シカゴは東西横断鐵道の集合點、ミシガン湖の舟運に便利な地點を選び、中央平原の開發と共に急激に發達した。農畜産物の大市場と、牛、



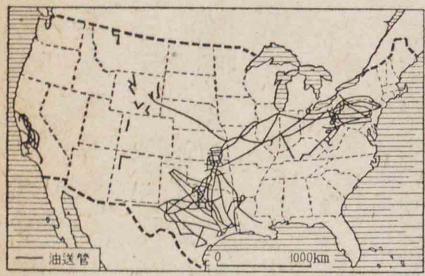
ソエ運河の價

ある。キーウエストは狭長な珊瑚礁の先端にある軍港で、キーバ航路の商港を兼ねる。グレートレークス沿岸、アパレーチア山地、アパレーチア山地の中央部は未だ廣く森林に蔽はれる。北西部にはアレガニー臺地があり、オンタリオの湖岸に達する古い地層からは石炭、石油の

シントンは全くの政治都市である。ヴァージニア州以南では煙草、棉花の栽培が行はれ、瀑布線都市には紡績業等の工業が興る。リッチモンドは煙草の製造で有名である。フロリダは亞熱帶氣候を現し、柑橘類等の果實の産が多い。マイアミは避寒地、海水浴場として著名であり、砂洲の上に新しく出來た都市である。キーウエストは狭長な珊瑚礁の先端にある軍港で、キーバ航路の商港を兼ねる。グレートレークス沿岸、アパレーチア山地、アパレーチア山地の中央部は未だ廣く森林に蔽はれる。北西部にはアレガニー臺地があり、オンタリオの湖岸に達する古い地層からは石炭、石油の



キーウエスト行の鐵道

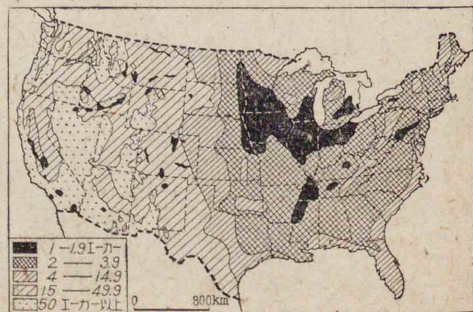


主要な油送管

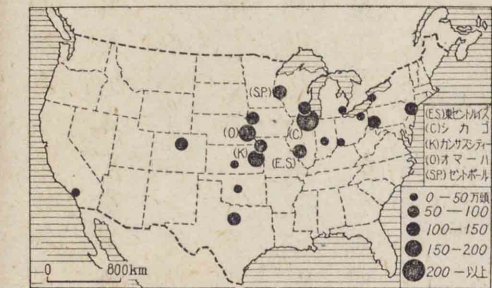
地には小麦、林檎の産が多いが、グレートベーズン等の土地では氣候が乾燥し、低度の牧畜が行はれ、灌漑地で農業が僅に行はれる。グレートソルトレーク湖畔のソルトレークシティ附近に金、銀、銅の鑛山がある。国立公園としては、グランドキャニオンに於て二千米に達する階段状の水成岩絶壁

は鑛業の都市である。南部は棉花の生産地で黒人が多く、安い勞銀で耕作に従事してゐる。ガルヴエiston 5 ニューオリンズ 40 三角洲上に存在し、南部第一の貿易港である。西部のテキサス、ルイジアナ州には石油の産が多く、東北部へ遠距離輸送が行はれる。

西部地方 コランビア臺



一頭の牛に要する牧場面積

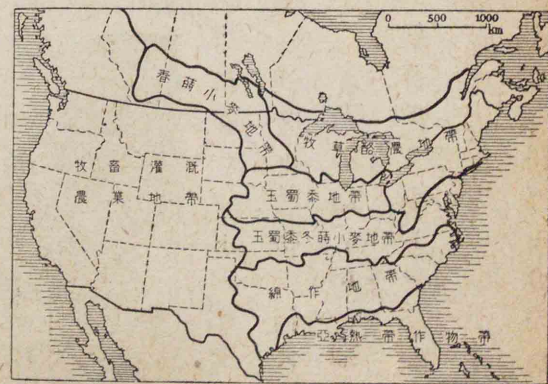


主要屠牛都市

西部のグレートプレーンズは牛、羊の牧畜地帯である。ミネアポリス、セントルイス、カンサスシティ、シンシナーティ等は何れも製粉或は製肉で發達した都市である。ルイスヴィルでは煙草製造が盛に行はれ、西部ロッキー山麓のデンヴァー

豚の屠殺場があり、製粉及び製鐵、農具の工業も盛である。北部のミルウォーキーに於て小麦の取引が行はれ、スーペリオル湖の西部にあるデューリスは鐵鑛地域の中央都市で、工業地帯に向つて鐵材を供給する。

中央平原 農牧業は最も進歩して大農



農業地帯

の偉觀が見られ、水蝕されたヨセ
 ミテ峽谷では花崗岩の斷崖が聳
 立してヨセミテ瀑布を懸ける。
 間歇泉で有名なイエローストーン
 パークの外に北部ロッキーのグレ
 ーシア国立公園があつて、塔狀に聳え立つ尖峰の間の

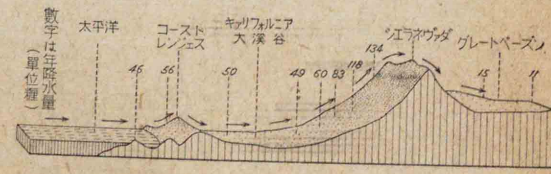


イエローストーンパークの間歇泉

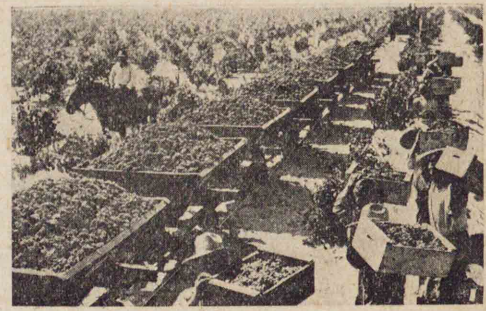


シアトルの市街

水河と湖水が美しい。太平洋方
 面の斜面では雨が多くの林業が盛
 である。濕氣の多い山間には固
 有の巨樹が茂りセコイア国立公園として保護
 される。ピエジントサウンドには林檎の産が多
 く、シアトル、タコマは重要な港市である。
 キアリフォルニア低地では灌漑の設備が整ひ、オ
 レンヂ、メロン等の優良な果實の産が多く乾燥



太平洋沿岸地方の地形と降水量の關係



葡萄の運搬

した氣候を利用して葡萄、無花果、杏の乾果が製
 造され、桃、梨等の罐詰の産は世界的である。サ
 ンフランシスコは太平洋岸第一の良港で、氣候
 は溫和であるが霧が深く鎖す缺
 點もある。ロサンゼルスは最も
 溫暖な氣候を有し、附近に於ける
 石油の採掘が盛になつて以來、急
 激に發達した最も近代的な都會
 であり、映畫製作も有名である。大規模な給水によつ
 て、人口、家屋は著しく増加し、別荘及び旅館の華美な家
 屋が多く、田園都市の觀がある。近くにロングビーチ
 の海水浴場があり、一帯の土地は保養地として重要で
 ある。キアリフォルニア灣頭のインペリアルヴァレーは沙
 漠であつたが、灌漑によつて、オレンヂ、グレープフルー



ロサンゼルス附近の油田

ト等の産地となつた。アリゾナ州のフェニックス附近にも灌漑によつて柑橘類並びに棗椰子の栽培が行はれる。この地方の乾燥地には大規模な堰堤が設けられ、フーヴァーダムとボールドーダムは特に有名である。
Hoover Dam
Boulder Dam

太平洋沿岸に日本の移民が子孫を合せて約十萬人あり、農業、漁業に従事し、殊にカリフォルニア州では農作に獨特の技術を發揮してゐる。明治の初年から渡航して、成功した人々も多いが、一九二四年以來移住を禁止されたのは遺憾である。

日本と北米の諸國 キナダの太平洋岸では主要な都市に早い時代から在留する邦人が多かつたが、今後は増加の餘地がない。米國にかけて沿岸の地方で漁業に従事する者があつて、獨特の技術を示してゐる。北米に行く最も短い航路は横濱からシアトル迄十二日で直通し、ヨーロッパに向ふ旅客もこの道を選ぶ事がある。
Seattle

米國は太平洋を距てる日本の隣邦であつて、經濟的に密接な關係

日本大使館所在地
アメリカ合衆國
ワシントン

同公使館所在地

キナダ

オタワ

メキシコ

メキシコ

キーバ

ハバナ

を有する上に、文化の交換は最も良く行はれてゐる。カリフォルニアには多數の日本人が居つて、農園を經營し商業に従事してゐる。その子孫は米國に國籍を有し、英語に熟達してゐるが、職業の選擇等に多少の困難を感じてゐる。カーネギー研究所や多くの大學に於ける學術の發達は著しく、在外研究の人は今も少くない。ロックフェラーの財團の事業は、醫學等の方面で我が國にも影響を與へてゐる。東洋方面の權益を守る爲に、太平洋艦隊とフィリッピンの東洋艦隊の外に強力な空軍を備へ、ハワイに強固な根據地を置いてゐるが、國內の問題に急しく一般には平和に傾いてゐる。西部の地方では勞働階級の間には排日の風も見られるが、全體としては我が國に好感を有し、深い理解を有する人士が少くない。

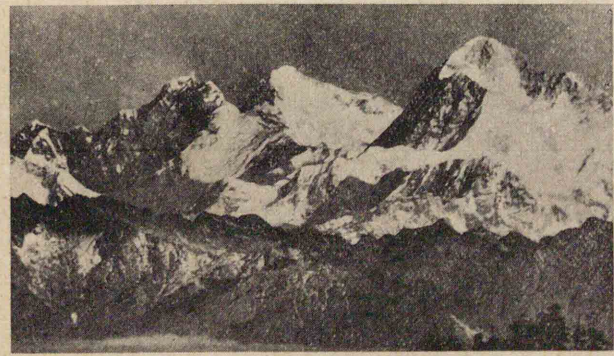
メキシコ、中米、西印度諸島からは日本の輸入は少いが、輸出は近年になつて著しく増加した。メキシコ以外では邦人は未だ少い。

アジア洲
 四二八萬方
 二、四三五萬人

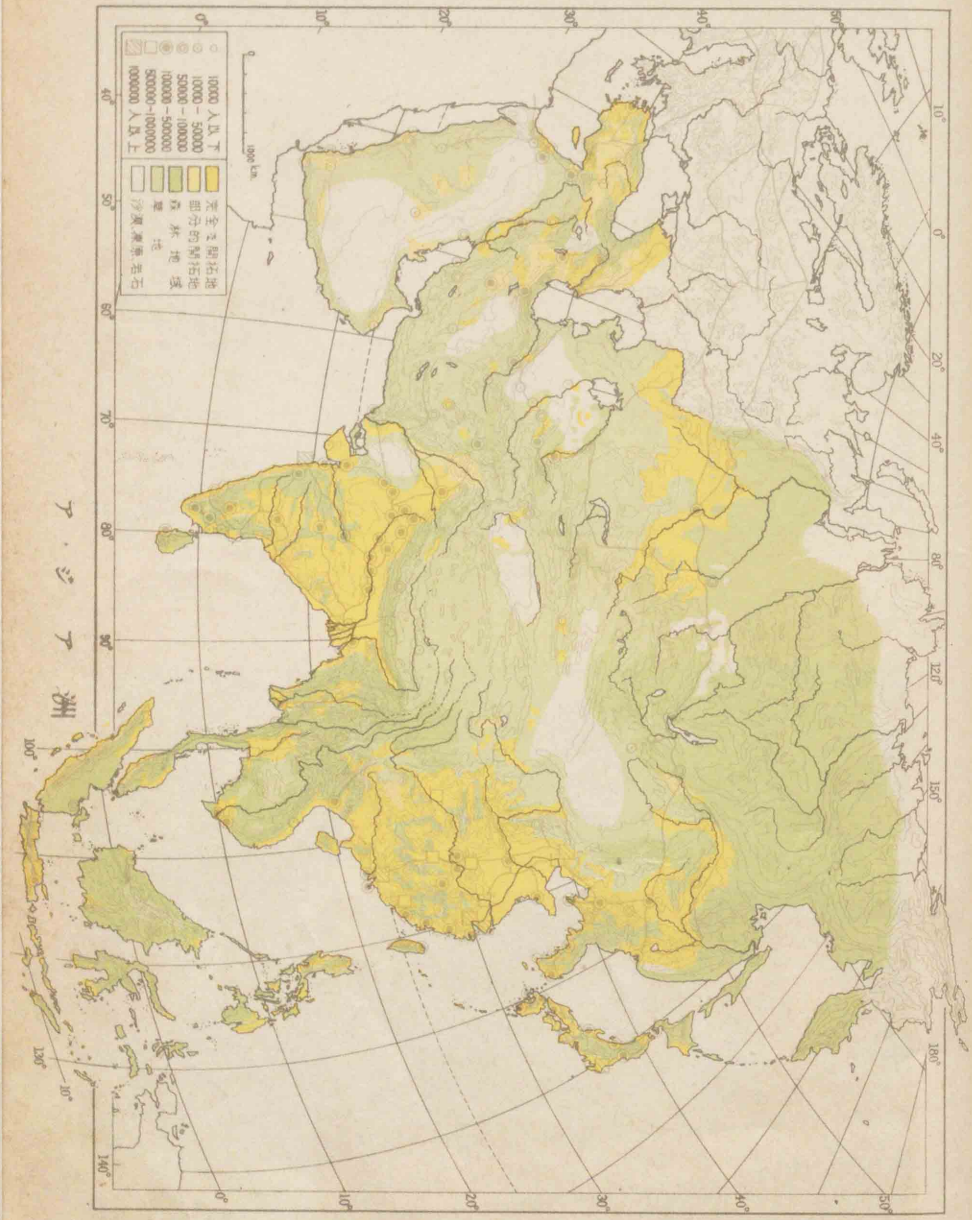
第六篇 アジア洲

第一章 概説

地勢、海洋 ユーラシアから半島状のヨーロッパを除いた部分をアジア洲と云ふ。最も高い部分は世界の屋根と云はれる。パミール高原を核心として、東西に擴る高峻な褶曲山地群及びその間に存在する高原地帯である。東にはヒマラーヤ、崑崙並びに天山等の山脈が延びて、支那を経てシベリアの東部に續き、西にはヒンドークーシ、スリマン等、イラン高原から小アジアのタウルスに達する山系がある。高原の大部分は乾燥した沙漠



エヴェレストの遠望



ア ジ ア 洲



ダーズリンから見たヒマラーヤ



象の材木運搬



フィリピンのメイオン火山



アデンの町と岩山



コーカサスの氷河



アルタイの牧場



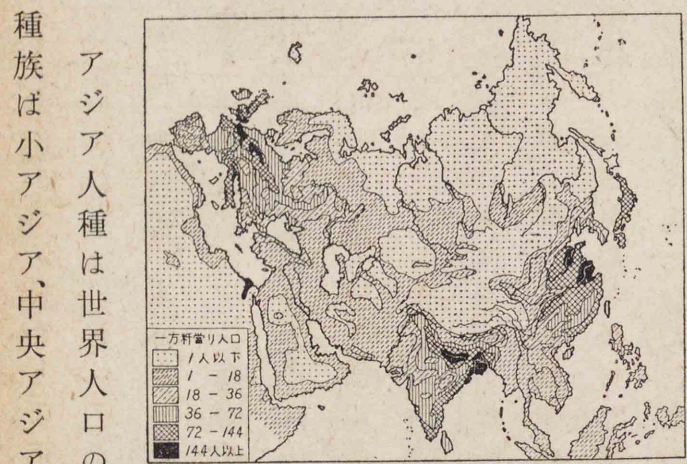
奉天城内の鳥瞰圖



香港の英人街

地帯であるが、山地に發する大河は北極海、太平洋及び印度洋に注ぐ。南方に突出するアラビア、印度の半島は臺地狀の地形を現す。印度支那半島にはマレー半島からマレー諸島に續く、新しい褶曲山地を含み、Malaya、Arabia、Philippine、日本列島等の美しい弧狀列島と大陸との間に日本海、東、南支那海等の縁海があり、交通、軍事上に重要である。ベンガル灣は印度半島の東にあり、アラビア海は西部にあり、Bengal、Persian、Red Sea、紅海と共に印度洋の北部にある重要な海灣である。紅海は穩であるが常に暑熱は強く、アラビア海では夏季に波が高い。

氣候 冬にはバイカル湖の附近に著しい高氣壓が發達し、太平洋に向ひ寒冷で乾燥した冬期季節風が吹送される。夏にはこの地域が低氣壓地帯に變るので、反對に濕潤な夏期季節風が起つて、支那、日本、滿洲に雨を降らせる。別に印度に於ても夏冬の季節風があり、特に前者は顯著である。中央部からアラビアにかけては常に乾燥し、河流の發達が不良で内陸流域の部分が廣く横たはり、鹹湖が諸所に



人口密度

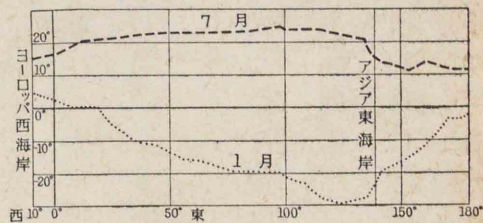
アジア人種は世界人口の五分二を占める。トルコ族及び近縁の種族は小アジア、中央アジアから新疆の草地に居住し、都市の市場(バ

カウカサス地方に分布し、アラビアのセム族、イラン及び印度のインドゲルマン族に分れ、古代は比較的に高度の文化を示したが、今は文明に遅れてゐる。シベリアにはスラヴ族が移住して農業を営む。印度半島の東南部と、マレー諸島にはマレー人種が住み、農耕に従事するものが多いが、山中で狩獵を行ふ慍悍な種族もあり、河、海岸の水上に家を構へる風習もある。

住民政治

人口の總數は約十一億で、世界人口の半分以上を占め、稲の栽培に適した季節風帯の平野に密集する。ヨーロッパ人種は西南部及びコーカサス地方に分布し、アラビアのセム族、イラン及び印度のインドゲルマン族に分れ、古代は比較的に高度の文化を示したが、今は文明に遅れてゐる。シベリアにはスラヴ族が移住して農業を営む。印度半島の東南部と、マレー諸島にはマレー人種が住み、農耕に従事するものが多いが、山中で狩獵を行ふ慍悍な種族もあり、河、海岸の水上に家を構へる風習もある。

1 草地

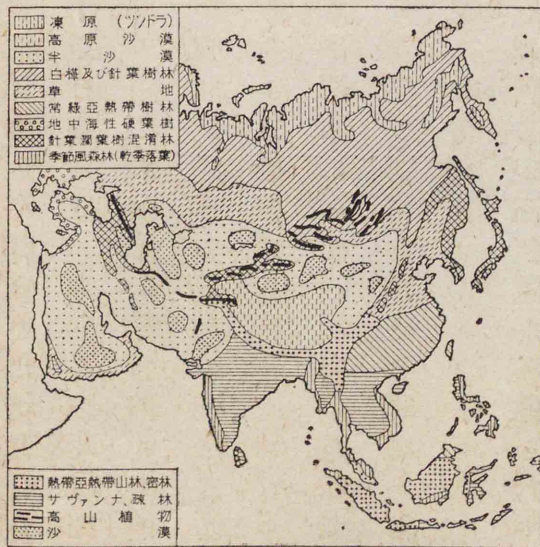


北緯50°線上の気温變化

分布してゐる。

から支那にかけて、温帯の林には椎、樟等の常緑樹が多い。熱帯多雨の地方には甚しく密生した大森林があつて、籐が樹幹に纏ひ梢には羊齒類等の寄生植物が着生してゐる。

シベリアでは降水量が少ないが気温が低いので、針葉樹林と白樺の類が繁茂し、北極海沿岸は凍原であつて、地衣や草木のみが生長する。乾燥した蒙古や中央アジアの沙漠地方では、河流の附近にポプラ、柳が僅に茂り、スラヴが広い地域を占める。日本



植物帯

ザル)を中心にして生活するものが多い。蒙古族は蒙古の乾燥地帯に遊牧の生活を送り、天幕に住み家畜を放牧し、厚い毛織物の衣服を着てゐる。東南部には印度支那族があり、平地では水田、山地では陸稻を植ゑ、西藏の高地に住居する西蔵族は、蕎麥粉を主食物とし、犁牛の放牧を行ふ。東部には漢族、内地人、朝鮮人が分布し古い時代から特有の文化が發達してゐる。

アジアには近世歐洲諸國の支配下に置かれた地域が甚だ廣く、殊に英、蘇の領土及び勢力範圍が最も廣い。獨立國は日本、滿洲國、中華民國、トルコ、シムその他數國に過ぎず、世界の列強と覇を争ふものは我が國のみである。然し近年は白人の束縛を脱して、自立しようとする傾向が各地に見られてゐる。

交通、産業 鐵道網は日本に於て最も開け、^{East}ジァヴ、印度、滿洲國がこれに次いで居る。一般には運搬に馱獸が使用され、平坦な蒙古地方や道路の良好なジァヴ、スマトラ等では、自動車、汽車に代る交通機

關となつた。航空路は南方では印度、印度支那、マレー諸島とヨーロッパを結び、英、佛、和の諸國で經營される。北部ではモスコイから中央アジアの各地及びシベリアを横斷して極東迄達し、東部では日本と滿洲國及び支那で各主要都市を連絡する。

季節風帯には種々の栽培植物がある。米作は雨量と氣溫の高い土地で最も多く栽培され、ジァヴでは火山の裾野の全部を占め、南支及びフィリピンと同じく、谷壁の急斜面にも棚田がある。製茶及び養蠶もこの地域で行はれる。その他に棉は印度半島で廣く作られ、ゴム樹は氣溫が高く、水はけの良いマレー半島の山地で、大規模に植栽され、甘蔗はマレー諸島、印度等の植民地で、廣い地域に栽培される。北部の地方では滿洲地方から種々の用途に供せられる大豆が産出し、日本近海の漁業が特に注意される。コーカサス、^{Mesopotamia}メソポタミア地方とボルネオの石油の外に、支那、シベリア等の各地には炭田があるが、^{Borneo}採鑛は未だ充分に進まない。鐵鑛は支那と滿洲國の外に、印度とマ

滿洲國
二三萬方軒
三〇〇萬人

1 スンガリー
Sungari
2 アムール
Amur

レー半島にあり、マレー半島とこれに續くマレー諸島の一部の錫鑛の産額は世界的に著しい。工業の著しい發達は日本に限られ、二三の地方を除いては、未だ微々たる状態である。それ故にアジアの廣大な土地は工業國の重要な市場として注意される。

第二章 各説

一 滿洲國 Manchukuo

自然

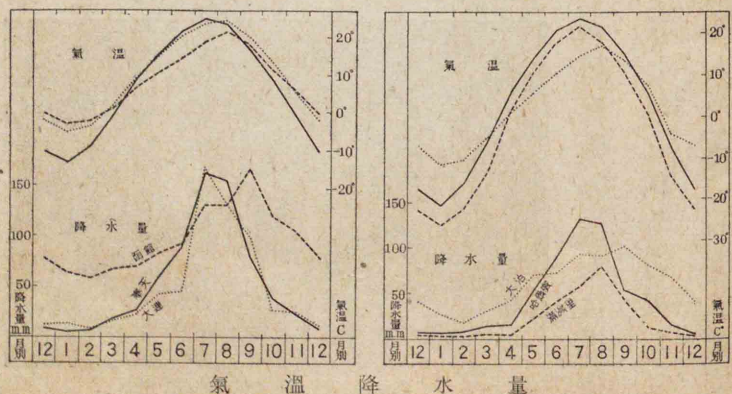
滿洲國は日、蘇、支三國の間に重要な位置を占める。東部山地は長白山派、本幹山脈等一般に千米内外の高度を示すが、その南部に侵蝕されて低平になつた遼東半島が突出し、旅順附近では所々に殘留した丘陵がある。松花江が黒龍江に合する地帯は排水の悪い廣大な低地を現す。北部に小興安嶺が横たはり、西部蒙古高原の東邊には



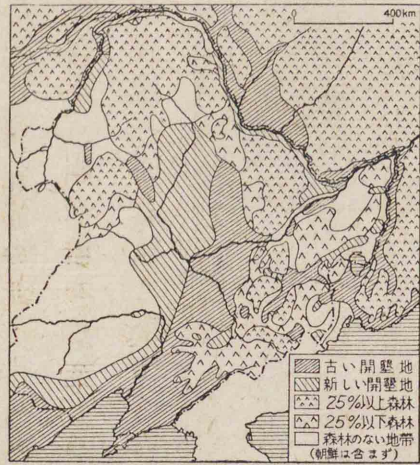
熱河の赤峰附近に於ける山地と沙漠

南北に連る大興安嶺があつて、極めて緩い山腹を示してゐる。然し熱河の山地には峨々たる山容を呈するものが多い。滿洲の大平野は、松花江及び支流嫩江の流域に當る北滿平野と遼河流域の南滿洲平野に分たれる。

冬は北西季節風が吹き荒み、乾季で晴天が多い。気温は氷點下二、三十度に下降する事も多く、寒冷であるが積雪は少く、防寒の設備が完全であるから、生活には餘り困難でない。夏は東南季節風が卓越して雨季となる。年雨量の大部



1 奉天省 吉林省
 龍江省 濱江省
 熱河省 三江省
 安東省 錦州省
 間島省 黑河省
 通化省 牡丹江
 省 興安東省
 興安西省 興安
 南省 興安北省



土地種別

東部に多く、農業で生活し、内地人は約五十萬あり、大部分は鐵道沿線の都市で、鐵道、鑛山、森林等の事業を經營し、官吏として國政に參與する。農業移民は主に濱江、三江省で増加してゐる。滿洲國は昭和七年に獨立して、急速な發展を遂げ、地方は十六省に分れ、省の下に縣、市がある。然し蒙古族の多い興安四省には縣の代りに旗が置かれる。最も重要な農業は主として滿洲平野に行はれる。鐵道の開通に伴つて開墾は漸次に進んだが、耕地は未だ全面積の一割一分であり、北滿の地方には開拓の餘地が多い。高粱は住民の常食で用途が廣く、大豆と共に重要作物である。粟、小麥の産は北滿に多い。その他に米作は朝鮮移民の手で發達し、奉天以南では棉が試作されてゐる。遼東半島と東部山地には柞蠶が放飼され、柞蠶絲

分はこの期間に降り、洪水の害が甚しい所も多い。然し一般に降水量は東南部に多く、西北部に向つて減少する。冬の三寒四溫、春の黄砂は著しい氣象現象である。東部山地、小興安嶺、大興安嶺の北部には深い森林があつて、樺、檜等の濶葉樹と落葉松等の針葉樹が繁茂し、西部には蒙古に續くステップが存在し、黄羊、タルバガが棲息する。

文化

滿洲人はトングース族に屬する原住民である。今は衰へて東部の山地に残存し、著しく漢族と同化してゐる。漢族は近年の移住によつて特に増加し、全人口の約九割を占め、農耕を營み商業に従事する。蒙古族は主に興安四省に於て遊牧をなし、包と稱する天幕に居住するが、次第に定住する傾向を示す。朝鮮人の數は八十餘萬で



小興安嶺の白樺林

は我が國へ輸出して繭紬の材料とする。鴨
 綠江、松花江の上流部では邦人の投資で林業
 が行はれ、鑛業としては撫順、本溪湖、新邱、煙臺
 の石炭、鞍山、廟兒溝に於て、鐵鑛が採掘され、大
 石橋にマグネサイトを産出する。乾燥地域
 の天然曹達の他に、含油頁岩の存在も注意を
 惹いてゐる。



撫順の露天掘

道路は極めて不完全であ

つたが、建國以來修理新設し、

面目を一新した。滿洲國の開発は全く鐵路の敷設

に伴つてゐて、安奉、連京、奉山、並びに賓洲、賓京、賓綏線
 等は主要幹線として早くから開通し、獨立後は北滿
 と朝鮮を連絡する京圖線、拉賓線を初め、北部、西部に

も新たに鐵路が急設された。滿洲國の鐵路は總て



山海關に於ける萬里、長城と高粱の刈入れ

滿鐵の委託經營である。松花江、嫩江の水運は鐵路
 交通を補助し、遼河の水運は衰へた。これ等の河川
 は結氷期には楫道となる。航空路は滿洲航空會社
 (日滿)に依つて經營され、急速に發達した。奉天、新京
 並びに哈爾濱、齊齊哈爾等の鐵路の集合地が航空路
 へアルビム、チハ、ハアル等に於いても重要な發着地となり、各鐵路に並行して
 重要都市を連絡する他に邊境の都市とも結ばれる。
 更に東京、大連線とも連絡して、東京、新京間の所要時
 間は僅に一日である。

貿易關係は我が國との間に最も密接であり、日本の市場として、或
 は農産物、鑛産物の供給地として、重要な位置を占める。輸出品では
 大豆、豆油、豆粕が半以上に達し、その半數は獨逸に向つて輸出される。
 處誌

東部山地

鴨綠江、松花江の上流では木材を流下し、大東溝、安東、吉



遼河の冬季輸送

林等は製材を行ふ。安東は貿易港で朝鮮との取引が盛であり、吉林は地方的な都市である。東部の間島地方は朝鮮人が開拓した農業地域で、龍井村、局子街は市場町に當り、琿春は國境の要地である。北部は準平原の地形を示し、排水の悪い三江低地に續き、三姓の河港があり、佳木斯の附近は内地人の農業移民の發展地である。南滿洲平野に近い地域は滿洲第一の鑛業地帯である。



奉天の新市街

南滿洲平野 最も開發の進んだ地域で、各種の農産物が多く、滿鐵沿線には公主嶺、四平街の他に開原、鐵嶺、遼陽等の町が存在する。



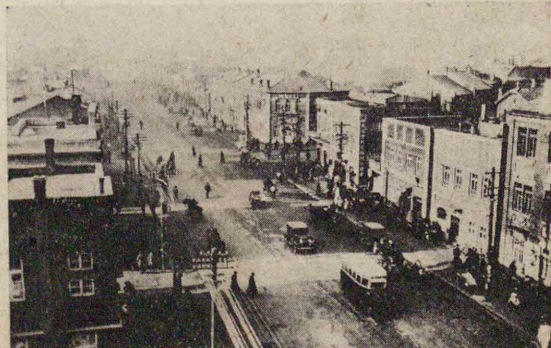
松花江の筏流

奉天は鐵道の集合點で、南滿第一の都市であり、獨立前は政治の中心であつた。舊市街は城内と城外に分れて城壁で圍まれ、新市街は鐵路驛附近に發達してゐる。遼河以西の都市としては錦州があり、連山灣の壺蘆島は不凍港であつて、西南部の門戸として有望である。鄭家屯及び通遼は蒙古と取引する商業都市であつて、蒙古人の放牧地を蠶食した漢人の經營に係る。新京は滿洲國の首都



市街

ハとして、南滿、北滿の平野を界する地點にあり、遠大な都市計畫に基き、宏壯な建築と整然とした街路が建設され、東洋に於ける最も新



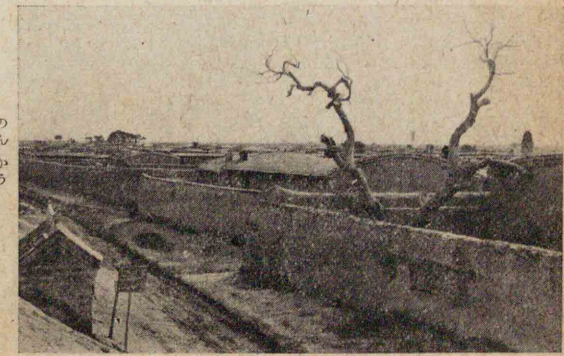
新京の整然たる街路

小興安嶺に在り
(黒龍江省)

近代都市の景觀を現してゐる。
北滿洲地方 烏雲和爾冬吉は滿洲に珍しい火山地域で、噴火の歴史を有し、石龍の熔岩流と五大連池があり、アスピーテの地形を現す。哈爾濱は曾て露國が滿洲經營の根據地として創設した都市で、建物や公園の設備は大規模であり、今でも滿洲屈指の大都會として繁榮してゐる。齊々哈爾、嫩江も交通の要路に當り、洮南は新興の都市で蒙古との取引が盛である。興安嶺の東北側にある愛琿と黒河は國境都市として重要である。



黒河よりブラゴヴェンチンスクを望む



洮南市街の泥灣(泥の町)

1 熱河

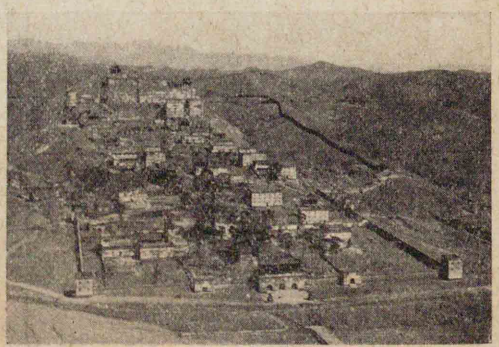
支那

千萬方籽
四億人



頂のニャウコン

西部高地 大興安嶺は緩な山地であつて、北部には森林があるが、他の部分は廣く草地や或は沙漠の状態を現し、蒙古人の遊牧生活が行はれる。呼綸貝爾高原には羊が多く、海拉爾は市場滿洲里は國境都市である。熱河地方では山間の谷に漢人が移住して農業を行ひ、罌粟の産が多い。承德には清朝の舊離宮と庭園の他に、壯麗な喇嘛寺があつて、荒寥とした岩山の斜面に立派な景色を作り出す。この地方には森林があつたが、濫伐の結果として土地が裸出した。

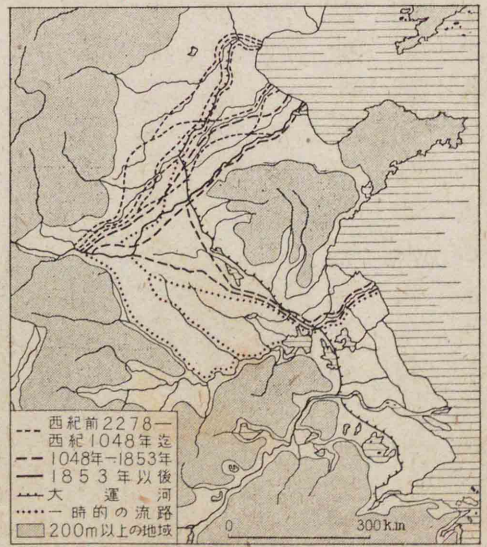


承徳の普陀宗乘廟

二 支那(中華民國)

自然

面積は甚だ廣大であるが、大部分は山地である。西蔵高原は四千
米以上の高度を有し、その東界には揚子江の上流に、支那第一の高山
ミニアコンカーが聳え、氷河が發達
してゐる。崑崙山脈は黄河の南
側で高峻な秦岭の褶曲山地とな
り、蒙古高原の南縁から陝西省、山
西省にかけて斷層山脈と盆地が
ある。大行山脈はその東端に當
る。揚子江南部の山地は南嶺と
稱し、一般に高度は著しくない。



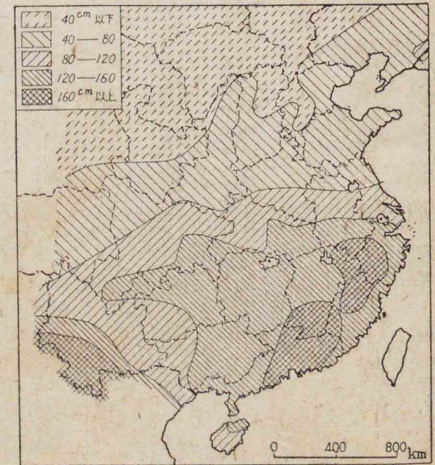
黄河の流路變遷

西北部にはカンテンリ的高峰と大氷河を有する天山が連互し、アル
タイの山地はその北方にある。平野の内最大なものは黄河下流
の扇狀地で、有名な泰山の岩峰を有する山東の山地を圍んでゐる。

2 天山の西端、阿
克蘇の北
六、七〇六米

1 打箭爐の西南に
在り
七、七〇〇米

揚子江の下流域には多數の湖水が
あつて、土地の陥没に基いて生じた湖
廣盆地、江西盆地等は廣い面積を占め
る。三峡の峽谷より上流部には丘陵
性の巴蜀盆地が廣く横たはる。福建
省の海岸には著しい入江が多く、山地
の沈降を示してゐる。



年降水量



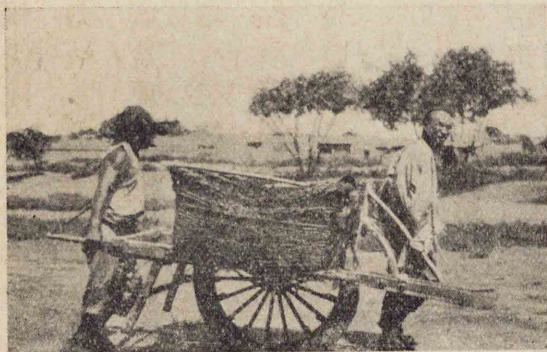
蒙古の包と婦人

東南部は季節風帯に屬し、雨が
多く森林、竹藪が繁茂し、南部
では熱帯に近く、荔枝等の熱
帯果實がある。揚子江流域など
には柳の木が多く、松柏類と
銀杏が廣く分布してゐる。黄
河流域では氣候が乾燥して、
黄土と稱する肥沃な土地をな
す所がある。

り、西北部の沙漠地では、黄色の沙丘が波浪のやうに連なる土地もある。

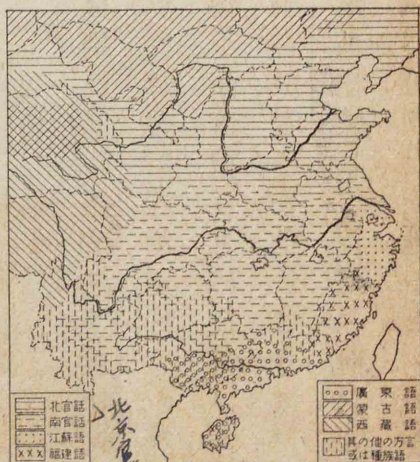
文化

住民では北方に蒙古族が居住し、包を家とし遊牧生活を送り、喇嘛教が盛



一 輪車による運搬

である。新疆省のトルコ族は回教を信じ、泉地に果樹と穀物を栽培し、遊牧を営む地方では圓形の天幕を住宅とする。遊牧民は方形の天幕に居住し、都市では平屋根の家が山腹に密集して、城樓のやうである。漢族は最も多く古くからの居住地を支那本部と云ひ、勤勉で農耕と商業に長ずるが、教育



語言分布

は進まず、生活程度は極めて低く、風俗、言語は地方によつて著しい差異がある。堅固な家屋に居住し、北方では村落に土壁を繞らしてゐるが、南部の村では林樹の蔭に家屋が散在する。都市は狹隘で騒がしいが、極めて立派な建築物も少くない。支那人は寒暑の氣候に適應する力が強く、滿洲、印度支那、マレー諸島に移住し、過剰人口を軽減してゐる。

國民政府が



水牛による耕作



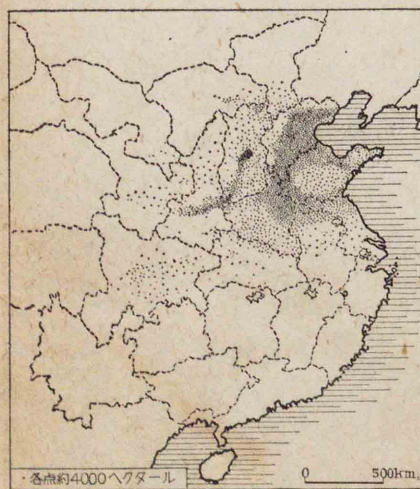
國民政府が力を得てから首府を南京に定め、全國の統一に努めてゐたが、抗日政策を採つて日本と協力せず、遂に支那事變の結果として、自らその勢力を弱め、北支に興つた新政府は日滿と提携して統



小麦の分布



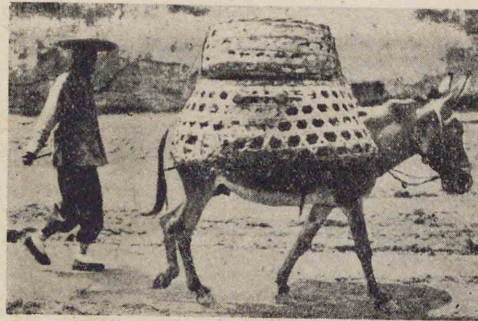
人口分布



玉蜀黍・高粱の分布



米の分布



運搬によるロバ

一に努力してゐる。支那本部は十九省に分れ、別に藩部には新疆省、青海省と蒙古、西藏とが區別される。然し内蒙古には自治政府が生れて日滿の指導を受け、西藏には英國、外蒙と新疆には蘇聯邦の勢力が及んでゐる。人口過剰の結果、土地は極端に利用されるが、耕地の分布は殆ど支那本部に限られる。作物は南北夫々種類や季節を異にし、役獸として北部では騾、驢、馬等が使用され、南部では水牛、黄牛等を主要な家畜とする。豚、鶏は到る所に多く、食料として重要である。石炭の量は米國に次ぐと推測されるが、過大な算定とも考へられ、北支那と西南部に多く、



南支那の運河

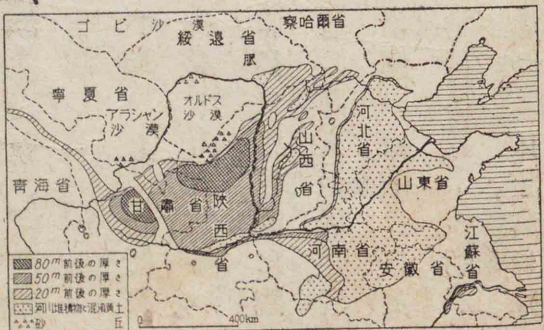
3 河北 山東 河南
山西 陝西 甘肅

1 米支合辦
2 獨支合辦



黄土崖面の穴居

の發展には鐵路の敷設が最も急務と思はれるが、國力の充實しない今日、各國の援助を必要とする。航空路は急激に發達し、中國航空公司は上海から成都、廣東、北京へ、歐亞航空公司は廣東と北京、上海と蘭州を結び、更に歐洲に到る航空路を計畫してゐる。國內の商業と貿易は、莫大な面積及び人口の割合に甚しく發達しない。現今の状態では、工業製品の外に食料品さへも輸入され、茶、生絲、綿絲のみが僅少な輸出物である。

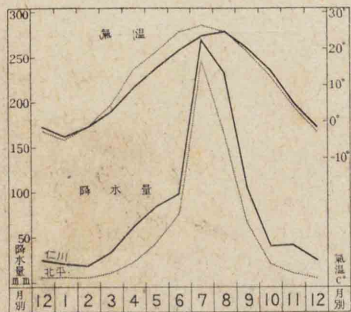


黄土層の厚さ

處誌

支那本部北部地方 黄河はオールド
スの沙漠地を迂廻し、山地の間に急流
を現して渤海灣に注ぐ。黄土は流さ

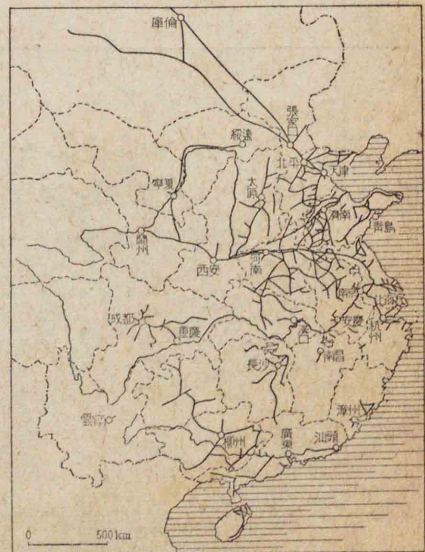
1 主要幹線
京漢線、津浦線、
粵漢線、北寧線、
京綏線、隴海線、
京滬線、正太線、
同成線



気温降水量

ない。支那本部では昔から南船北馬の言葉があり、北部では駄獸が物貨の運搬に使用され、中部以南の低地では揚子江、珠江等を初め、多くの河川と湖沼は運河で連結され、舟楫の便が非常に大きい。鐵路網は面積の割に極めて貧弱で、支那

英國と日本の資本で、河北及び江西、山東の炭田等が僅に採掘される。揚子江沿岸の鐵鑛も、大部分は日本の資本で開發され、殆ど世界の總量を産するアンチモニーは湖南省に多い。工業では従來の手工業の他に、國內市場を目的として、製絲紡績、製鐵等が始まつたが國內の需要を僅に満すに過ぎ



自動車道路

1 舊洛陽
2 舊汴京

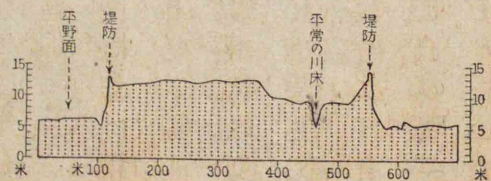
3 北京大學
北京師範大學

4 紫禁城

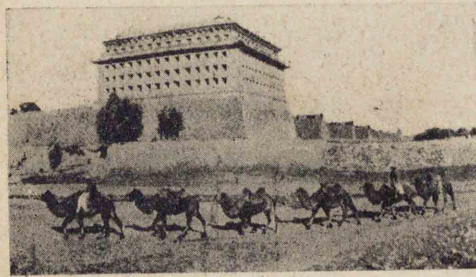


城 内 王 宮 の 一 部

人口過剰の地で、滿洲國にはこの地方の出身者が多い。北支那平野 黄河、白河等の沖積平野で早くから文化が開け、中原と名づけた土地であつて、河南、開封、北京(舊北)等の舊都がある。黄河は土砂を堆積して河床を高め、河道は變遷し易く、洪水の災害を繰り返した。我が國との利害關係が最も密接な地方で、支那事變も此處に端を發したが、新政府の成立も早かつた。北京は立派な城壁都市で、再び首都の位置を回復せんとしてゐる。内城、外城に分れ、樹林が多く、街路は正しい碁盤状を示し、宮殿等の壯麗な建築物があり、規模は雄大を極める。天津は白河の河口近くにあり、北支那第一の貿易港であつて、各國の租界が置かれる。冬は河水が凍結

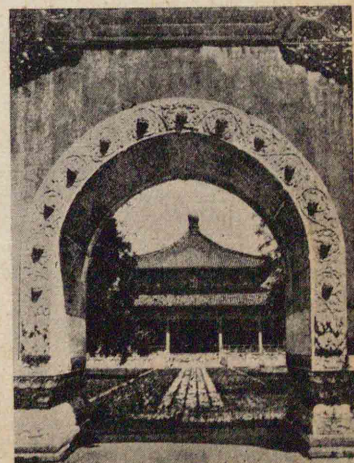


黄河河床の断面

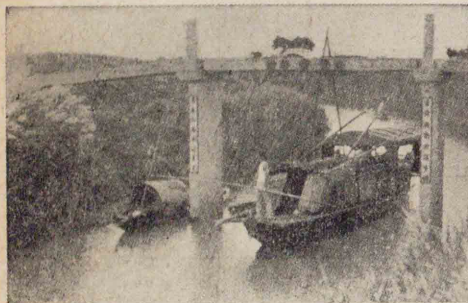


北 京 の 城 壁

れて河水を濁し、百年河清を待つるの状を現す。降水量は少く氣候は大陸的である。肥沃な黄土の土地には階段耕作が行はれ、高粱、小麦、大豆を作り、崖面に穴居状の家を構へる所も多い。この地方では降水量の過不足が甚しく、洪水や旱魃によつて饑饉を起し易い。山東山地 黄河の扇状地平野の上に急に聳える泰山等の山地と半島から成る。山東半島からは柞蠶絲、繭、牛を産する。青島は膠州灣に臨み、重要な港市として工業が發達し、邦人の居住者も多い。淄川、博山の炭田と金嶺鎮の鐵山は日支合辦で經營される。南方の曲阜には孔子の廟があり、北方の濟南は政治都市である。山東省は殊に



孔子の廟



上海附近のクリーク

最も富裕な土地で、今は我が軍の保護の下にある。浙江省の沿岸には漁業が盛で、寧波は主要の漁港である。杭州には絹織物の産が多く、南部の温州附近は蜜柑の良品を出す。江蘇省の蘇

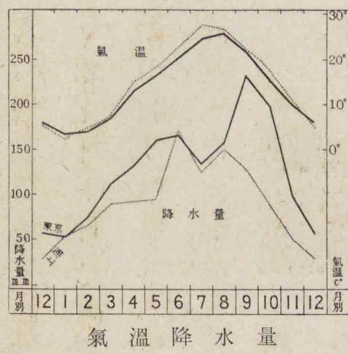


上海の埠頭

棉、生絲の生産があり、重要な経済地域である。

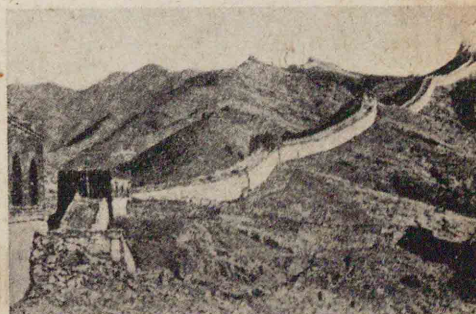
揚子江下流地方 江蘇、浙江、安徽の三省を含む。

所があり、航行権は諸外國に解放される。日、英、米の汽船で、主として貨物の輸送が行はれ、増水期には一萬噸の汽船も漢口まで溯航し得る。上流には三峽の峽流があり、汽船は重慶に達する。氣候は溫和であるが、西に行くに従つて次第に大陸性となり、雨量は豊富で米作に適し、茶



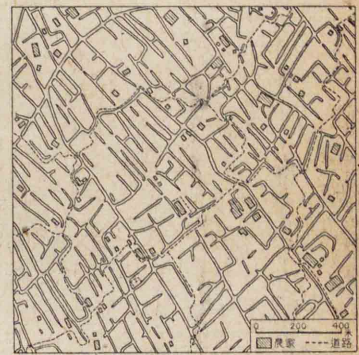
地である。西安は咸陽と共に古都として知られる。甘肅省の蘭州は羊毛の集散地で街道は青海、新疆省方面に通じ、樹木は少く寂寞とした町である。支那本部中部地方 揚子江は五千餘軒の長流である。水量は多く、水深は五十米に達する

する爲、人工の陸繋島である秦皇島が外港となる。開平、灤州の炭田は主に英人によつて經營され、秦皇島はその積出港である。西部山地 南部には秦嶺が急に壁立するが、一般に高原性の草地で、汾水、渭水の盆地には耕地が發達する。山西省も大部分我が國の勢力に歸し、自治政府も成立し、太原は首都である。渭水盆地は函谷關、潼關に界され、古代文明の發祥



萬里長城の中央部

1 邦人約三萬、商工業に従事する
FB15.
1万3000人

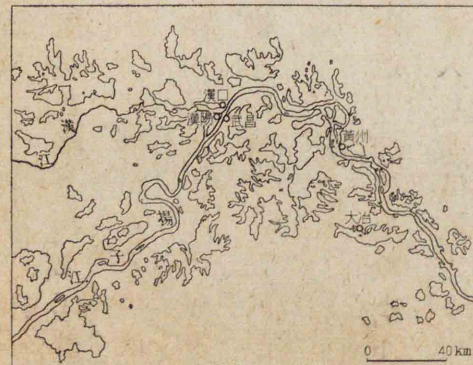


上海東南部の水路

州は杭州と並ぶ風光を示す。南京は古い帝都で、長い城壁で囲まれた堅固な國民政府の首府であつたが、容易に我が軍に占居された。上海は揚子江口に近い黄浦江に臨み、支那第一の貿易港として急に繁榮し、近代の商工業都市となり、紡績業が特に隆盛で、邦人の經營

する工場も多い。市内には共同租界、佛租界があり、清楚な並木と住宅及び近代建築が多く、支那町は狭くて混雜し、閘北は我が陸戰隊の苦戦した所である。附近には大小の水路網が發達し、灌溉、排水と交通に使用され、クリクと呼ばれる。上海事變、支那事變に際して我が國の進出を妨げた。

中流地方 湖廣、江西の盆地は重要な農耕



漢口附近の湖沼群

地で、洞庭、鄱陽等の湖水は河水の増減を調節する。江西省の南昌は南潯鐵道の終點で紙を産し、贛江の流域には茶が栽培され、九江はその輸出港である。漢口は盛大な貿易港で、日佛の租界がある。漢陽には製鐵所があり、漢冶萍煤鐵公司は大冶の鐵山、萍郷の炭田をも經營し、日本の借款に負ふことが多く、我が國に鐵を販賣する。武昌は政治都市で武漢大學の所在地である。

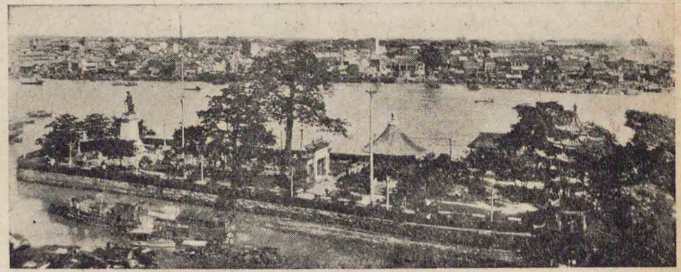
上流地方 四川省の巴蜀盆地は北部成都附近の沖積平野と、赤色の砂岩層で出來た丘陵地を含み、土地は肥沃で人口密度は大きい。重慶の港市は盆地の出口にあり、成都は古い都會であつて、蜀錦の織物は昔から著名である。附近には峨眉山の急崖が聳え、山上には寺院がある。人口が稀薄な西康省の打箭爐は深谷の底にある邊境の町である。峻嶮な山嶺を越え、苦力の背によつて、西藏に向ふ茶の輸送が行はれる。

支那本部南部地方 珠江下流の三角洲平野を除いて山勝ちであ

2 福建 廣東 廣西 貴州 雲南 廣南

1 中山大學

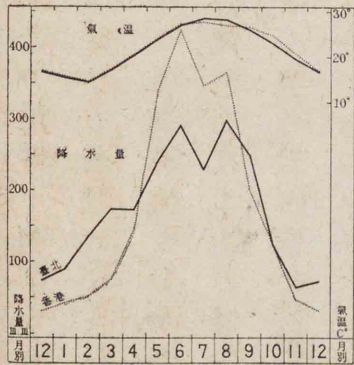
2 ホンコン市街を
ヴィクトリアと
云ふ



水路の交通が盛で、夜間の
賑ひと燦爛たる船舶の燈
は奇観である。
香港の
市街の
附近は

廣東と珠江の河岸

る。雨量が多く亞熱帯性の植物が発育し、青々と
した山林の景色は他の地方と異なる。米、茶、甘蔗、
果實を産し、養蠶も盛に行はれる。福建省の住民
は海上生活に馴れ、漁獵に従事し
航海を業とし、南洋方面に移住す
る者が多い。福州、厦門は港町で
ある。貿易港の廣東は絹織物、花
蕙を産し、孫逸仙大學の所在地で
ある。



気温降水量



香港より九龍半島を望む

福建省の住民

外蒙古

内蒙古

二百萬方軒
四百萬人

二百萬方軒
四百萬人



ジブガラツツ(舊ウリアスタイ)の市街

島は對岸の九龍と共に英領に屬し、附近には租
借地がある。自由貿易港であり、東洋艦隊の根
拠地である。英人は暑熱を避けて急な山腹に
居住し、燈火の眩い港の夜景は美觀を極める。

蒙古

タラ

と名づける

廣い盆地が並び、高原

の状を示す臺地と、侵蝕で岩石が露出したゴビ

の平原が連り、内外蒙古に分けられる。沙漠に

は沙丘の分布するところもあつて、烈風は砂を

飛ばし、天を暗くする。

内蒙古の南部には漢族が移住して、農耕に従

事する者も多く、察哈爾、綏遠、寧夏の三省が置かれる。

蒙古人の體格

や容貌は日本人に酷似する。久しく漢族の支配を受けて國勢は衰

へてゐたが、近年復興の氣運を示し、遂に支那事變の結果、長城外の察

哈爾、綏遠の二省に蒙古聯盟自治政府を樹立した。張家口、厚和、豪特

(歸化城)、寧夏は政治都市で、多倫諾爾、包頭と共に、羊毛、毛皮の取引が盛

コイホツチン
トウオロウミンノ、オアル、バオトウ

1 舊稱庫倫

2 舊買賣城

3 東トルキスタン
或は支那トルキ
スタンとも云ふ
新疆

一四萬方軒
二七〇萬人

4 西紀前二世紀頃
に存在した國

5 七八六〇米



西藏の巡禮

である。外蒙古は蒙古國民共和國として
事實上獨立し、首府ウランバートルには喇嘛
教の大寺院がある。一般に河邊には白楊
等の林もあるが、枯草の原が多く、風光は極
めて寂寥である。アルタンブラクはシベ
リアとの貿易都市である。

新疆省

天山山系を界として天山南路と天山北路に分れる。タ

1 リム盆地

Tarim Basin

Takla Makan

Lop Nor

有名な湖水で、甚しく位置と形状を變ずる特性があり、ターリム河畔

には蘆荻が生ひ茂る。附近に樓蘭國の遺跡が発見された。農業は

山麓の泉地に限られ、夏期は高い山地の草原に放牧が行はれる。カ

シッガール

Kashgar

Yarkand

Khotan

Urumchi

迪化は泉地の市街で、甜瓜、果

實が栽培され、カシッガールの上には葱嶺の最高峰ムスターガータの

氷嶽が聳える。

1 自稱ボドニル
西藏

一五萬方軒
一五〇萬人

2 約六六〇〇米

3 六八〇〇米

西藏、青海省

平均四千米餘の高原で、氣候は寒く、乾いてある。山

脈の形状は穩かで、岩石の破片に蔽はれ、トランスヒマラーヤにはカ

イラーズの靈峰と、クビカンリの氷蝕尖峰がある。間にはココノ

ル、テンリノール等の鹽湖が多く、黄褐色の山地に圍まれて、紺碧の湖

面が澄んである。生産に乏しいが鹽は重要であり、犛牛は特有の家

畜である。青海省は中央政府に支配されるが、西藏は喇嘛教主が統

治する。首都は拉薩で、壯大な宮殿は急な山腹と山頂に建てられる。

三 印度支那半島

自然

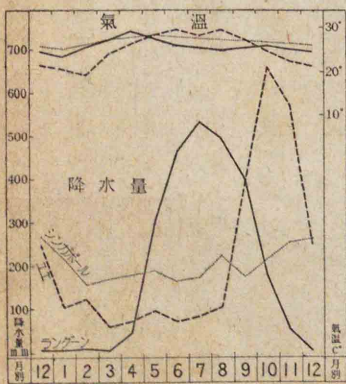
ビルマ、シム、佛領印度支那、マレー

半島を含み、南支那海とベンガル灣とを距

てる。ヒマラーヤの東端を遮つて南に向

ふ山地列は接近して走り、印度支那山系の

名稱がある。間にはメーコン、メーナム、サ



氣温降水量

ルウィン、イラワディ等の上流部があり、深奥な峡谷を形成してゐる。シムでは山地の間に高原があつて臺地の地形を現し、マレー半島の先端部では侵蝕が進み、シンガポール附近には準平原がある。熱帯地域に存在し、

冬は東北季節風が吹き、南支那海岸、マレー半島の東側以外は乾季であるが、夏は西南季節風の影響で、一般に多量の雨が降る。

文化 住民は印度支那族と

総稱され、一部は山中に居住して、床の高い家を作り、焼畑を耕すが、多くは低地で米作に従事してゐる。一般に佛教の感化が著しく國民は平和な生活を好み、道に黄衣の僧が多い。アンコルワットの遺跡は密林中に発見され、古代の壯麗な建



メーナム河畔のバンコク



シムの田植

佛領印度支那
百萬方軒
三四五萬人

築を偲ばせる。シム人はパンヌと名づける寛衣を着て、涼しい木造家屋に居住する。マレー半島にはマレー族が住んで回教を信じ、支那人は各地に多く移住し、經濟的勢力は著しい。米の收穫は年に二回以上あり、印度支那に向つて輸出され、日本からは織物類、歐洲諸國から諸種の機械類が輸入される。山地にテーク、黒檀等を産し、木材の運搬には象が使用される。貴重な塗料を供給する、諸種の有用樹木も多い。

處誌

佛領印度支那

安南國の領土であつた所が大部分である。

交趾

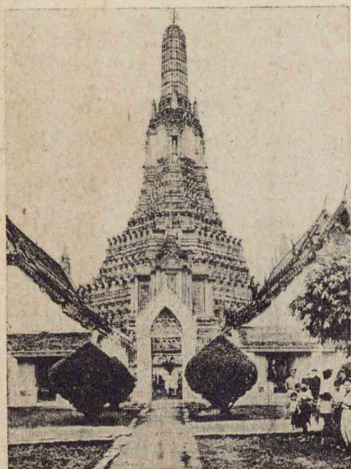
支那植民地と安南、ラオスその他の保護領を作り、總督を、ハノイに置いて全土を統治する。住民の多くは安南人で漢字を用ひ、フランス人は佛語の使用を奨励してゐる。米の産額が極めて大きく東京米、サイゴン米として輸出される。順化は舊都であり、サイゴンはメーコンの下流にあり、交趾支那の首府である。町の光景はフランスの

シム

五萬方軒
二五〇萬人

都市に似て、東洋のパリーの美稱がある。
シム(ムアングテーエ) 英、佛勢力の緩衝地帯として存在する立憲君主國である。シムは佛教の國土で、都市には壯麗なる寺院が多いが、階級制度は著しく、貧富の差が甚しい。メーナムの流は廣い三角洲を作り、河水は氾濫し易く、シム米の産地であつて灌漑用水路は不規則に分布し、計画的な工事も行はれる。首府バンコックは熱帯の美

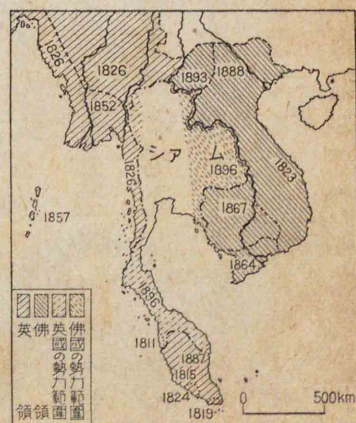
ビルマ
六萬方軒
四〇〇萬人



バンコックの寺院

都である。夜間には河岸に並ぶ樹上では、螢の大群が一齊に明滅して水に映じ、郊外の運河を挟む果樹園には蟲聲がしげく、月夜の納涼は最も爽快である。

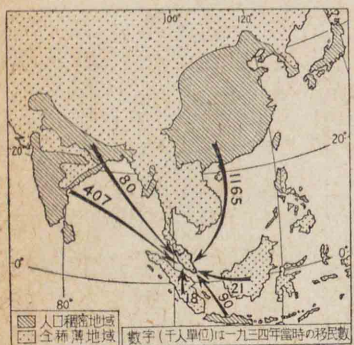
ビルマ 最近に印度帝國から分離



英佛領土に挟まれたシム

直轄領
保護地

四千方軒
一〇〇萬人
三萬方軒
二五萬人

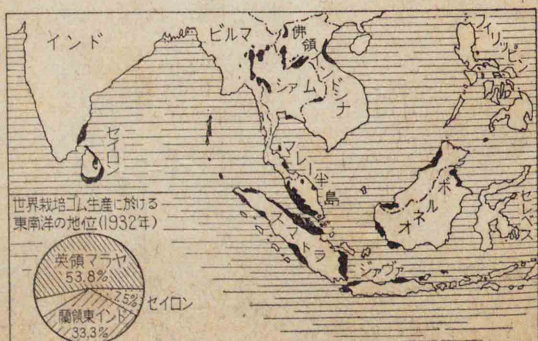


マラヤの移民流入

マラヤの移民流入
域には椰子の林が鬱蒼として列り、ジョホール

して直轄植民地となつた。西部には石油の産が多く、東部の地方では銀の他に、ルビー、サファイアの寶石が出る。イラワディの流域にはラングーン米を産する。首府はラングーンである。舊都マンダレーには立派な佛寺があり、佛陀の大臥像が目を見驚かす。

英領マラヤ マレー半島の南部に當り、マレー聯邦と五つの小土侯國が大部分を占め、何れも英國の保護國



栽培ゴムの産地分布

1 二四二米
2 二八七五米
3 三六七六米

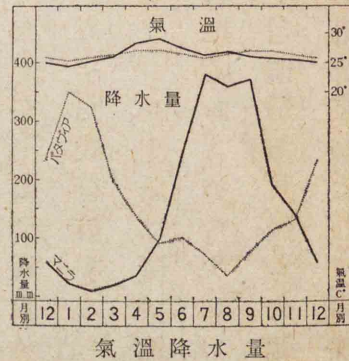


ジャバ人の風俗

四 マレー諸島
Malay Archipelago

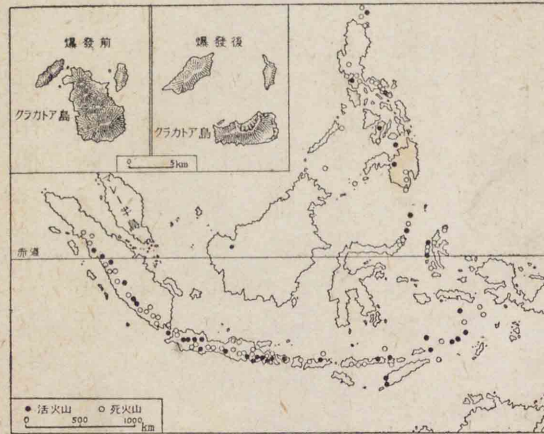
自然

スマトラ、ジャバ、
Sumatra Java
ティモール、セラム島、
Timor Ceram



メラピ火山の噴煙

からティモール、セラム島に至り、モラッカスに延びた諸島は、蔓状に連結して弧状列島を現す。フィリピン諸島の南部では複雑な形に分岐する島列が、甚しく屈曲したセレスと塊状島のボルネオに続く。大規模な火山が多く、ルソン島のマウントメイオンやジャバのメラピ及びセメルは立派な活火山である。概して高温多湿な熱帯気候を示し、土地の高



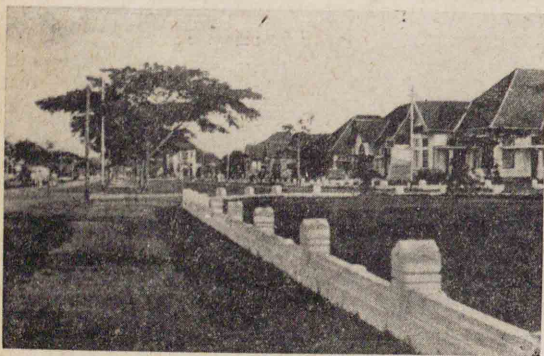
火山分布
は南端の一小島にあり、周囲の地方からの移民が多く、人種博物館の観を呈し、重要な貿易港である。マラッカ海峡の沿岸にはペナンの良港があり、住宅地は涼しい山上に存在する。この



シンガポール

の低い丘陵には、鮮緑のゴム樹林が繁茂してゐる。土壌は主に紅土で暗紅色を呈してゐる。ゴムと錫とは世界一の産額を有し、良質の鐵鑛と共に我が國にも盛に輸出される。約六千人の邦人が鑛山、ゴムの經營及び漁業に従事してゐる。シンガポール

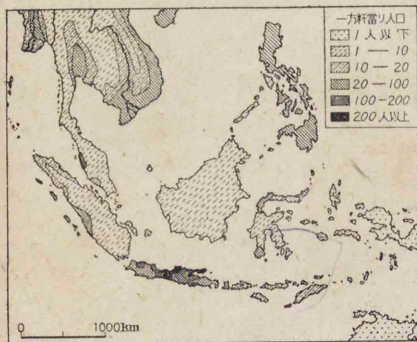
全蘭領東印度
一、七〇萬方軒
六、七〇萬人



見る。山地では焼畑を作り、平地では水田を耕作してゐる。支配者である白人には蘭人が最も多く、涼しい高地に暑を避けて僅に健康を保ち、支那人は風土に順化して到る所の都市に居住する。

地味は肥沃であつて、特に火山質土壤の地域では收穫が多い。開發が進んだのはジャヴァとスマトラ、フィリッピンの一部に過ぎず、未だ廣い密林が残り、アラランでは土人を労働者として諸種の植栽農が大規模に行はれる。

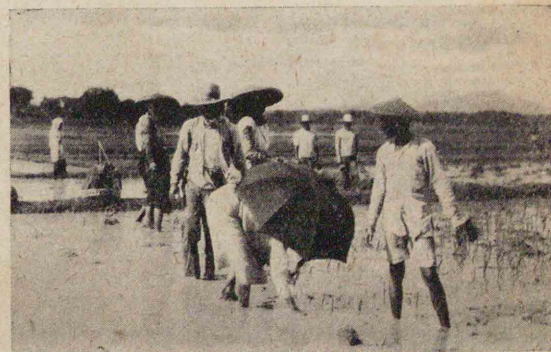
蘭領 スマトラ、ジャヴァ、小スンダ諸島、ボル



人口密度

文化 住民はマレ
一人で、文化には高低があり回教を信ずるものが多い。習得が容易なマレー語は廣い地域で使用される。熱帯地であるからサロンと稱する軽い衣を纏ふ習慣があり、最も未開のボルネオ山地では羽毛を裝飾にして、半裸の生活を送る蕃人を

低に依る寒暖の差が認められ、赤道を離れると雨期と乾季が可なり明瞭である。山地には龍腦科の巨木が多く、南洋材として伐採され、マレー語でラワンと呼ばれる。原生林の中には猩猩^{オランウータン}の他に種々の猿猴類が群居して、犀鳥^{ホーンビル}の聲と共に森の静寂を破り、猿^{クビレ}や犀と巨大な錦蛇が棲息す。



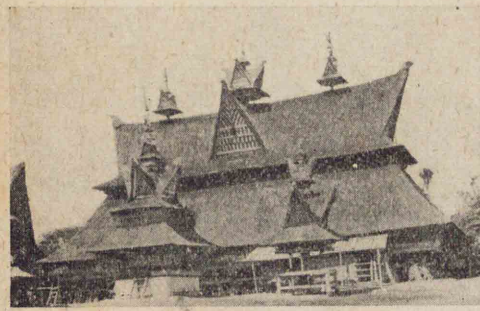
田 植



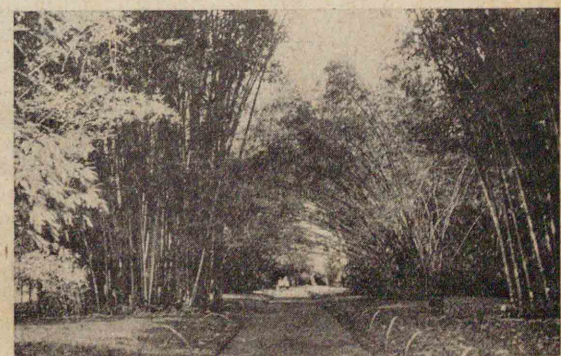
スマトラのゴム園

ジャバマツラ
一三萬方料
四二〇萬人
スマトラ
四萬方料
八四萬人

ネオの一部、セレベス、モラッカス諸島を含み、ニッ
ーギネア西部と共に蘭領東印度と稱し、本國
にとつては最も重要な植民地である。ジャバ
及びマドゥラでは殆ど完全に開拓が行はれ、全
人口の三分二以上はこの二島に集中し、人口
密度は極めて大きい。種々の農産物の中で
砂糖の輸出額はキープ
に次ぎ、一部は我が國に
も輸入され、規那も殆ど
全部がこの地方から出る。
の首府であり、スラバヤと共に貿易港である。
熱帯植民都市の典型を示して、鳥聲は絶えず聞
え、朝は爽涼で春に似てゐる。バンドゥンは火山
に圍まれた高原の政治都市で、花木を繞らす住



スマトラに於ける酋長の家



ボァイテンゾルフの植物園

宅街は、田園都市の觀を呈する。ボァイテンゾ
ルフには世界に冠たる熱帯植物園がある。
テングルの活火山には遊覽の客が多く、中腹
にはトサリの避暑地があり、温帯野菜が耕作
される。

スマトラには森林も未だ残存するが、高地
には土人の村落が散在して、奇異な形の家屋
を列ねる。石油の産額はボルネオと共に多
く、日本に對する重要な供給地である。パレンバンは主要な都市で
低平な三角洲の上にある。メダンに近いブラスタギの高原には火
山の麓に保養地がある。附近の山上にあるトバの大カルデラ湖は
絶景である。バンカとピリトンの島には急な山が聳え、錫の鑛床が
多い。人口の多い蘭領の土地は、市場としての價値が甚しく大きく、
近年になつて日本からの輸入は本國及び英國を遙に凌いでゐる。



スマトラ島ムシ河畔の浮家

1 蘭領東印度は、
綿製品を第一と
し、人絹織物、
鐵製品、陶磁器、
雜貨を日本から
多量に輸入する
が、日本への輸
出は、鑛油、生ゴ
ム、砂糖等、そ
の額は餘り多く
ない。

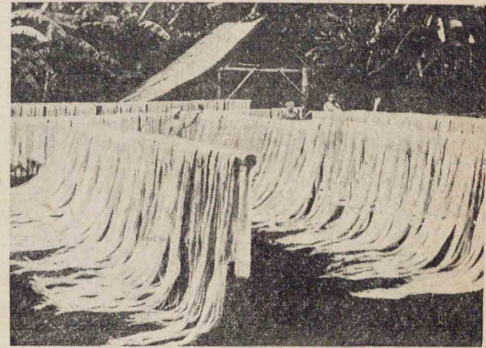
143 — ア ジ ア 洲 —

一四一七五米

フィリピン諸島

元萬方軒
三、五萬人

2 米領であつたが
一九三五年獨立
した。然し未だ
米國は陸軍を駐
屯し、二つの軍
港を有する



アバカカの乾燥

ボルネオ ボルネオの北端にはキナブル
Kinabalu
Iの高峰が聳えるが、平坦な土地が廣く存在
し、森林が繁茂してゐる。交通は舟を用ひ河
流に沿つて行はれる。サンダカンとバンジェ
Sandakan Banjarassin
ルマシンは港市で石油の輸出が行はれる。
英領のタワオには日本人が多く移住し、ゴム
Tawao
園を開き、漁業に従事する。

フィリピン諸島 住民はフィリピン人と

Philippino

呼ばれ、最近に共和國を作つた。山地にはイゴロトが住み、急な山腹

Igorot

に石垣を築いて、水田を耕作する。煙草はルソンの北部に、芭蕉科の

纖維植物アバカは、颱風の少い南部の島々に栽培され、マニラ麻は我

Abaca

が國へ木材と共に輸入される。この地方には約二萬人の日本人が

耕作に従事し、漁業者としても活動する。首府マニラは近代的設備

Manila

の完全な貿易港であり、避暑地としては千五百米のバギオ高原があ

Baguio Plateau

り、自動車と飛行機の便がある。附近のカウ
Cavite
イは米國東洋艦隊の根據地である。ミンダ
Mindanao
オのダヴァオには日本人が多く、ザンボアン
Zamboanga
ガ附近のバシラン島では全島を耕して、青々
Basilan I.
としたアバカの畑と化した。

五 印度 (Bharata Vharsha) ヴォルシヤ

India

Bharata Vharsha

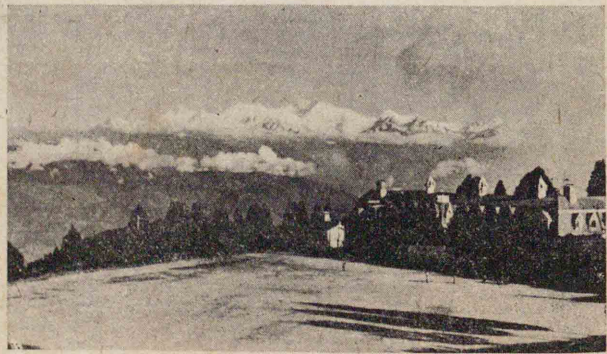
ヴォルシヤ



年降水量と旱魃地域

自然

半島部に
Decan
は、デッカン
高原があり、東に傾く臺地を現し、
西の急斜面をガツ山地と名づけ
る。尖端のコモリン岬に對して
Comorin
セイロンがある。北境のヒマ
Himalaya

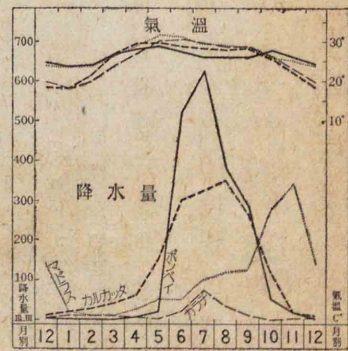


ダージリンよりカンチェンゲンガを望む

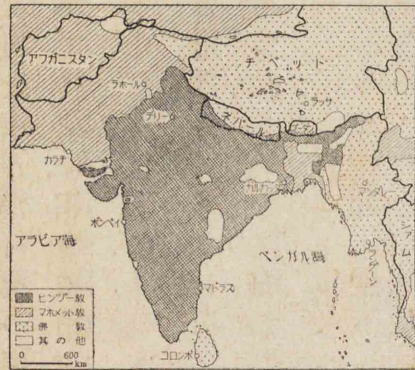
1 八、八八二米
2 八、六〇三米

3 シアッチェン氷河
Shatchen
面積 七〇〇方
長さ 三
幅 四

ラヤ山系はマウントエヴァレスト及びカンチン
ンデツンガ、ナンガバルバット等八千米以上の高
峰を有する世界最高の山地である。その山
麓にはヒンドゥスタンの平原があり、大部分は
インドス、ガンヂェス(ガンガー)並びにブラーmap
トラの三角洲である。カラコールム山地に
はケートウツ峰の峻峰が聳え、谷間には長大な氷河が流れる。



気温降水量
— アジア洲 — 146



印度及び近隣の宗教分布

気温は一般に高いが冬は北部の地方で、
少しく寒さを感じる時がある。降雨は夏
期の季節風によつて起り、六月から十月ま
では雨季で、猛烈な驟雨が續き、十一月から
五月までは、東南部を除いて乾季となり、四
月、五月は最も暑く、酷暑を防ぐ爲に、部屋
の窓は密閉される。植物では菩提樹、無憂樹

の他に、マンゴの果樹が植ゑられ、孔雀
や尾長猿は鐵道線路の附近にも姿を見
せる。

文化

三億五千萬の人口を有し、古い

文化を保存する地域である。ヒンドゥー

族は先住民のドラヴィダ族を半島部に驅

逐し、一方には雜婚して印度人となつた。

皮膚は褐色であるが、容貌は端正な者が

多く、袈裟に似た寛い衣を着る。村落の中央には廣場があり、榕樹等

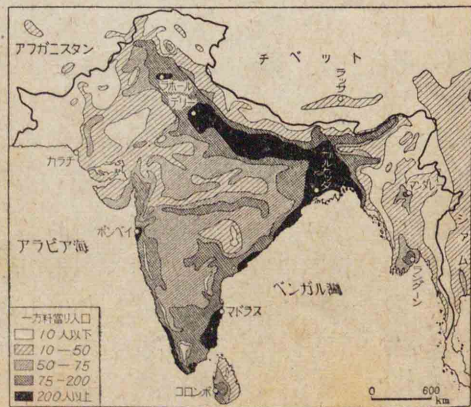
の木蔭を有し、集會等に利用される。無教育者が九割餘であるが、宗

教の教義は最も熱烈に信奉され、ヒンドゥー教は住民の七割、回教が二

割の信者を有する。言語の種類は雜多で、種姓の別が厳しく、宗教上

の對立が著しい。従つて、國民の統一は困難であり、英國は比較的容

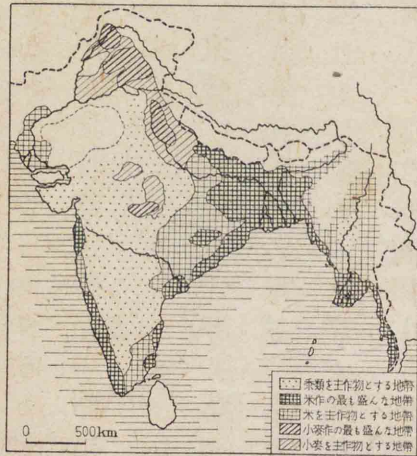
易に領土とする事が出來た。英國王は印度帝國の皇帝を兼ね、總督



印度及び近隣の人口密度

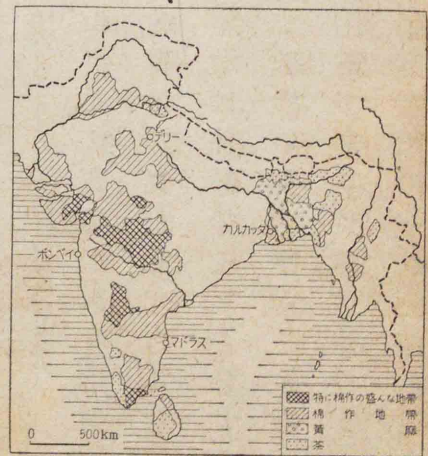
が全土を統治する。

印度は英國の富源として最も重要な土地であるが、近年は獨立運動が盛になり、土民は容易に支配し難い状態となつた。住民の七割は農民であつて、米、砂糖、茶、黄麻等の産額は世界第一であり、棉花と小麦の收穫も多い。牛は馱獸として



穀物地帯

一般に飼養され、水田では黄牛、水牛が耕作に使用される。紡績、製麻、製鐵等の工業は、近年になつて著しく發達したが、貿易の状態は未だ植民地の型式を脱しない。我が國は英本國に次いで第二位の取引國で、遂に他の諸國を凌駕する。大部分の棉花を輸入し、同



穀物以外の主栽培植物

製品その他をインドに輸出する。
處誌

半島部 デカン半島の氣候は乾燥してゐて、溜池を利用して灌漑を行ふ所があり、鐵道の敷設が進まなかつた時代には飢饉が屢起つた。高原の上にはコダイカナル等の保養地があつて森林中の市街を現す。棉花の栽培はゴダヴァリの上流地

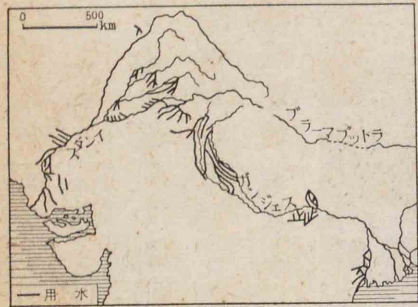
に最も盛である。ボンベイは西岸に珍しい良

好な碇泊地で、棉花の輸出が多く、紡績業が盛である。東岸のマドラスは棉花、皮革を輸出する

港であるが、附近には隆起海岸平野が廣く横た

はり、海岸は冬季浪が高く良港に乏しい。

ヒンドスタン低地 ブラーマプトラ及びガ

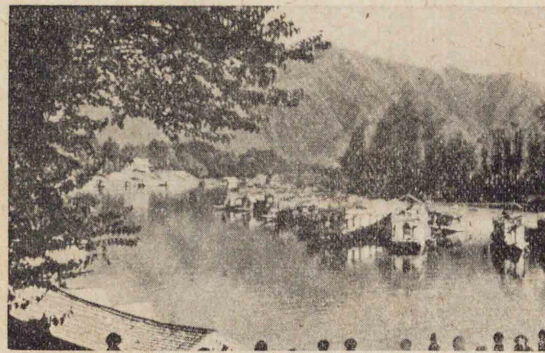


網用水灌漑



駱駝による小麦の輸送

ンジエスの三角洲平野は、米及び黄麻の産地である。アッサムの丘陵地に大規模な茶園があり、紅茶の製造が行はれる。インドスの流域に近づくると気候は乾燥し、ダールの沙漠地域となる。ガンジエス上流の土地と、



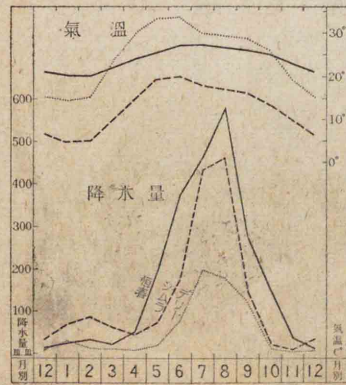
ウーラール湖に注ぐジラムの清流

パンジブ地方は、灌漑計画によつて小麦の産地となつた。カルカタは主要な貿易港で、黄麻工業が盛である。首府は新市街のニューデリーにある。

ヒマラーヤ山地



カルカタの綿絲布市場



気温降水量

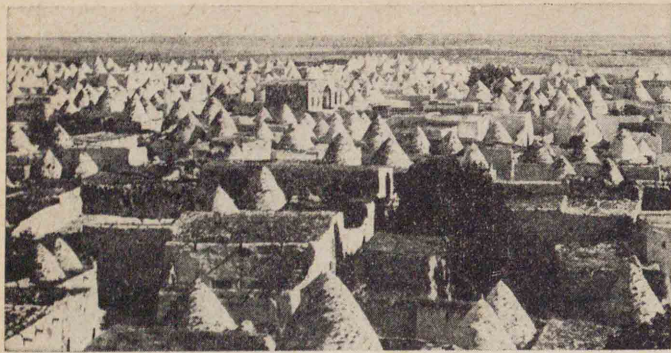
新しい地層の前山は低い平野から急に聳え、山腹にあるダージリンの避暑地には登山鐵道が通ずる。この附近から拂曉に仰ぐカシミアの雪嶺は金色に輝き、莊嚴な景色として世に知られる。同じく高所にあるシームラは夏季の首府となる。ヒマラーヤ山中の森林には諸種の石楠が多く、花時の美観は他に類がない。西部のカシミールは山間盆地でスリナガールの町に近く、ウーラール湖の勝景があり、カシミヤの毛織物を産する。



セイロン島の茶摘み

(附) セーロン中央部の高い山地では、茶の栽培が行はれ、紅茶の良品を出す。コロンボは巨大な防波堤で安全な貿易港となり、月長石等の飾石を賣る店が多い。ヒマラーヤ山中にはネパール、ブータンの二王國があり、英國の勢力圏内に屬する。

ネパール 四萬方人
ブータン 五萬方人
五萬人



シリア北部の平野に於ける家屋群

テスの流域に當る。氣候は一般に乾燥し、地中海沿岸には冬に雨が降る。

文化 住民はイラン、アラビア、トルコの諸族で、總て回教を信ずる。衣服は白色で裾を長く垂れ、婦女が覆面する風もある。乾燥地に適應して生活し、家屋は煉瓦か漆喰で築かれ、平屋根或は丸屋根が多い。地中海沿岸では農業も可能であるが、一般には遊牧生活を送り、灌漑によつて耕作が行はれる地域では、柘榴、無花果及び棗椰子等の果樹も實る。隊商となつて商業を營む者も多い。トルコ、イラン(ペル)、アフガニスタン等が僅に獨立し、大戦後に出來た小國家は、英佛の強國に統治され、或はそ

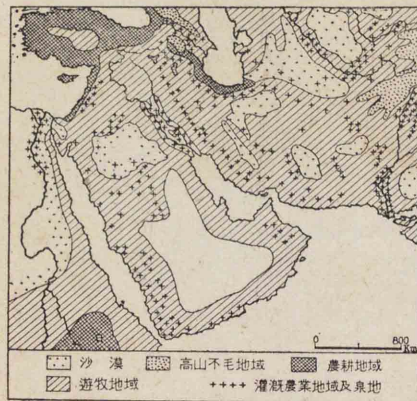


イランの家屋と隊商

六 西部アジア

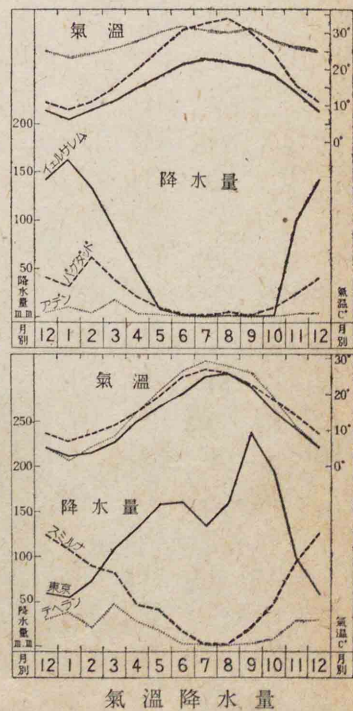
自然 パミール高原は山地沙漠を現して、カラクールの湖がその上にあり、西には長大な氷河を有する

トランスアライの山脈が聳立する。ヒンドゥークーシ、ザグロスの褶



西部アジアの土地種別

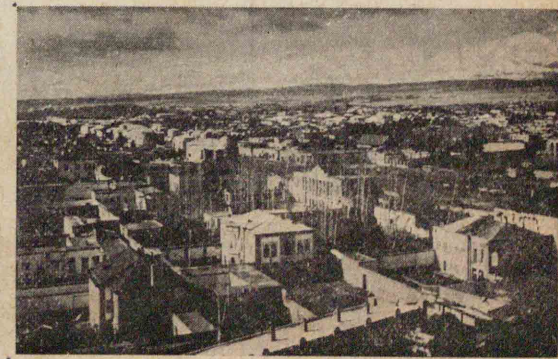
曲山地は漸次に高度を減じ、イラン高原の周圍に岩石の露出した連山を現す。エルブルズの山脈はカスピ海に臨み、その上に氷河を有するダマヴエンドの活火山が聳え、山脈の間には沙漠盆地が列ぶ。アラビアの沙漠臺地はペルシア灣に向つて低くなり、メソポタミア低地はティグリス、ユーフラ



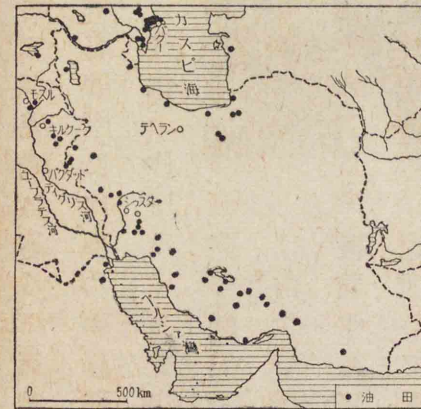
イラン 一六萬方籽
 アフガニスタン 九〇萬人
 五萬方籽
 七〇〇萬人

の勢力範圍となる。
 處誌

イラン地方 イラン、アフガニスタンは立憲君主國であつて、英、蘇の緩衝地帯に當り、ベルチスタンは印度帝國の一部である。イランでは特に灌漑の方法に注意して、小麥、棉、阿片を作り、平坦な高原では風車を利用して、穀物を春く所もある。草地には羊の遊牧生活が行はれ、高價なペルシ絨氈の原料を産出する。メソポタミア低地の附近には豊富な油田があり、英國の資本で採掘される。首府テヘランはダマヴェンドの秀峰を遠望する高原の都市で、



テヘランの都市景



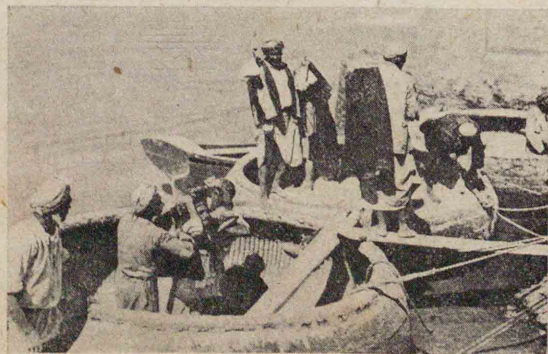
イラン及びイラクの油田

イラン 一五六七〇米

トルコ 五萬方籽
 アナトリア 一四〇萬人
 Anatolia

隊商貿易の大市場である。低い家屋が密集し、街路は極めて不規則に曲折して、特殊の都市景觀を呈する。

トルコ(テュルキエ) 東部のアルメニア高原と、小アジア半島の他に、バルカン半島の一角を含む。乾燥した草地が広く分布し、アンゴラ山羊等を遊牧する。遠い山麓から水を引いて、穀物の耕作が行はれ、地中海の沿岸では葡萄や無花果を栽培し、乾果として輸出する。住民にはトルコ族が多く、強大なトルコ帝國を建立したが、今は小さい共和國である。然し民族運動が起つて、革新は着々と行はれ、新しい首府はアンゴラに置かれる。スミルナは半島の西部に多い地溝にある貿易港で、乾果を輸出する。



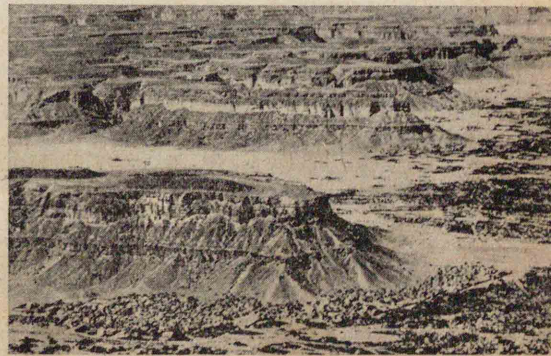
籠細工の船

イラク 三萬方籽
 三〇〇萬人

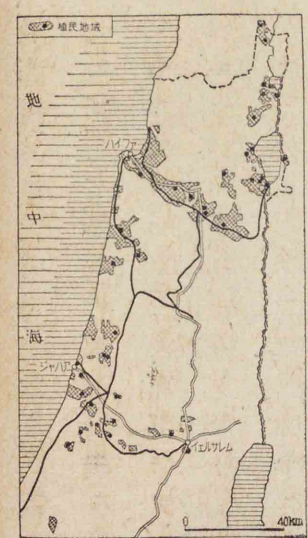
イラク メソポタミアの平野が主要な國土である。住民はアラ

ピア人で、灌漑によつて農業を行ひ、棗椰子の産額が多い。石油はモスル、キルクーク附近に多く、英人の資本で採掘される。新しく立憲君主國を建てたが、国防及び財政に關しては、イギリスの助力を受ける。首府は古都バグダッドである。

アラビア 平坦な沙漠臺地の表面を刻む空谷が多く、紅海に臨む斜面は赤褐色の岩山を見せてゐる。草地には良馬を産する。サウディアラビア以外は英國の保護國である。メッカはマホメットの生地、順禮者が多く、ヘジャズ鐵道はその爲に敷設される。イエーメンの地方は土地が高く霧雨が降



アラビアの岩石臺地



パレスタインのユダヤ人居住地

ウディアラビア以外は英國の保護國である。メッカはマホメットの生地、順禮者が多く、ヘジャズ鐵道はその爲に敷設される。イエーメンの地方は土地が高く霧雨が降

り、良質のモカコーヒーを産する。英領アデンは一木一草を生じない岩石地の港で、軍事的に重要な位置を占める。

- シリア 一四萬方糶
- パレスティナ 二六〇萬人
- ケラク 二六萬方糶
- ケラク 一〇〇萬人
- ケラク 四萬方糶

シリア、パレスティナ、ケラク ジョルダン地溝が南北に走り、スエズ灣の沿岸には山骨稜々としたシナイの神山が聳える。死海の湖面は海面下四百米の所にあり、鹽分が濃くて動物が棲息しない。シリアは佛國、パレスティナ、ケラクは英國の委任統治地である。ダマスカス(ダマスコ)は古い都市で、市街は家屋が密集してゐる。パレスティナはユダヤ人の郷土で、近年は此處に安住の地を求め、ものが多いが、土着のアラビア人との對立は激しく、英國はその對策に苦心してゐる。首府エルサレムはキリスト教の靈地であり、都市は基督及び回教徒と、ユダヤ並びにアルメニア人の四街區に分れる。



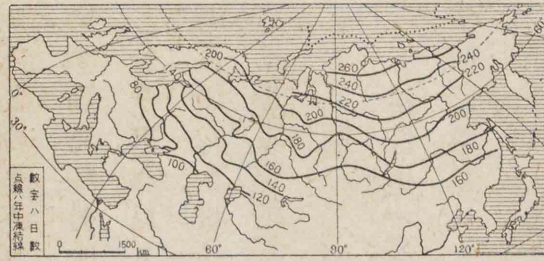
新しいユダヤ人の聚落

シベリア
面積 三〇〇萬方
人口 一四〇〇萬人

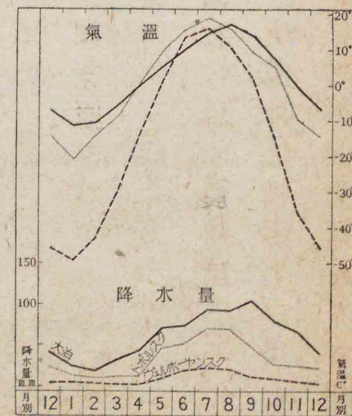
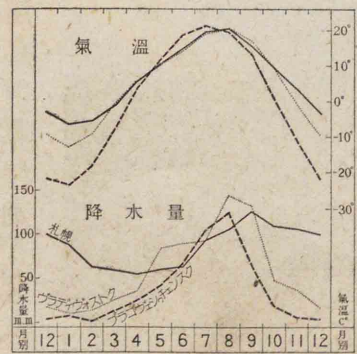
七 アジアロシア
Asia Russia

1 シベリア
Siberia

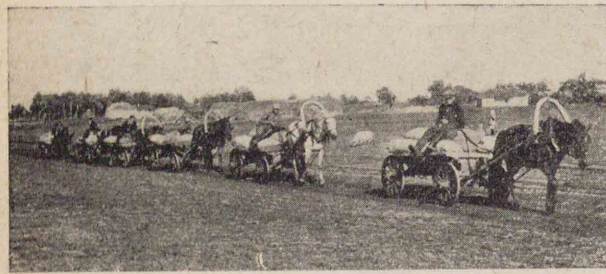
自然 レナ河の以東には弧状の褶曲
山地があり、ヤブロンイ、スタノヴイ、ヴェ
ルコヤンスク、日本海
Verkhoyansk Khibet
Stanovoi Khibet
Sikhota Alin
カムチアツ
Kamchatka
沿岸のシコタアリン等は、
何れも森林が繁茂した中
連山地である。



カ半島には急峻な火山體
が三千米内外の高さに聳
え、アヴァチエンスカヤ等の
活火山が多い。南部には世界で最も深く、海面下
千々に達するバイカルの大湖があり、雁行する二

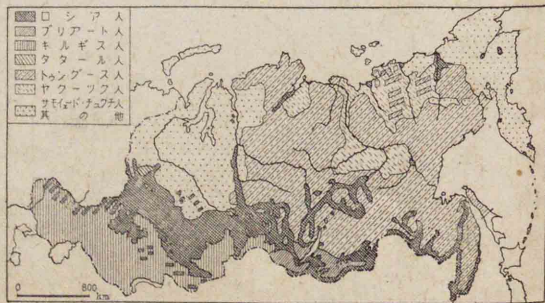


氣温 降水量



馬車による穀物の運搬

つの地溝に湛へられた湖水である。オビの流
域は低平な土地で、北部には湖沼地が多く、レナ
イニセイ兩河の間は準平原に相當する。氣候
は著しく大陸的で、夏は晝が長く暖いが、冬は地
面が凍結する。針葉樹、白樺
の密林が廣く分布し、間には
濕原が存在して、夏はシベリ
ア鐵道の沿線に、美麗な花野
の景色を現す。西南部には
草地があり、北極海沿岸は凍原を現す。



文化 住民の九割はスラヴ族であつて、主にシ
ベリヤ鐵道沿線及び河谷に沿ふ農耕地帯と、近年
になつて發達した鑛工業地帯に居住する。土人
はトゥングース、ブリアート、ヤクーツク人等であつ

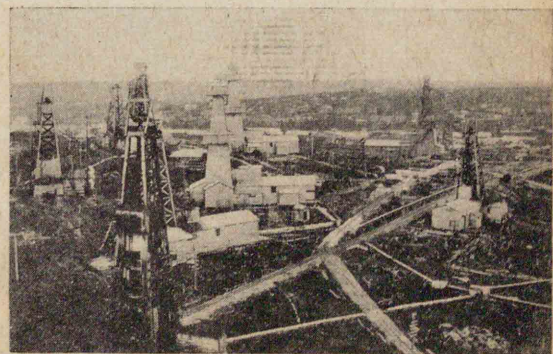
1 本来はチェリヤ
ビンスクとイル
クーツク間をい
ふ

て、文化は低く狩獵、漁業に従事する。ヤクーツク並びにブリアートモンゴル自治共和国を含み、ロシア共和國に屬する。農業はオビの上流の草原地域に盛で、小麥の他に大麥、燕麥等の穀物が栽培され、大農法が次第に普及して行く。林業は未だ發達しないが、森林地では黒貂等の貴重な毛皮獸が捕獲される。



シベリア鐵道と黒土帯との關係

オホーツク及びベーリング海の沿岸には、鮭、蟹、鯨等の盛大な漁場があり、日、蘇兩國の漁民によつて夏季大規模の漁獲が行はれる。海上では工船を使用し、沿岸には工場が開か



カタングリの油田

れて、我が輸出向の罐詰を製造する。シベリア鐵道は軍事、産業上に重要な價值を有し、極東と歐洲を連絡する唯一の鐵道である。支線ではトルクシブ鐵道が重要であり、シベリア鐵道に並行するバム鐵道は工事中である。航空路は東端の極東地方迄達し、沿岸各地を連ねてゐる。ロシア人の生活程度は未だ低く、丸太の小屋に住む。冬は長く積雪は容易に消えず、豊富な薪材を焚いて寒氣を防いでゐる。

處誌

東部の沿岸地帯では、ピトロパヴロフスク、ニコライエフスクが主要な漁港であり、

ヴラディヴオストクは要塞として重要な位置を占める。ハバロフスクは極東地方の政治的中心であり、ブラゴヴェ



ノヴシビルスク

シツェンスクと共に國境の河港である。北樺太には我が國が採掘權を有するオハ、カタングリ油田とドエの炭田があり、アレクサンドル

フスクはその主邑である。ヤクーツクは毛皮の商業都市、ボダイボはゼーヤと共に砂金の産地である。オビの上流のクツネツク、イニセイ河の上流ミヌシンスク附近には豊富な炭田があり、水力電気の他に火力による電力が利用され、金属及び化学工業の地帯として注意を惹く。オビの沖積平野と南部の草地はシベリアの穀倉である。トムスク、オムスクの市街があり、ノヴォシビルスクは交通の要地に當り、急激に發達した都市である。

2 中央アジア

Central Asia

西部シベリアの南部に續くキルギーズとトランの草地は廣い平原を現し、裏海は西部の廣い盆地に湛へられ、天山とパミール高原は東南部に高く聳えてゐる。氣候は乾燥して内陸流域が廣く横たはり、アムダールア、シルダールア



中央アジア南部の土地区分

はアラル海の鹹湖に注ぐ。住民はトルコ族で河谷の地域では灌溉によつて農業を行ひ、草地の地方では遊牧で生活する。家畜には馬羊の外に駱駝があり、厚い毛氈で作つた圓形の天幕はユルト或はキビトカと呼ばれる。酸乳、磚茶は日常の食料である。

トルクメン共和国
四五萬方人
ウズベク
一七萬方人
五萬萬人
タジク
一三萬方人
一三萬人

3 コーカシア

裏海と黒海の間を占め、高峻なコーカサスの褶曲山地によつて、北のシスコリアと、南のトランスコーカシアとに區劃される。コーカサスは短少で高い直線狀山脈である。中腹にはポプラ等潤葉樹が鮮明な美林を示し、高所には針葉樹林が陰闇とした風光を呈し、

トランスコーカシア
一五萬方人
七二萬人



キルギス人の放鷹

最高點カスベクは火山岩で構成され、附近に氷河の發達が著しい。有名なバクーその他の油田があり、原油は鐵管によつて黒海沿岸のバトゥームに輸送される。棉花、養蠶も行はれる。住民は多くの種族を含むが、コーカサス人として知られた、ジョルジア族は、容貌端麗であるが、智能は餘り優秀でない。アゼルバイジャン、ジョージア、アルメニアの三共和國は合してトランスコーカシア聯邦となり、首府はティフリスで、シスコイカシアはロシア共和國に屬する。

日本とアジアの諸國

滿洲國の獨立は日本の援助によつて行はれ、獨立後も日滿議定書によつて日本は關東軍を駐屯し、兩國の國防上に緊密な連絡を取つてゐる。日本の資本と技術で、鐵道の敷設及び資源の開發と大規模な都市計畫が、短日月に行はれた事は殆んど

千九百二十年間

七億

日本大使館所在地
滿洲國
新京
支那
目下引上中
同公使館所在地
シム
バンコック

イラン
テヘラン
アフガニスタン
カブール

その例を見ない。東亞の安定勢力として兩國は如何なる努力、協力をも惜まない。農民の移住も行はれるが、朝鮮の移民が最も多く、勞働力には不足を感じない。滿鐵地質調査所等の手で、資源の探求が進み、建國大學の設立によつて文化の向上も實現されてゐる。蒙古の中で内蒙の地方は支那事變を機會に獨立し、蘇聯邦の勢力範圍にある外蒙に對抗した。蒙古人の容貌は日本人に酷似し、言語も同一系統に屬してゐて、留學生として我が國に修學する者が多く、日本からこの國に行つて教育に従事した人も少くない。

支那は最も重要な位置を占めた隣國である。支那事變を機として北支、中支の地方は日本と密接な關係に置かれ、黄河の流域に於ける住民の生活を安全にし、諸種の生産を擧げるのは我が國の任務となつた。北方の農民は教育がないが淳朴な性質を有し、南支那の市民は敏捷である。従來も日本に留學生を送り、日本人で支那に親しむ人も多かつたが、文字を同じくするに拘らず言語の障壁があり、相

互の理解に不十分な所も少くなかった。今後は兩國の往來を従前よりも盛にして、經濟的な活動と文化の進歩に協力し、再び歐米諸國の走狗となつて、國內の紛亂を起させないやうに努力する必要がある。

シムは印度支那に於て最も日本と關係の深い國である。留學生を送つて諸種の學科と技術を學び、専門家を招いて教育の道を講じてゐる上に、軍艦或は機關車の注文を發し、多數の商品を購入してゐる。附近の海面はトロール船の漁場となり、海南島からカムラン灣に至る迄鯛の漁獲が行はれる。

大船隊集結地

マレー諸島に於ける日本人の活動は著しく、フィリッピンの麻畑は大部分その開拓により、沿岸漁業も日本の漁夫によつて行はれ、スール海では九州の發動機船が鯉の遠洋漁業に従事してゐる。ボルネオにはゴム園を經營する會社があり、ジャバの各地には日本の商店が分布し、諸種の事業に成功してゐる人も多い。

海峡植民地でも鐵山或はゴム園を經營する人があり、シンガポールには日本商店の數も多い。

英國の東洋艦隊は香港に置かれるが、シンガポールのジョホール水道は重要な要塞となり、飛行場や船渠も完備してゐる。印度は支那に次いで重要な日本商品の市場であるが、英國の關稅政策は通商を妨害してゐる。近年はヒマラーヤ遠征に志して成功した我が青年登山家もあり、佛蹟を訪ふ旅行者は以前から少くなかつた。

シベリアはヨーロッパに直行する鐵道の沿線として旅行者に親まれてゐるが、今では國境には嚴重な兵備があり、沿海州には極東艦隊と飛行場を設け、本邦人の居住には不安を感じずる事が少くない。新疆地方に於ける共產化も支那本部に傳播する恐れがあり、オホーツク海に於ける漁業も日本とソヴェットの間に外交問題を起す基となる。

ヨーロッパ
二億三千万方
五〇五七万人

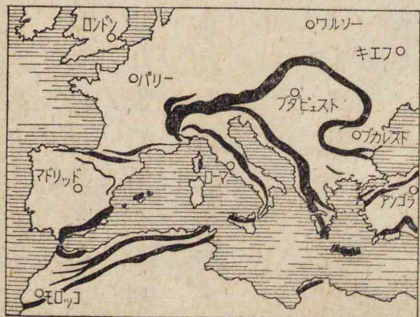
イギリス諸島

第七篇 ヨーロッパ

Europe

第一章 概説

地勢海洋 北部にはブリテン諸島の北からスカンディナヴィア半島に続く古い山地があり、南部にはアルプス山系を中心として三方に派出された高峻な山地及びそれ等の間に抱かれた平地と臺地がある。即ちアルプスの南端からはアペニンが分岐して、アフリカのアトラス山系に続き、イベリア半島のシエラネヴァダに終る。カルパテン、トランシルヴァニアアルプス、バルカン山地は大屈曲を呈してコーカサス山地に連絡し、これ等の間にロンバルディア、ハンガリーの平原がある。西部ではピレネーが東西に延び、シエラネヴァダ



地中海を圍む褶曲山地



ヨーロッパ



モンテローザ山塊の氷雪



ジュネーヴ市とレマン湖畔



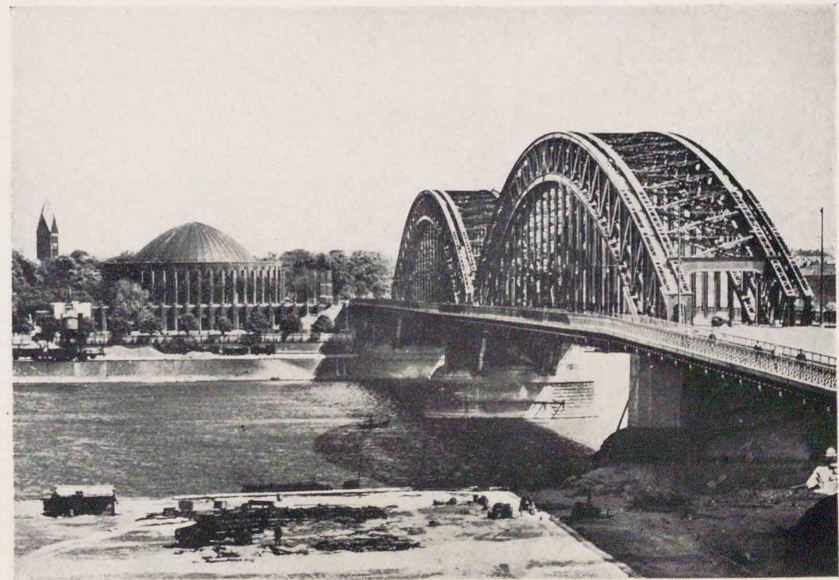
ヴェネツィアの宮殿



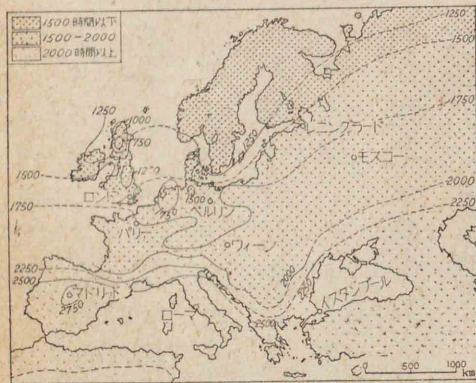
バルセローナの丘上市街



ミラノの會堂

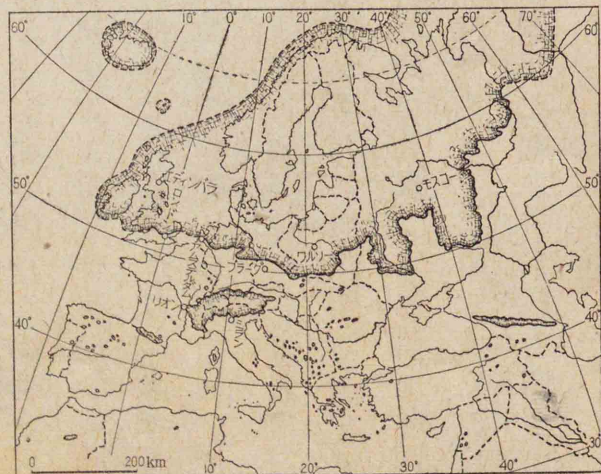


デュッセルドルフの都市景觀

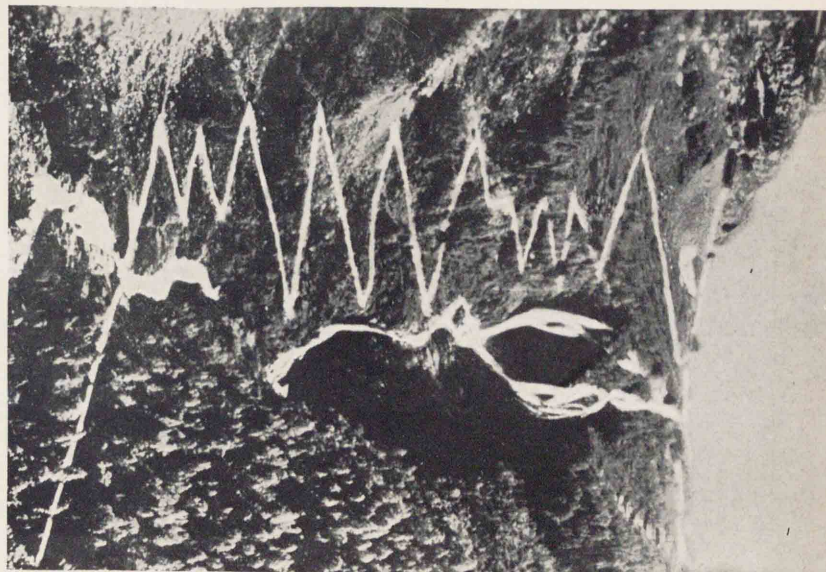


一年間の日照時間

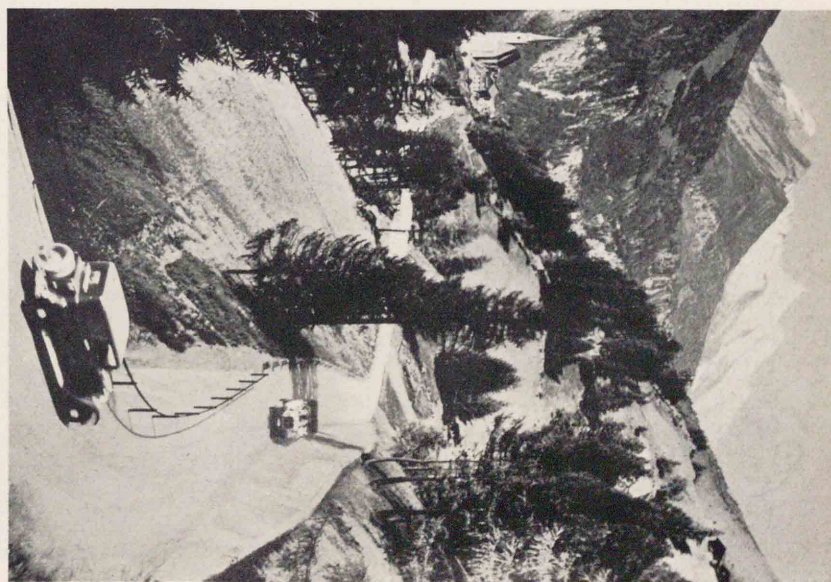
との間に平野と高原を挟む。南北の山地帯の間にはブリテン諸島の南部山地、オーヴェルニュ高原、南ドイツの山脈、ボヘミア山塊等がある。東部にはバルト海を圍んで、廣くロシアに續く低地が存在し、長大で緩かなウラル山地にてシベリアと界する。河川は何れも緩流を現し、一般に水運には便利である。氷期には北部の地域及び山地が氷河に被はれたので、その結果として湖沼に富んだ部分があり、海岸には峽灣が發達する。地中海



洪積世の氷河地域



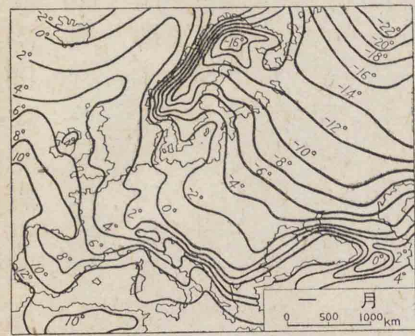
ノールウェー山地の瀑布



グロックスロエックナーの遠望

は最も重要な海で、幾多の部分に分たれ、小島嶼の多いエーゲ海とアドリア海では、交通が古代から發達し、北部にはこれに對して、北海及びバルト海の浅い海があり、近代の交通に重要な位置を占める。

氣候 偏西風が多く、これを遮ぎる山脈が少いから、メキシコ灣流の影響は内部まで及んでゐる。故に冬は緯度の割合に溫暖であつて、等温線の方向は南北に近くなり、高壓地帯に當る東部を除いて、一般に適度の降雨がある。夏は地中海地方に高氣壓が現れ、東南部が



低氣壓となり、他は同じ偏西風帯にあるから、地中海地方のみでは雨が少い。西北部の沿岸地方では氣候が著しく海洋性であり、東南部の内陸は大陸的で乾燥し、南部の地域は地中海性氣候の特徴を示す。明るい乾燥した南歐は、暗く濕潤な北歐と著しい對照を示してゐる。

住民、政治

ヨーロッパ人種の内、北部のテュートン族は獨、英人で代表

され、ベルギーからスカンディナヴィア半島にも居住し、實務に勝れて

新教を信ずる。ラテン族には伊、佛、西、葡人等が屬し、西南部に居住し、

古代から學藝に秀でて居て、多くは舊教徒である。東部にはスラヴ

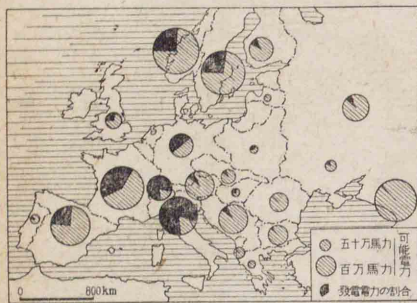
族がゐて農業を主とし、文化は前の二族に劣るが、その著しい發展は

世界の視聽を集めてゐる。他に小數のギリシヤ人、ケルト人、リヌアニ

ア人等が邊境部に住み、別にアジア人種のマジール人、フィン、トルコ族

等も島狀に分布するが、多くは已に著しく歐化されてゐる。

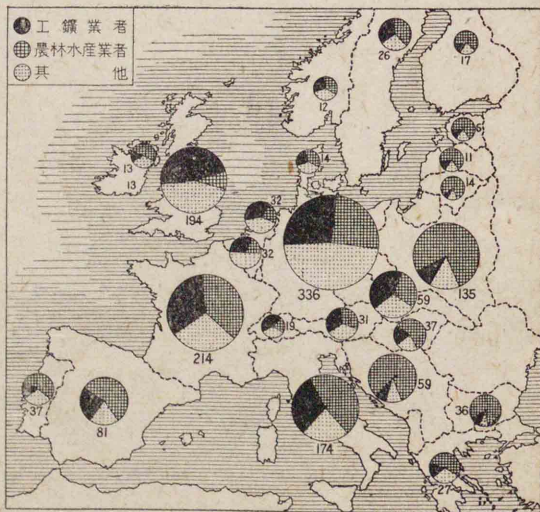
二、三の例外を除いては、全部が獨立國に分れ、強國としては西に英、佛、中部にドイツ、東に蘇聯、南に伊國があり、緩衝國として多くの小國が介在する。然しこれ等の諸國間に於ては現狀の維持派及び打開派の對立が著しく、今後の動向は注目に値する。蘇聯を除いて面積、人口は共に我が日本帝國より小さいが、海外に廣大な植民地を有する國が多く、殊に英、佛、蘭の三國は大きな植民國である。



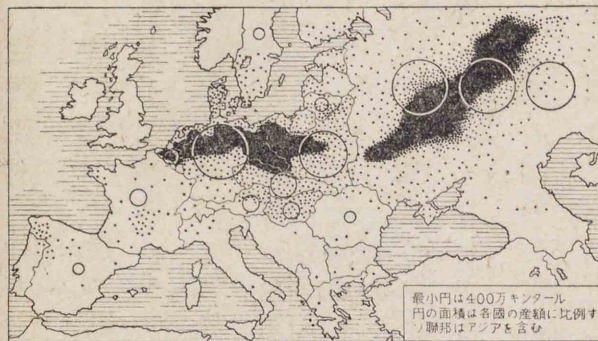
水力電気の分布

イギリス、フランス北部、ベルギー、ドイツ等の中部の地域では鉄、石炭の産が共に莫大である。これが製鐵を始め諸種の工業を勃興させた主因となつて、人口稠密な重工業の地帯を現出してゐる。近年は水力電氣の利用が進み、アルプス、ピレネー、スカンディナヴィ

等の果實が豊富で、養蠶及び米作も行はれる。酪農は濕潤な西北部に於て盛大で、オランダ、デンマーク、イギリスが名聲を博し、養豚は著しくドイツに集中し、牧羊は中歐、北歐を除いて各地に見られる。北部、中部では林業が盛である。



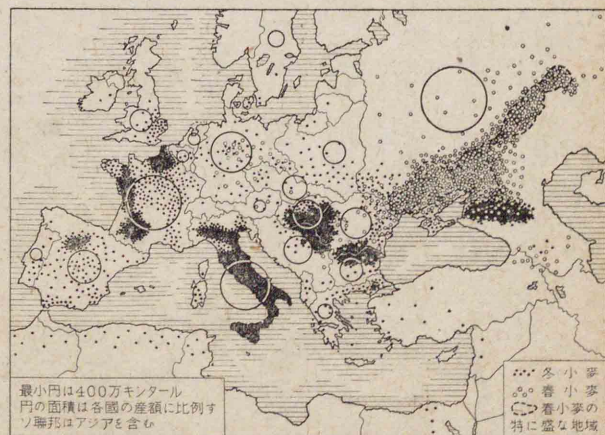
職業割合(数字は有業者總數, 10 萬單位)



ライ麦の分布と各國の産額(1933年)

南部からドナウの流域を経てイタリー、フランスに多く、この地域の濕潤な所は玉蜀黍の主要産地である。これに對してライ麦、燕麥の栽培はロシア平原中部からドイツ、フランス北部の地域で行はれ、馬鈴薯、甜菜等も同じ地方で收穫される。地中海の沿岸にはオリヴ、レモン

産業、交通 東北部を除いては各種産業の進歩は著しく、東南部は農業、牧畜を主とし、西北部は近代工業の發達が盛である。農産物の中で小麦はロシア平原



小麦(冬春)の分布と各國の産額(1933年)

ア等に於ては、輕金屬工業の發達に貢獻してゐる。蘇聯邦に於ける近代工業の發展も注意を惹く。文化と産業の發達に應じて、交通が頻繁になる事は勿論であり、殊に工業地帯に於てはこの傾向が著しい。國際急行列車の外に、重要都市間の定期航空路が發達し、國際河川の利用に依つて、内陸國の交通、物貨輸送も圓滑に行はれる。

第二章 各説

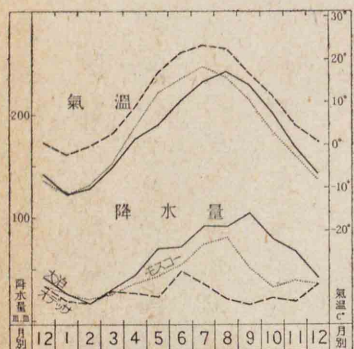
一 東部ヨーロッパ

1 ソヴェット聯邦(サユーズソツィアリスティチエスキフ サヴェイェトスキレスプブリック) Union of Socialist Soviet Republics Soyuz Sotsialisticheskikh Sovetskikh Respublik
 自然 ウラル山地は頂の平な低い山地で、高所には僅に氷河の痕がある。シベリア鐵道は容易にこの山脈を横斷してゐる。ロシアの大部分は單調な地形を示し、二、三百米を超えない臺地であつて、古い時代の地層は水平に横たはつてゐる。
 ヴォルガ、ドゥニエプル、ドン、ドワ
 Volga Dnieper Don

蘇聯邦 歐洲部分
 六〇〇萬方籽
 一、三五〇萬人

ヴイナ等の諸大河はこれを穿つて緩流し、その支流は錯雜して樹枝狀を呈する。

この國は大陸の東部に存在して、海に臨む所が少いから、ヨーロッパの中で氣候は最も大陸的である。冬季は全地域を通じて氣温が氷點下に降り、河川の凍結期間は南部で三月、北部で七月に及ぶ。夏季は氣温が上昇し、モスコイ等に於ても日中は相當に暑くなる。雨量は一般に



氣温降水量

少いが、東南部に於て殊に甚しく、草原が廣く分布してステップと呼ばれる。中部、北部には針葉樹、白樺類の森林が廣く、タイガと名づける密林を形成し、その間には沼澤地が存在する。北極海の沿岸では凍原が廣い面積を占めて



タイガの冬景色

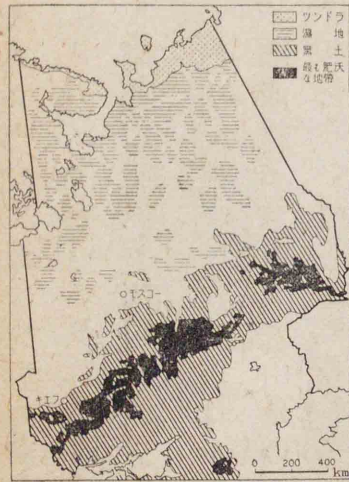
ある。

文化 住民は文學と音樂の才能を示し、スラヴ族が大部分で三種に分れ、ロシア共和國の國民である大ロシア人がその半分以上を占め、次にウクライナの小ロシア人が約五分、一、白ロシア人は純粹なスラヴ族であるが遙に少數である。これ等の外に東南部にトルコ族、ドイツ人、北部に少數のラップ、フィン族が居住し、ユダヤ人は各地に散在してゐる。舊ロシア帝國は大戦中に崩壊して、新にソヴィエツト社會主義共和國聯邦が成立した。聯邦は各民族によつて作られた七共和國から成り、各共和國は獨立國と同様であるが、何れも共產主義に依つて治められ、對外的關係や國防上に於ては聯邦に統一され、行動を共にしてゐる。

鐵道の發達は近年になつて著しくなり、鐵道網はモスコウを中心として、これより西南部に最も密である。ウラル山地を越えてシベリアに通ずる連絡線は已に數條も開通した。これ等の鐵道敷設は

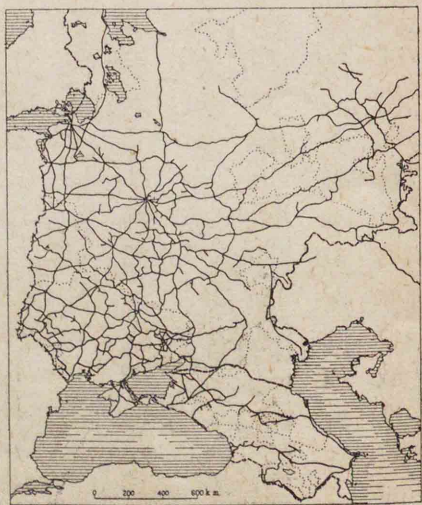
産業開發を第一の目的とする。河川は舟行に適し、運河で連絡されるが、冬の結氷と一年中に水量の變化を起すのが缺點である。航空路の進歩は飛躍的で、聯邦の重要都市はモスコウに結ばれ、更にフィンランド、ドイツ等の國外へも通じてゐる。

蘇聯邦は昔から有名な農業國で住民の大部分は耕作に従事して



土地種別

ある。耕地面積は未だ全國の四分、一位であるが、英本國、ドイツ、フランスの合計より大きく、開拓の餘地も非常に多い。中部以南の地方で東西に連る黒土帶は、世界の穀倉と云はれる肥沃な地帯である。ライ麥



鐵道網

燕麥はその北邊に、暖かい南部には小麦、大麥が多い。馬鈴薯の産額はドイツに次いで多く、亞麻と大麻の産は世界一で何れも北部に多く、甜菜、玉蜀黍は西南部に産する。羊、牛、馬等の牧畜も盛で、特に牧馬は世界第一である。

鑛産物ではウラル山地の白金、金、鐵鑛及び石炭、トゥーラ並びにドネツ附近の豊富な石炭と鐵は重要な鑛産物である。種々の近代工業はこれ等の資源を利用して、急激に所々で發展し、殊に大農法に必要な製鐵及び機械工業が急速の進歩を遂げた。

處誌 南部の黒土帯は最も肥沃で穀物の産が多く、ウクライナからウラル山麓まで擴



黒土帯の集團農場

がつてゐる。キエフ、ハルコフはウクライナの中心都市である。ド

ネツ流域は、重要な工業地帯を形成する。ヴォルガ河畔のスターリ

ングラードにも、近年になつて機械工業が勃興した。黒海の岸にあるオデッサは南部地方の重要な港市である。黒土帯の北部は森林地



モスクワのクレムリン

帯に續き、その開拓は可なり進み北緯六十度の邊までライ麥が栽培されてゐる。しかし、冬が長くて農業には南部に於けるほど適當ではなく、種々の家内工藝が副業として行はれてゐる。

首府モスクワ(モスクヴァ)は特有の景觀を示し、街路網の形状は他のヨーロッパ都市と異なり、整然とした形状を具へず、圓屋根が高く聳えた政廳(クレムリン)が特色を見せてゐる。

トゥーラ附近には近代工業の地帯が現れ、ゴルキーも工業都市となつた。ネヴァ河畔のレニングラードは舊都であつて、交通に便利で商工業が行はれるが、冬期には河流が結氷する。

1 エカテリンブルグ
Yekaterinburg

リスニア
六萬方人

二四五萬人

ラトヴィア
七萬方人

一四五萬人

エストニア
五萬方人

一三萬人

2 アジア人

フィンランド
九萬方人

八五萬人

此處から鐵道がコラ半島の不凍港ムルマンスクに通じてゐる。北部に到れば大部分の土地は自然の景觀を保ち、木材及び毛皮を供給するのみである。ウラル山地は各種の礦物に富み、スウェルドロフスク、ペルムでは製鐵業が盛である。
Severdovsk 40 Perm 17

2 バルト海沿岸三國

土地の性質はロシア平原と殆ど同様である。舊ロシア領であつたが、その革命に乗じてリスニア族はリスニア(首府コヴノ)、レト族はラトヴィア(首府リガ)、エスト族はエストニア(首府レヴァル)を建てた。何れも農牧業本位の小共和國である。
Lithuanians Lithuania Kovno 10 Lets Latvia Riga 33 Estons Estonia Reval 11

3 フィンランド(スオーム)

北部の地方を除いて一般に低い丘陵地を現し、氷河作用の痕が顯著に残存し、結晶質岩石の露出した所が多く、その間には無數の湖沼があつて大小の水面は陸地の面積と伯仲してゐる。フィンランド語のスオームは數千の湖の意義である。氷河に基く砂礫の堆積は線狀に配列し、針葉樹林が廣く地表を蔽つてゐる。水力電氣の利用が進み、製材、製紙、パルプ業が主要な産業である。耕作地は海岸及び湖岸の狭い平地に限られる。アジア人種のフィン族がロシアから獨立して建設した共和國であり、首府はヘルシンキにあり、花崗岩の石材を利用した壯麗な建築で飾られる。
Finland Suomi Helsinki 26

二 北部ヨーロッパ

1 スカンディナヴィア半島

スウェーデン(Sweden) ノールウェー(ノールエ) ノールウェー(Norway) スウェーデン(Sweden) ノールウェー(ノールエ) ノールウェー(Norway) ノールウェー(Norway) 高原性で二千米内外の高さを有し、テーブル狀の氷河を頂いたスカンディナヴィア山地が脊梁となつてゐるが、分水界は甚しく西に偏し、スウェーデン側の斜面は緩く、山麓と海岸の間には平地がある。

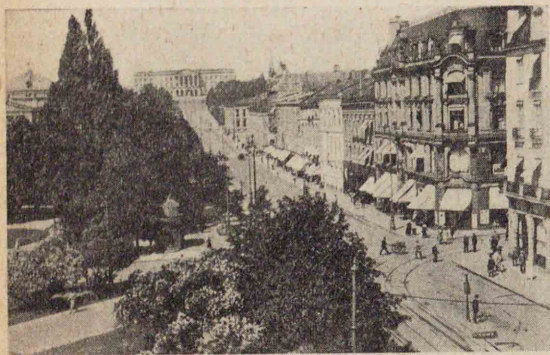
スウェーデン
四萬五方人
六〇萬人

ノールウェー
三萬方人
二六萬人

1 ヘルシンク
Helsingfors
ルス



湖 水 と 材 木 の 運 搬



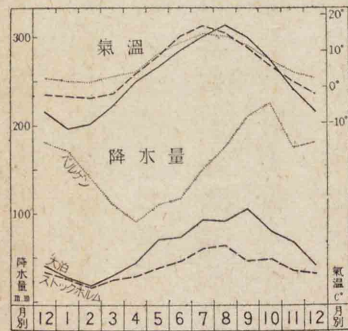
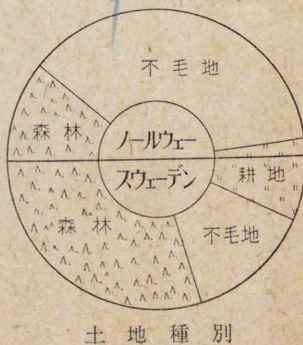
オスロの美しい市街

あるが、概して雨量が多いので低所には森林が良く繁茂してゐる。

文化 ノールウェーとスウェーデンの二王國に分れ、住民はテートン族に屬する。二國共に林業を重要な産業としてゐる。水力電氣が豊富であるから、製材の外にパルプ、製紙の工業と、マッチの製造が盛である。然しノールウェーでは峽灣の奥に僅の平地が點在するに過ぎず、峻險な山地が廣いから農業は極めて貧弱であつて、國民の生活は海産に頼つてゐる。北海の漁業が發達して、鯨、鱈等の漁獲が多いのみでなく、北極海から南極洋に及んで、捕鯨事業に活躍する。また早くから世界各地の探検で名を擧げた人が多く、航海の術に長じて

あるが、概して雨量が多いので低所には森林が良く繁茂してゐる。

文化 ノールウェーとスウェーデンの二王國に分れ、住民はテートン族に屬する。二國共に林業を重要な産業としてゐる。水力電氣が豊富であるから、製材の外にパルプ、製紙の工業と、マッチの製造が盛である。然しノールウェーでは峽灣の奥に僅の平地が點在するに過ぎず、峻險な山地が廣いから農業は極めて貧弱であつて、國民の生活は海産に頼つてゐる。北海の漁業が發達して、鯨、鱈等の漁獲が多いのみでなく、北極海から南極洋に及んで、捕鯨事業に活躍する。また早くから世界各地の探検で名を擧げた人が多く、航海の術に長じて

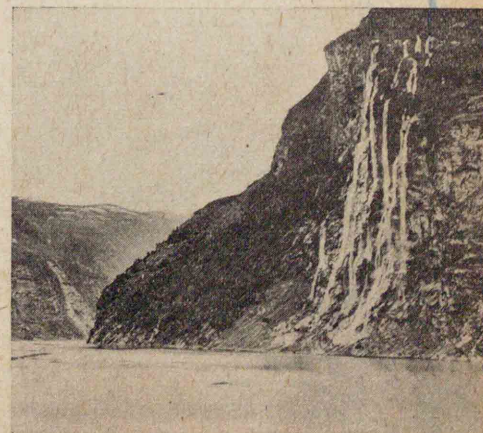


水溫降水量

る氷河は、平坦な山嶺から瀧のやうな形になつて谷底に延びてゐる。

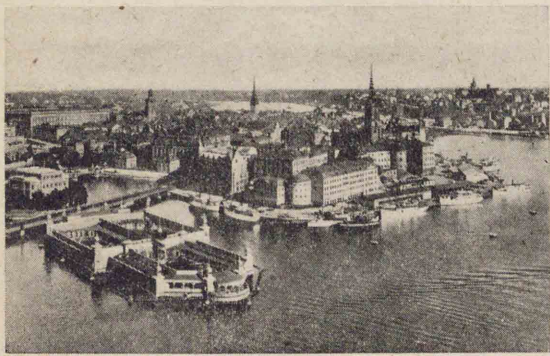
メキシコ灣流と西風の影響を受けて、西の斜面は東側より遙に溫暖で、海面は北部でも凍らないが、東の斜面は寒冷であつて、バルト海沿岸の港は凍結する。夏は一般に低溫で

これに反してノールウェー側では急な山腹が海岸に迫つてゐる。氷河作用の結果としてノールウェーには多くの峽灣が生じ、その幽邃な景色はヨーロッパで無比といはれ、夏期には世界各地の観光客を集める。スウェーデンには氷河が造つた細長い湖沼が多く、急流や瀑布は到る所にある。北部及び山地の高所に存在す



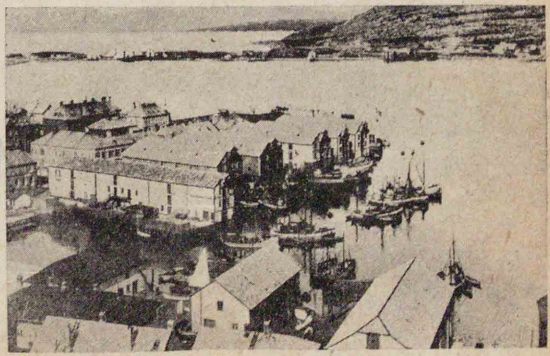
ノールウェーの七姉妹瀧

海運界では有力な地歩を占める。これに對してスウェーデンでは平地が廣く、耕地の割合が遙に大きく、穀物や酪製品も多く産出する。鑛産ではスウェーデンの鐵鑛が有名である。



ストックホルムの島景

ノールウェーの首府オスロは峽灣に似た入江の奥にある良港であり、市街の美麗なもので知られる。ハンメルフェストは漁業の中心で、ヨーロッパ最北の町に當り、雨が多く氣候は寒冷である。附近のノルドカープは夏になると中夜の太陽を見る爲の遊覽客が絶えない。ソーネフオールは最も長い峽灣であり、七姉妹と呼ばれる瀑は海面に落ちて纖細



ヨーロッパ最北の港ハンメルフェスト

な景色を示す。スウェーデンの首府ストックホルムは水に臨む美都であつて工業が発達し、この國第一の貿易港ゲイテボルグ(イェーテボリ)とは、運河で連絡される。附近の海岸には礁島とよばれる無数の小岩石島が散在して、特有の景觀を現してゐる。

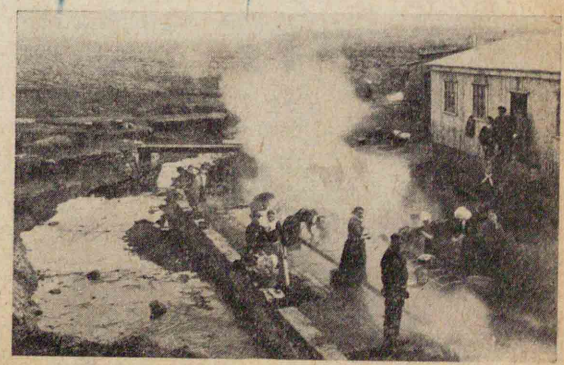
2 デンマーク (デンマルク)

ユトランド半島と附近の島から成る小王國で、土地はスウェーデンの南部と類似して低平である。住民の性質も同様に似てゐる。氷河の堆積物に蔽はれて、地味は比較的によくはないが、國土の四分三は開拓されてゐる。元は穀物が主な産物であつたが、新大陸の農業が發展して後は酪農に重きを置き、英國を主要な市場としてゐる。農民の教育は頗る進んでゐて、農村の組織が整頓され、熱心に農牧業に努めた結果として、今では世界の模範的な農牧業國となつた。バター、ペーコンが輸出額の半分以上を占める。首府コーペンハーゲン(チヘンハーヴン)は貿易港で、バルト海の口を扼し、通過貿易が盛である。

デンマーク
四萬方軒
三六萬人

アイスランド
 二萬方
 一面積八五〇〇方
 一(世界一)、長
 さ七五方

(附) **アイスランド** Iceland 全島に火山が多く、熔岩の石原が廣く列り、高所にはヴァトナヨケルのやうに、面積の極めて大きい氷河が発達する。到る所に温泉が分布して河になつて流れ、有名な間歇泉(ガイサー)があつて、高く熱湯を吹き上げ壯觀を呈する。氣候は寒冷で森林はないが、草原が存在する。ノールウェー人の子孫が**牧畜と漁業**を營み、デンマーク王が國王となり、獨立國を作つてゐる。首都のレイキアヴィクは寂寥な港町である。



アイスランドの温泉

ポーランド
 一〇萬方
 一三〇〇萬人

三 中央ヨーロッパ

1 **ポーランド** (ポーリスカ) Poland Polska

ドイツ、ロシアに續く平原が大部分を占め、同じく氷河の作用を受けてゐる。南部はタートラを最高とするカルパテン山地に限られる。この褶曲山地は過去の氷河で侵蝕され、山頂附近の谷間には美しい小湖が森に圍まれてゐる。住民はスラヴ族のポーランド人が大半を占め、東部と西部に他の民族を含んでゐる。大戦後に國家として復活し、共和國となつた。ドイツ



冬のタートラ山頂



人種分布

と蘇聯邦に挟まれて外交上微妙な地位を占めてゐる。ポーランド人は農業を主とし、氣候が寒冷であるからライ麦、燕麥の外に、馬鈴薯、甜菜等を栽培する。カルパテン山地には石油と岩鹽を

一二四九六米

1上シレジア

ダンツィヒ自由市
二萬方軒
四萬人

ドイツ
四七萬方軒
六二七萬人

産し、特にウイリーリッカの岩鹽は豊富である。ドイツから得た西南部のオーバーシッレジエンは最も重要な地域で、産額の多い炭田があり、鐵鑛も産出する。この國の重要な工業地帯を形成し、クラカウがその中心である。

ロツは紡績業で著はれ、首府ワルソ
I(ワルシワ)は交通の衝に當り工業が盛である。この國の大半を流域として重要な水路を形成するのは

ヴィストゥラである。河口のダンツィヒは有名な良港である。獨領であつたが、今は國際聯盟が管理する自由市となつた。別に自國の港としてグデニアに築港が行はれ、ダンツィヒの勢は少しく衰へてゐる。

2 ドイツ (ドイツラント)

自然 北部はオランダからポーランドに續く平原で、バルト海を



鑛工業の分布

越えてスカンディナヴィアから氷河が運んだ砂礫や粘土で廣く蔽はれてゐる。所々に堆石の丘陵があり、湖沼がその間に存在し、ヴェーゼル、エルベ、オーデルの諸川は東西に近く平行する。流路を取り、氷期の河流が穿つた浅い谷の中を流れてゐる。南部の高地は變化に富み、高さ二千米に達しないハルツ、テューリッゲル、ルブルト、シュワルツワルド、エルツゲビルゲ等の山地は、古い地層で出来た褶曲構造を示す山脈で、森林が繁茂する。オーストリアとの國境にはアルプス山地の一部が聳え、最高



シュワルツワルトの雪景

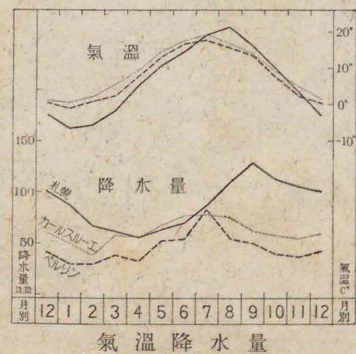


ドイツとポーランドの北部低地

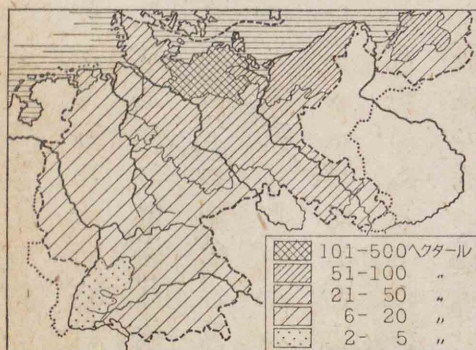
點ツィグシュピツェの石灰岩峰は著名である。

ドイツの氣候は比較的溫和であつて耕作に適し、勤勞にも好都合である。北部から南部に進むに従ひ土地が高くなるから、氣溫の差は國內で割合に著しくない。南部の山地ではその間に低地が多く、ラインの中流部のやうに氣候が溫暖で、葡萄が成育する所も少くない。山地と丘陵の中腹には、科學的な方法によつて林業が行はれ、ドイツ唐檜などの美事な森林が發育してゐる。

文化 住民の殆んど全部は、テュートン族のドイツ人である。不撓不屈の精神を有し、科學思想に富んで、日常生活は甚しく規則的である。教育の普及と學藝の進歩は著しく、我が國の學術は多くこの國に範を取る。三分二は新教を信じ、他は舊教徒である。國內は十七州に分れ、オーストプロイセンが分離してゐる。歐洲大戰後は海外領土と、本國領土の重要部

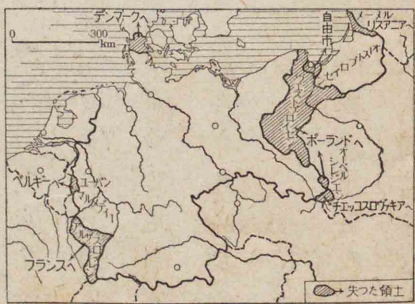


分を失つたが、着々と國勢の挽回に努力して、再び歐洲列強中の重鎮となつてゐる。立憲共和國で總統を戴き、首府をベルリンに置く。ドイツ人の勤勉な國民性と、科學的智識の應用によつて、各種の産業が進歩してゐる。農産物としてはライ麥、燕麥及び馬鈴薯が多く、殊に



農家一戸當りの耕地面積

ライ麥は黒パンの原料として馬鈴薯と共に東北部の瘠地に於ける主要食料である。馬鈴薯は飼料並びにアルコールの原料としても重要である。小麥、大麥の耕作は南部で行はれ、葡萄の栽培は歐洲に於ける北限に當り、ライオン上流に於て盛である。原料農産物として甜菜は世界一の産額を示し、中部と南部に多く分布し、ビール釀

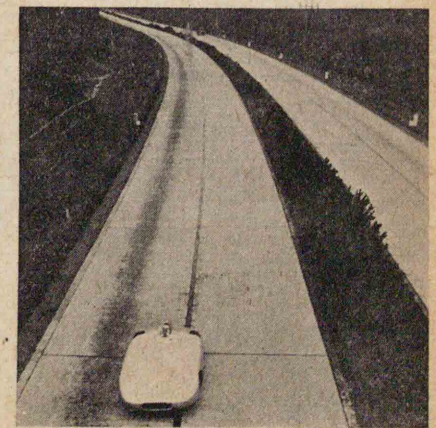


大戦後に失つた領土

1 百万斤に
ドイツ
日本 一・二・五
四・三

造用のホップは南部に多い。 牧畜では養豚が米國に次いで行はれる。

鑛工業の發達は極めて著しく、鑛産物では石炭の産額が世界第二位で、南部山地の北縁に多い。 ルールとザクセンとシレジエン炭田、更にザール炭田等が最も重要である。 石油の産額は少いが、炭

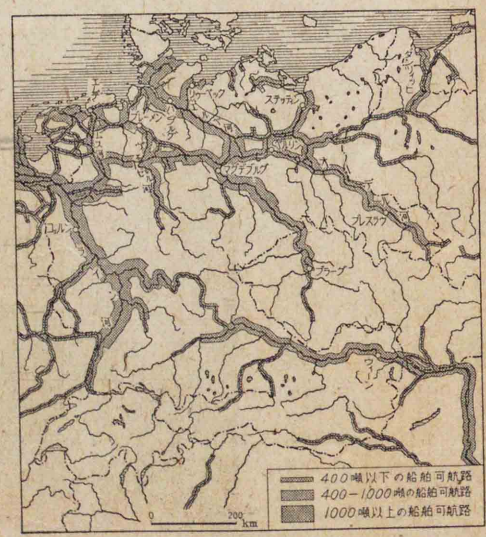


ドイツの自動車國道

化程度の低い褐炭の利用はこれを補つてゐる。 鐵鑛の重要な産地を失つた爲に國內の産額は減少し、外國からの輸入に供給を仰ぐ。 岩鹽及び加里鹽等の産額は非常に多く、化學工業の原料に使用する。 このやうに天然資源が豊富であり、人智は進んでゐるから、各種の工業が發達して、工業人口は最も多い。

鐵道網の發達してゐる事では英國に次ぎ、國際列車の重要な通路となつてゐるので、鐵道に依る収入は頗る大きい。 この他に近年は

國營の自動車道路を全國に敷設し、直通路によつて大都市を連結する計劃が行はれてゐる。 河川交通は運河で結ばれ、ライン、エルベ、オーデル、ドナウ等が特に盛である。 航空路の發達は世界一であつて、周圍の諸國との間に定期航路が開通し、特にモスコイに通じ、更に支那への航路が計畫され、ブラジルへは飛行船の定期航路を有する。 外國貿易の額は米國と英國に次ぎ、原料は主に他洲から輸入し、製品の大部分は歐洲諸國へ輸出する。



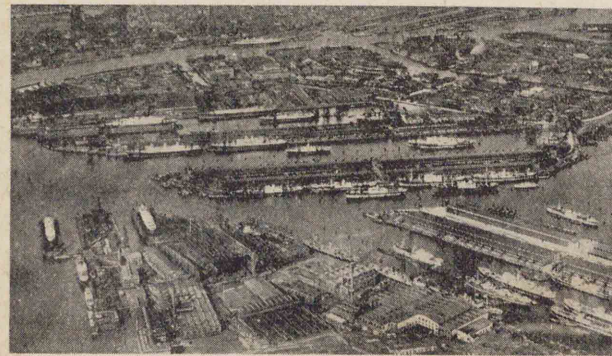
中央ヨーロッパの河川交通

處誌 北ドイツ平野は肥沃でないが、農業が發達した地域となり、沼澤地等の部分も良く開拓されてゐる。 南部高地に近い地方では、甜菜の栽培が最も盛で、都市にはライプツィヒ、ブレスラウ、ハノーフェル

Lapzig 71
Breslau 63
Hanover 44

1 ライプツィヒ大
學創立一四〇九
年
2 ベルリン大學創
立一八〇九年

等があり、ライプツィヒは出版業と大學によつて著名である。首府ベルリンは學術の中樞であると共に商工業都市で、市街の景觀は整然として、規則正しい家屋が軒を並べてゐる。



景航空のグンブルハン

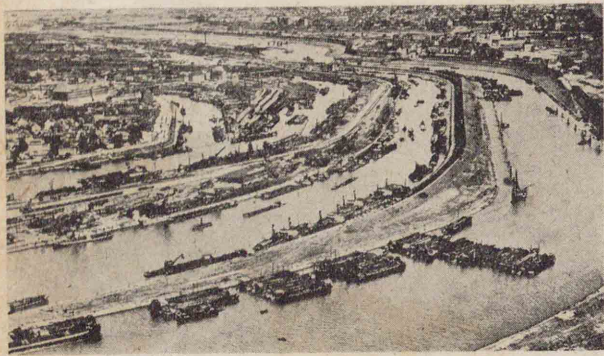
バルト海沿岸にオーストプロイセンの港市コーニヒスベルヒKönigsberg 32の外に、造船業の盛なステッティン、リップベック等Stettin 27, Lübeck 13の諸港がある。北海とバルト海を連絡するキール運河は各國に利用され、通過する船舶が多い。ハンブルグとブレメンは共にエルベ及びヴェーゼルの下流にあり、廣い後背地を控へた貿易港で、殊



ウニベルシテットの街路

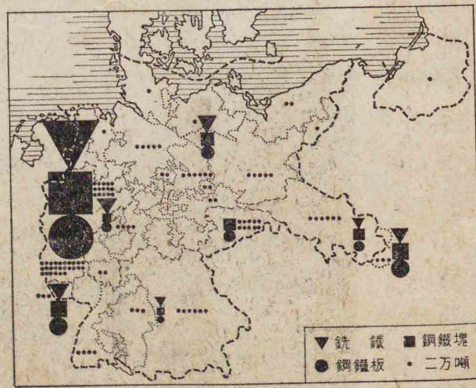
3 前港ブレーメル
ハーフェン

に前者は世界第一の貿易額を有し、前港ククスハーフェンを有する。



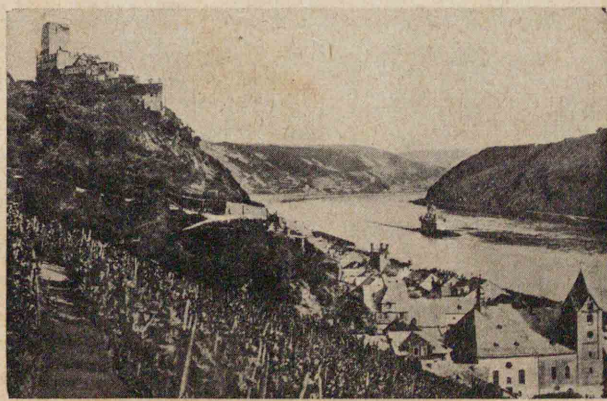
グンブルグのドイツ

ラインの支流ルールRuhrの流域には、廣大なルールの炭田があり、此處から本流の沿岸ルールの炭田にかけて大工業地帯を現してゐる。製鐵鋼業は生産の基礎をなし、紡績、毛織、造船機械等の工業が盛で、エッセン、クレーフEssen 25, Krefeld 17、デュッセルドルフ等の工業都市が集つてゐる。原料、製品の輸送にはラインの他にエムズ、ドルトムント運河が利用される。コルンDuis-Dorrmund, Köln 76はラインの重要な港であり、國境のザール地方は最近に復歸した石炭の大産地である。



製鐵工業の分布

ライン山地は起伏が少く、一段と高い山頂は森林に蔽はれてゐる。ジグ河谷には良質の鐵鑛を産する。ラインはこの山地を横斷してボンからマインツの間に有名なライン峽谷の絶景を現す。山腹には葡萄畑が列り、河畔には古城が聳え、ローレライの岩は特に有名である。マインツからスウイスの國境に到る間で、ラインは陥没によつて生じた地溝の底を流れ、西にヴァスゲンワルト(ラオゲーセン)東にはシヴァルツワルトの山地が急に聳える。花崗岩で構成され、針葉樹の茂つた山間には保養地が多い。ラインに沿ふ低地は良好な農産地帯を現し、フランクフルトは最大の都市、ハイデルベルヒは綠樹に圍まれた古都である。



ライン峽谷と古城

1 バワリア
Bavaria

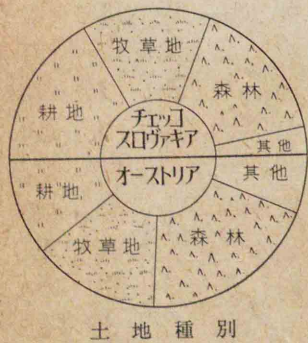
ア チェッコスロヴァキア
一四萬方軒
一五〇萬人

2 ボヘミア
Bohemia

西南ドイツの高地は石灰岩の多い臺地狀の丘陵でマインの流域とドナウの谷は、重要な農業地帯に當る。バイエルン地方の主都ミッヒンはアルプスに近い高原の上であり、ビールの醸造で知られシットガルトは樂器の製造や出版業で著名である。エルツゲビルゲ山麓の炭田地帯にはザクセンの工業地帯が開け、毛織物、紡績業が起つて、ドレスデンは主要都市であり、シレジエンには製鐵及び製紙業が盛であつて、ブレスラウはその主要都市である。

3 チェッコスロヴァキア

モラヴィア低地の存在によつて、西部の古期岩石で出來たベーメン山塊と東のカルパテン山地に分れる。舊オーストリアから獨立した共和國であつて、西スラヴ族のチェク人とスロヴァック人が住民の大部分を占め、その他に西部にはドイツ人、南部にマヂール人が混在する。山脈に圍まれたベー



オーストリア
八萬方杆
六萬萬人

林制優

メン高地の中央部を流れるエルベの谷は、肥沃な農業地で農産物が多い。山地には石炭と鐵の産があり、製鐵の外に有名なボヘミア硝子の製造が盛である。

工業地帯の中心は首府プラーク(Prague)である。チエコスロヴァキアは内陸國であるが、エルベ、ドナウ及びオーデル等の河流を利用して外海との間に交通が行はれる。

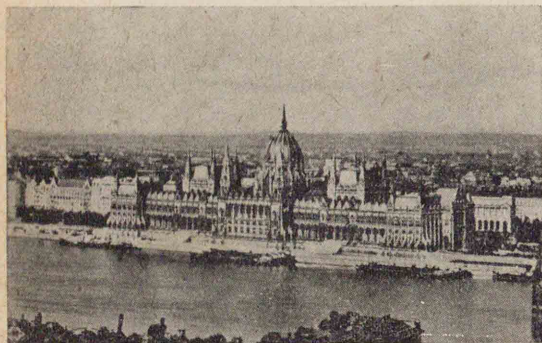
4 オーストリア(オーステルライヒ)

アルプス山地の東部が國の大部分を占め、平地は僅にドナウの附近に存在するに過ぎない。歐洲大戰後に元領土であつた重要な生産地を總て失ひ、對内的には生産の乏しさに苦しみ、對外的にはドイツとイタリーの緩衝國として漸く獨立を保つてゐるドイツ人の共和國である。



ウーンの廣場

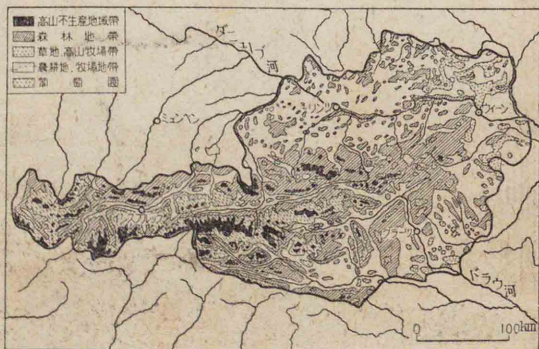
ウィーン
Vienna



ブダペストの市街

森林の面積が最も廣く、次には山腹及び谷底に牧場が多く、耕地は最も少い。水力電氣の利用が普及してゐて、鐵道は殆ど電化され、工業では製紙、バルブ製造工業の外に精密機械の製造工業が行はれる。酪農業の發達は

この國の自然に應じて著しい。觀光も重要な産業で、インスブルックはその中心に當り、旅館は軒を列ね町の周圍には直ちに雪を戴いた山嶽が聳えてゐる。ドナウの河流に沿ふ首都ウィーン(ザイン)は舊オーストリーハンガリー帝國の首府であつた。街路は廣く整然と數條に區劃され、



土地種別

1 ウィーン大學
創立一三六五年

ハンガリー
九萬方秆
八四萬人

宮殿及び庭園の華麗な事は有名である。學藝の國際的都市として、全人口の四分一以上がこゝに居住してゐる。

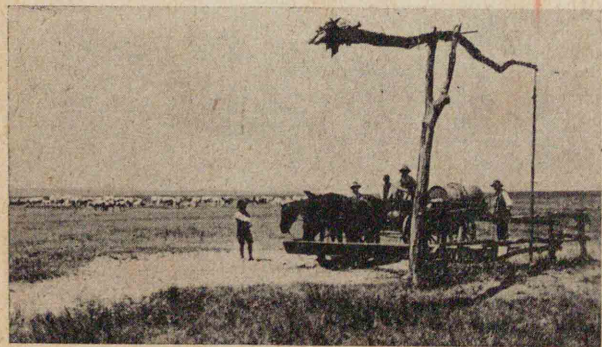
5 ハンガリー (マヂャロールサーグ)

ハンガリーの大部分は平地であつて、オーストリアと著しい對照を示す。ドナウ及びその支流タイスは平坦な盆地の中を曲流する。氣候は大陸性で雨量は少いが、初夏に降雨があつて農業に適し、穀物や馬鈴薯の外に、甜菜の栽培が盛である。

ハンガリー平原にはプスターと名づける廣いステップがあり、牧場として重要である。

住民にはアジア人種のマヂャール人が多數であつて、王國を建ててゐるが、言語及び風俗は周圍の諸國と異なり、恰も人種の島嶼の觀がある。マヂャール人は國境を越えてチエッコ

プスターの放牧



プスターの放牧

スウイス

四萬方秆
四一四萬人

一四六三八米

二四一六六米

スロヴァキアとルーマニアにも分布し、民族間に紛争が起り易い。首府はブダペストであつて、國際河川ドナウを挟みブダ及びプエストの兩市街が併合した都市である。

6 スウイス (シッヴァイツ)

Suisse Schweiz



マッテルホルンの遠望

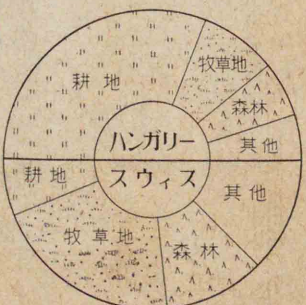
自然 全面積の七分五が山地であり、半分は居住不能の高山が占めてゐる。南部には

高峻なアルプスの褶曲山地が連互し、最高峰モンテローザは大規模な氷河を流し、マッテルホルンの尖峰と共に片麻岩で構成され、四千米以上の高度を有する。

ローヌ及びラインの上流に當る縦谷を距てて、ベルネルオーベ

ルランドの高山群があり、ユンクフラウは秀麗な岩石及び氷雪と、三千四百米の高所に達

土地種別



土地種別

- 1 サンゴタルド 高さ二一四米
- 2 高さ二〇〇六米
- 3 清水トンネル 九・七軒

ホテル、ジッネヴ地方に於て時計の製造が行はれ、近年になつて化学工業も興り、健康に適した山間の土地に、瀟洒な工場が建つて、獨特の工業景觀を示す。

壯麗な山光と水色を有し、スキー、登山に好適なこの國は、世界的な保養地であつて、ホテル、登山鐵道等の設備がよく備はり、觀光産業は重要な位置を占めてゐる。サントゴットハルド、ジッネヴの長大な隧道によつて、アルプスの山嶺は横斷され、ループ線、崩雪除け等の設備で天嶮を征服した結果として、鐵道網の發達は世界で第三位に相當してゐる。スウイスは立憲共和國であつて、列強の緩衝國として永世局外中立國となり、ジッネヴはローヌの清流を挟み、レーマンの湖畔にある美しい都市で、國際聯盟本部、萬國赤十字社本部がある。首府ベルンはラインの上流アールの河岸にあつて、南に白雪を戴くアルプスの連峰を望み、萬國郵便電信事務局があり、種々の國際會議もこの國で行はれる。

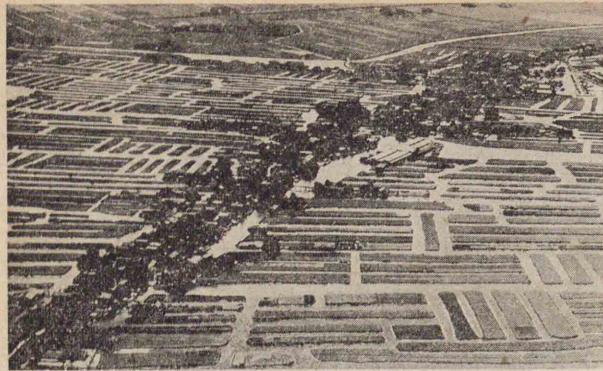
オランダ
三萬方軒
八五萬人

7 オランダ (ネーデルラント)

自然 國の大部分はライン及びマースの河流が築いた三角洲平野であつて、海面上五米以下の部分が半分以上を、海面下の部分が四分一を占める。ネーデルラントの國名は低地の意味である。海岸にはドーヴァ海峽から續く砂丘の列があり、北部はフリジア諸島となつて斷續し、内側に海面下の低地とゾイデルゼーがある。この低地は潟湖であつたが、堤防で圍み溝渠を掘つて、ポンプ及び風車を使用して排水を行ひ、干拓によつて陸地と化した所である。ゾイデルゼーも曾て潟湖であつたが、土地の沈降と築堤の不備によつて廣い灣となり、現今では大規模な干拓事業が起工されてゐる。

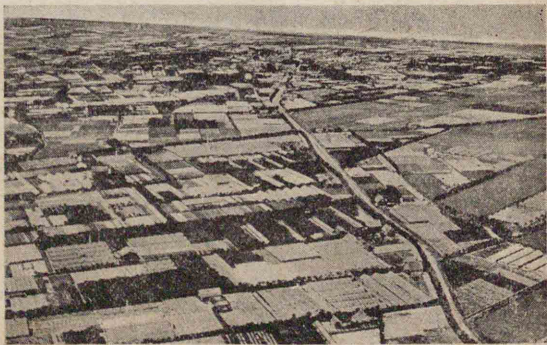


オランダの干拓地

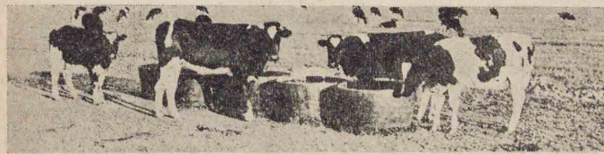


ポルダーの聚落

牧牛が盛に行はれ、チーズ、バターHaarlem 12の産額が多い。ハーレム附近に於ける砂質粘土の地域は球根性の園藝植物に好適であつて、チューリップ、ヒヤシンスの畑が廣く列なり、世界各国に輸出される。温室の群を有する村落もこの國の一部に於ける景觀の特色である。運河、鐵道網の發達は著しく、國內の航空路は勿論、遠くジブラルタルK.V.M. de Lijnとの航空路を有する。ドイツ、フランスの工業地域を後背地とするラインの河口を有するので、通過貿易によつて多大の利益を收めてゐる。ロッテルダムは第一の貿易港Rotterdam 59であり、造船業の發達が盛である。アムステルダムは曾て植民地貿易の時代に繁榮したが、現在では第二の

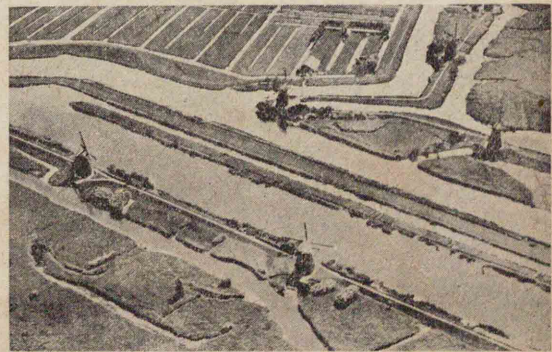


温室村落



ポルダーの牧場

かくして獲得した土地はポルダーPolderと呼ばれ、複雑な水路網に圍まれ、地味は極めて肥沃である。東部には氷河堆積物の多い瘠地がある。海洋性氣候を有し、湿度が高く、霧や海霧が多く、快晴の日は少い。卓越する偏西風は動力として、風車の回転に利用される。文化 住民はテュートン族のオランダ人が最も多く、ドイツ語によく似たオランダ語を用ひ、南部に三割のフランドル人が住み、フランドル語を使用してゐる。オランダは女王を戴く立憲君主國であつて、本國に六十倍する植民地を有し、東印度諸島は最も重要な生産地である。農牧地が多く、濕潤なポルダー地域は牧草の生育に適してゐる。



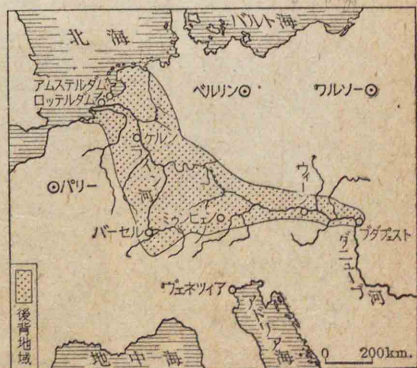
ポルダーの航空景

ベルギー
三萬方
六五萬人

港となり、ダイヤモンドの琢磨は特殊の技術として有名である。首府ハーグには常設國際司法裁判所がある。

8 ベルギー(ベルジク)

面積は臺灣よりも小さい。地形は三帯に分けられ、シエルト河より北は最も新しい地層の海岸平野であり、シエルト、マースの間には低い丘陵地があつて、臺地の地形を示し、マースの南はアルデンヌ山地であつて、古い地層で構成され、谷に刻まれた高原である。氣候は大體に於てオランダと同じである。ベルギーは立憲君主國で、住民としては北部にフランドル人、南部にはラテン民族のワロン人が住し、フランス語を使用する。農業は北部低地及び中部丘陵地で行はれ、土地が肥沃である上に、國民の努力が加はつて、世界の收穫率を示してゐる。牧牛も一般的な産業であり、南部では牧羊が可能である。



ロッテルダムとアムステルダムの後背地

1 百万方
ベルギー一六・九
日本 四・七
ベルギー一六・二
日本 三・四
2 一平方
ベルギー一七・五
オランダ一四・八
イギリス一・九
日本内地一・八
3 面積 三〇万
人口 三〇萬人

可能である。

アルデンヌ山地の南部では鐵の産額が多く、リエージュからモンスに到るアルデンヌ山麓には豊富なベルギー炭田があつて、製鐵業を主とするリエージュ、ガラス工業を専らとするシャルロー、化學工業及び毛織物業に重きを置くヴェルヴィエ等多くの工業都市が並んでゐる。この國は盛大な工業國であつて、鐵道網の發達と人口密度の大きい事は、世界第一に位してゐる。アンヴェルス(アントウエルプ)はシエルト河口に臨み、大汽船も滿潮時にはオランダ領を經由して溯行する。首府ブリッセルの市街は華麗で精巧なレースの産がある。

(附) ルクセンブルグ 立憲君主國で同名の首府があり、鐵鑛の産出が著しい。最小獨立國の一つである。

四 西部ヨーロッパ

フランス
五萬方料
四九〇萬人

1 フランス

自然 南部のプラトーセントラルは約五百米の高度を有し、平坦な表面を現す部分があり、オヴェールニッの地方にはモンドール、カンタール等の舊火山があつて、高さは千八百米を超え、氷河の痕がある。附近にはピイと呼ばれる小さい火山錐の群があり、熔岩流に堰かれた湖も存在する。東南側はセヴァンヌ山地となつて、ローヌの谷に向け急に降下してゐる。伊瑞との國境は高峻なアルプス山地で、南部には地中海に臨むアルプマリタイムと、三千米内外のアルプフランセーズがあり、モンブランが歐洲第一の高嶺で五千米に近く、残照は絶頂の冰雪を薔薇色に染め、附近には花崗岩の針狀峰が聳えてゐる。ピレネー山地では、マラデッタの山頂が氷河に削られて尖

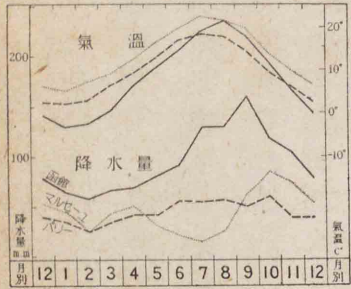


ピイの火山錐

1 四八一〇米
2 三四〇四米

鋭となり、ガウアルニの瀑布は谷間に懸つてゐる。

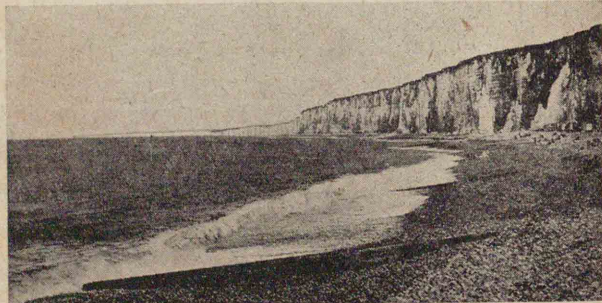
國の大部分を占める臺地は二百米内外の高さを有し、石灰岩を主とする地層が緩斜し、イギリス海峡の海岸には直線状の海崖が列る。ブルターニ半島には古い岩石の褶曲が現れ、海岸線は著しく屈曲して、細長い入江に富んでゐる。氣候は一般に溫和であつて、烈風が吹くことも稀である。雨量の季節的



気温降水量

の變化は少いが、地中海沿岸の夏は温度が昇つて乾燥し、冬は低氣壓地域となつて降雨がある。

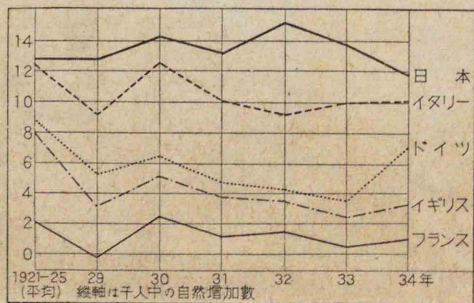
文化 ラテン民族のフランス人が住民の殆んど全部であり、宗教としては舊教が一般であ



イギリス海峡の海岸

る。フランス語は他國に於ても社交に用ひられる時があり、外交文書に利用される。この外にバスク人はピレネー山麓に、ケルト人がブルターニュ半島に残存し、古い風習と文化を保つてゐる。文學及び美術は著しく發達し、科學の方面にも獨創的な人が出てゐる。人口増加の少い事はこの國の缺點であつて、増加の著しいドイツから壓迫を受ける基となる。

ヨーロッパに於ては蘇聯邦に次ぐ農業國である。起伏の少い土地は遍く開拓され、七割以上が農耕及び牧畜に利用される。小麦は最も重要な穀物で産額が多く、燕麥と甜菜は主に北部玉蜀黍は西南部に産する。葡萄は廣く栽培され、葡萄酒の産額は世界第一である。牧牛は濕潤な北部の地方で行はれ、バター、チーズの供給も多く、フランスの食料品は自給自足の状態にある。



人口自然増加率の比較

重工業の發達は、新しくロレンの鐵鑛産地を得てから興り、ベルギー國境附近の石炭を利用して、東北部に於て盛んになつた。諸種の織物業は昔から發達し、絹織物はローヌの流域に産するが、生絲は我が國及びイタリーから輸入する。豊富な水力電氣は石炭の不足を補ひ、ピレネー、アルプスの外に、オーヴェルニツ地方にも發電所があり、鐵道の電化並びに化學工業に利用される。



カンタールの發電所

鐵道網は密で、多くパリに集中する。主な河流は運河で連絡されてゐるが、東北部を除いて運搬される物貨は餘り多くない。航空路の發達は古く、大陸外ではアフリカの植民地及び佛領印度支那並びにアルゼンティンへ重要な航空路を有する。貿易額は世界第五であり、イギリス海峡を挟んで商船の往來が頻繁である。

處誌 東北部のアルザス、ロレン

はドイツから復歸した土地であつて、鐵鑛及び石炭、加里鹽等が多く、この國の工業に寄與する所が大きい。ナンシーでは製鐵が行はれ、國境は

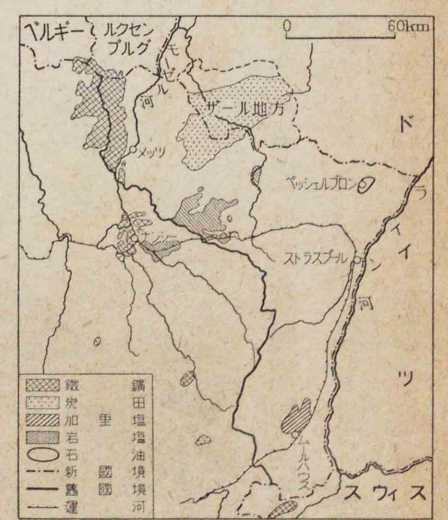
ライン地溝を過ぎ、ストラスブールはこの地域の中心である。セイヌ

流域の低地はパリ盆地と名づけられ、種々の農産物が多く、シアンパーニッ地方の丘陵地の東南斜面には葡萄の栽培が行はれ、シアンペン

美酒は砂岩層の窰倉あなに貯へられる。ベルギーとの國境附近には炭田が多く、リールを中心として製鐵及び織物業が盛である。

パリはセイヌを挾んで發達した古い都市であつて、立派な並木を有する街路は放射狀に走り、凱旋門はその中央に立ち、ノートルダム

寺院やエッフェル塔はセイヌの河畔にある。趣味の高い公園と



アルザス、ロレン地方の鑛物資源

日本人
三平人
畫物

廣場が多く、シアンゼリゼーの通りは代表的である。ルーヴルの美術

館には古今の藝術品が陳列され、市中の商店には工藝品が並び、各國

の旅客を呼んでゐる。セイヌ河口のルアー

ヴルは米國及び英國航路への港であつて、第二の貿易港に當り、近年は工業地帯を背後に

もつダンケルクの發展が著しい。ブルター

ニッではノールマンディと共に、酪農が盛であり

漁業が行はれる。ロアールの沿岸には白葡萄酒の産があり、

赤瓦の屋根が密集した丘上の村落は景觀の

特徴を見せる。ガロンヌの流域はヌキテー

ヌの低地と呼ばれ、ボルドーは葡萄酒の醸造

と輸出で有名である。ソーヌ、ローヌの谷には養蠶が少しく行はれ、

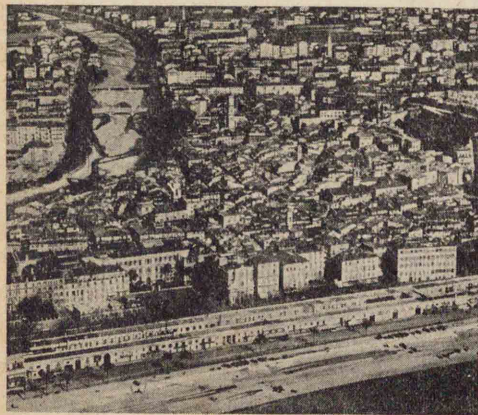
平野の中には桑の木が點々と立つてゐる。リオンはローヌの急流



パ リ

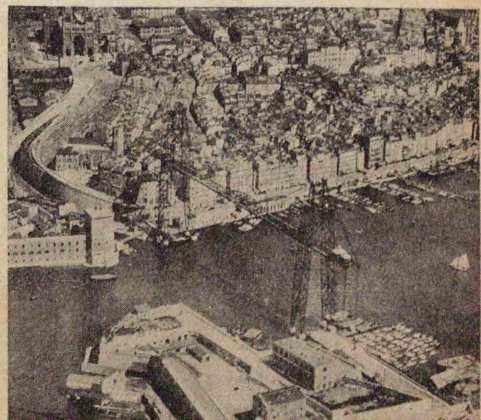
モナコ

二五方
二万人
シカ



ニスの海岸

有名な避暑地である。カンヌ、ニスの保養都市があり、海濱に沿ふ広い散歩道では、棗椰子の並木が立派である。
モナコ Monaco
モナコ、コンダミーネ、モンテカルロの三區から成る都市であり、娯樂場の収入に頼る特殊の獨立王國を作る。



マルセイユ

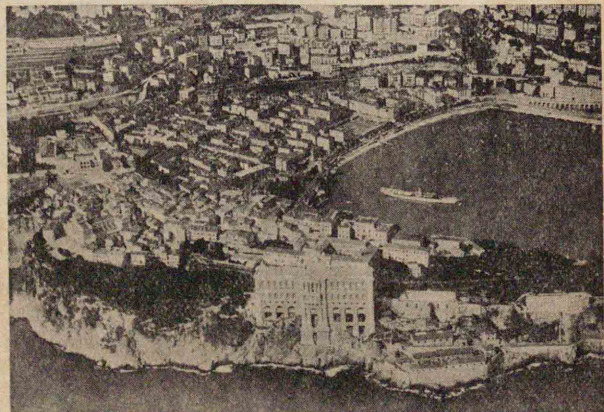
に臨み、穩かなソーヌとの間に挟まれた舊都であつて、精巧な絹織物の工場が多い。マルセイユは地中海に面する山地の麓にあり、市街の一部は山腹に載り、地中海沿岸で第一の貿易港である。アルプスの山地が地中海に終る所は、リヴィエラの海岸地方であつて、

岩石の岬の上に宮殿が建ち、王立の海洋博物館がある。

2 イギリス諸島 (ブリテン諸島)

自然 グレートブリテン、アイルランド

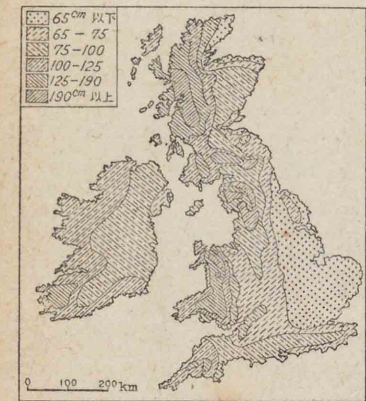
島の二つが主島である。前者は我が本州より狭く、後者は北海道本島より僅に小さい。全體的に高度は低く起伏は著しくない。アイルランドには石灰岩の低い臺地があつて、沼澤地が廣く分散し、南部にはウェールズ、コンウォールを経てブルターニ半島に續く古い山地がある。イングランド地方でも北部のペンニン山塊を除けば臺地性の丘陵が波状を呈し、海峽に臨んで白堊の絶壁を列ねる。ウェールズの山地にはスノーードンの名山があつて、氷河の地形もあるが、高さは千米を少し超えるのみである。



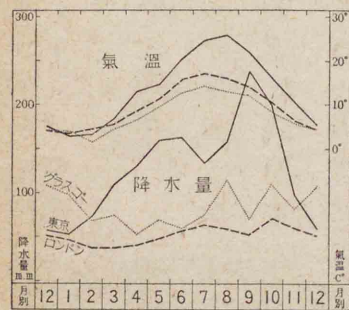
モナコの王城

1 二二萬方
二八萬方
方籽

スコットランドの中央にある地溝状低地の北には、著しく水蝕を受けたスコットランド高地があつて、最高點のベンネヴィスは千三百餘米に達する。古い褶曲山地でスカンディナヴィアに續いてゐる。氷河の侵蝕による湖が谷底に多く、夏はヘザーの紫花が山腹を飾り、山谷の風光は幽寂である。海岸にはファースと呼ばれる小規模な峽灣が發達する。イングランドの海岸線も屈曲に富み、浅い喇叭状のエスチリー(入江)は良港を與へてゐる。



年降水量



気温降水量

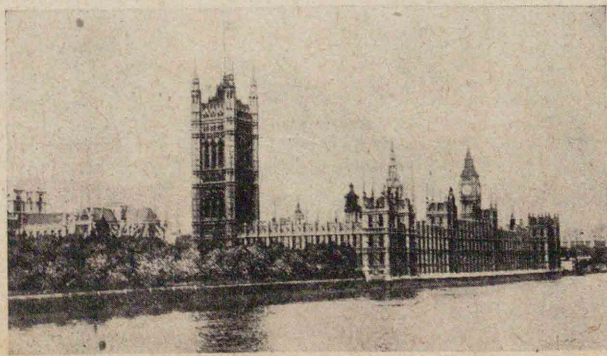
冬も緯度の割合には暖かい。一般に雨量は多く湿度が大きい。上に霧が發生し易い。ヨーロッパの北部諸國と同じく、低氣壓が西

メキシコ灣流と偏西風の影響で、海洋性の氣候を呈し、夏は冷涼で

から東に通過して、氣候に適當の變化を與へてゐる。

文化 原住民族のケルト族は少數であるが、アイルランド及び僻

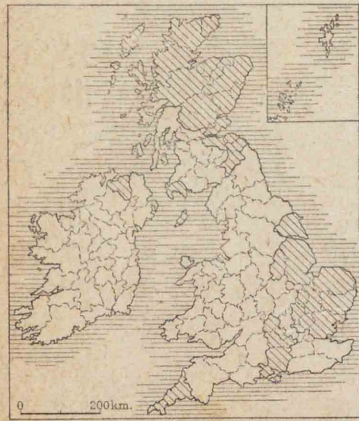
遠の地に住み、舊教を信じケルト語を用ひてゐる。アングロサクソン人は大陸の北部から移住した諸民族の混血したもので、新教を信じてゐる。着實で常識に富み、保守的であるが、商業の才に秀でる。グレートブリテン島と北部アイルランドは聯合して、立憲君主國の英本國を作る。北部を除いたアイルランドはアイルランド自由國を形成する。本國は重要な諸自治領及び印度帝國の他に、直轄領と保護地を合せて大英帝國を組織し、本國面積の百數十倍に當る土地と、約九倍の人口を支配してゐる。従つて各植民地との通商の爲、海運は最も發達し、到る所へ航路を通じ、



國會議事堂

- 1 ブリテン (イギリス)
- 2 アイリッシュ自治領
- 3 自治領

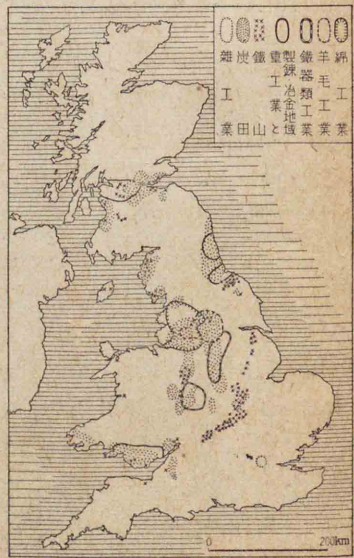
各地に軍港を設けて航路を確保し、國外航空路をエジプト、南阿及びシンガポール等へ通じてゐる。英本國は最も高度の工業國であり、アイルランドは農牧業國である。何れも大陸の農業に壓倒されて、耕地は牧場に變化する傾きが多く、耕地面積は共に二割に過ぎない。石炭の産額は世界第二位であり、ペンニン山塊の南部と、ウールズ南部及びスコットランドの中央低地に多い。鐵鑛も炭田に近接して産出し、この國に於ける工業發達の原因となつたが、今は需要の三分一を輸入に仰いでゐる。綿工業は最も重要な位置を占め、米國とエジ



耕地面積が恒久牧草地 (斜線)
面積より広い州

プトから原料を輸入し、ランカシア地方に盛である。織物業はヨークシア、亞麻工業はアルスター地方で行はれる。製鐵等の重工業はミドルズバラ、バリーニングアム並びにグラスゴウ附近等に最も隆盛である。水産業として

は北海のドッガールバンクを漁場として、鯨、鱈等の漁獲が多く、沿岸にハル等の漁港が分布する。英本國では住民の四割餘が鑛工業に従事し、農業者は僅に一割に及ばず、都市人口は八割を占め、一年の農産物は三月の食料を供給するに過ぎない。棉、羊毛等の原料品と肉類、小麥等の食料品が主要輸入品であり、各種の工業製品を輸出し、貿易額は世界第一である。各國に廣く市場を求め、特に植民地、自治領に於ては優先權を有するが、近年は我が國の商品と各地で競争してゐる。

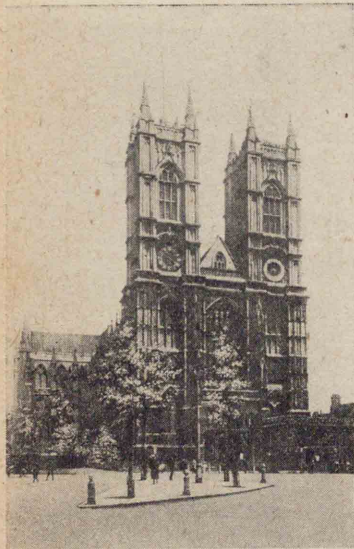


グレートブリテンの鑛工業地域

處誌 イングランドの東南部低地は小麥の産地で、牧畜も盛に行はれ、ドーンと呼ばれる緩傾斜の丘陵列が東北から西南に走り、イギリスに特有の穏かな田園景を現してゐる。ロンドン Thames

創立一二五五年
創立一二〇〇年

畔にある大英帝国の首府である。大陸に對する港灣を有し、鐵道はこれに向つて集中する。工業は最も盛であり、ハンブルグ、ニッヨークと共に世界最大の貿易港である。莊重なウエストミンスター寺院、諸國の文化と學術の資料を集めた大英博物館、ロンドン塔等の有名な建築物が多い。キウには世界に冠たる廣大な植物園があり、市の東部にあるグリ



ウエストミンスター寺院

ニッチ天文

臺は本初子午線の位置に當る。

イギリス海峽に臨み商港サザン

ブドンと軍港ポーツマスがある。

テムズの上流にあるオックスフォ

ードはケンブリッジと共に有名な



ロンドンのテムズに架したタワーブリヂ

大學都市である。

ペンニン山塊の西側ランカシア地方の中心はマンチェスター、東側のリーツはヨークシアの中心都市である。

シッフィールドは刃物の製造で著名であり、バ

ーミンガム附近のブラックカントリーは小型

の鐵製品を産する。これ等の工業地域に對

してマーシー河口にはリヴァプールの港市が

發達して、對米貿易ではロンドンを凌いでい

る。東北部のニッカーカスルでは造船等の重

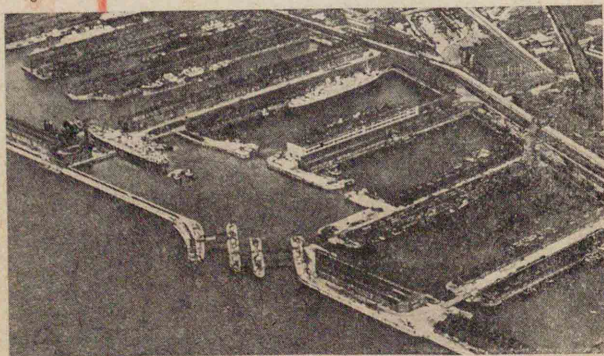
工業が發達し、石炭の輸出量も多い。

ウールズに於ける重工業地ではカーディフ

が重要な都市で、世界一の石炭輸出港である。

スコットランドではフォースとクライドの灣を結ぶ中央低地が最も重要

であつて、石炭と鐵の産が多く、クライド河の下流地方には工業地域



リヴァプール港

1 創立一四五〇年

スペイン

三萬方軒

ポルトガル

二四四萬人
九萬方軒

2 机の意味

が發達し、グラスゴウはこの國で第二の大都市である。フリス灣に臨む古都エディンバラには舊城があつて、山上に立派な歴史景觀を現し、有名な大學があり學藝の淵藪として知られる。アイルランド自由國の首府はダブリンである。

五 南部ヨーロッパ

① イベリア半島

スペイン (エスパニア)

ポルトガル

自然

内部には

メセタ²と呼ばれる高原があり、古い岩石で構成されてゐる。

北に

ピレネー、カンタブリア山系、南にはシエラネヴダ等の新しい褶曲山地がある。

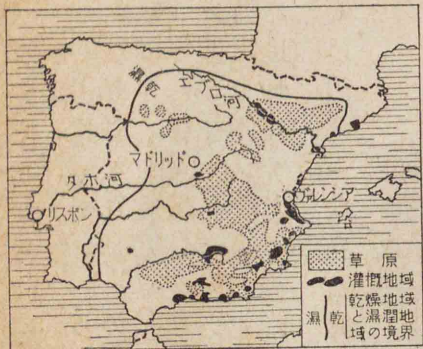
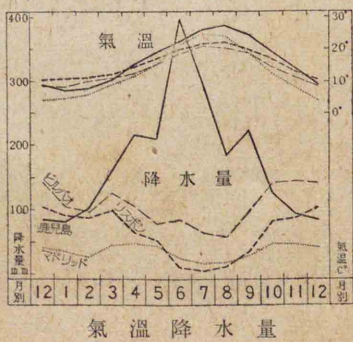
シエラネヴダは名の如く雪を頂いた山であつて、最高點ムルハセンは三四八〇米に達するが、山の形は概して穩かである。

シエラデハダラマ等の山脈はメセタの上に高く聳える。高原の周邊には斷層で陥落したエブロ及びガダルキヴィル兩河の盆地があり、後者はアンダルシアの地方に當つてゐる。

西部

の海岸にはポルトガルの低地がある。
西北部では雨が多く、海洋性の氣候を有して山地には森林が繁茂してゐるが、他の部分は地中海性氣候を有し、東部に行くに従つて乾燥が甚しく、高原の上には草地があり、半砂漠の所さへ稀でない。夏の氣温は高く、半島の南端には棗椰子の結實する所さへある。

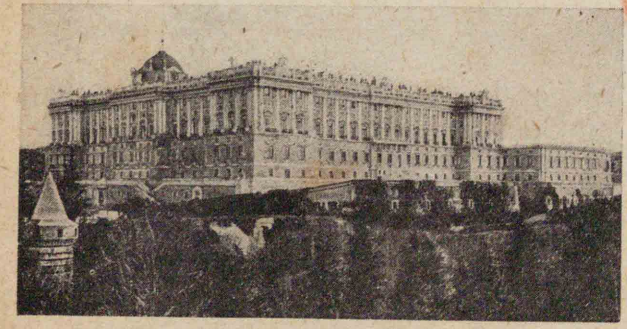
の海岸にはポルトガルの低地がある。
西北部では雨が多く、海洋性の氣候を有して山地には森林が繁茂してゐるが、他の部分は地中海性氣候を有し、東部に行くに従つて乾燥が甚しく、高原の上には草地があり、半砂漠の所さへ稀でない。夏の氣温は高く、半島の南端には棗椰子の結實する所さへある。



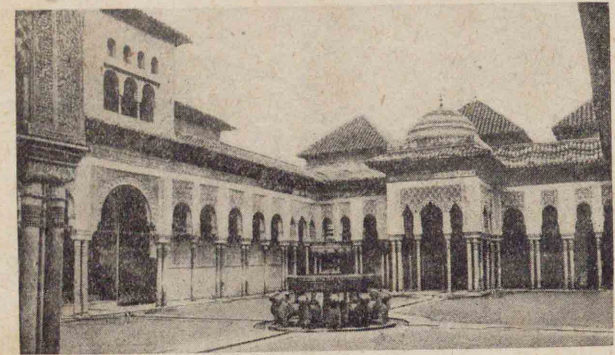
文化 住民はラテン民族のポルトガル人、スペイン人である。イベリア半島は他の南部ヨーロッパの國々と同じく、文化が早く開けた土地であるが、現在では概して停滯の状態にある。従つて古い建築や古美術には優秀なものも多いが、近代の設備は比較的に不完全である。地中海沿岸の諸地方と同じく、山

腹及び山頂には家屋が密集して、都市と村落の特色を現す。兩國とも立憲共和國であつたが、スペインには政變が起つて、國の大半が新政權の支配に屬することとなつた。共に農業國であるが、農業技術は進歩せず、北西部には玉蜀黍の栽培が行はれ、牧牛もやゝ盛であつて、良好なチーズを産出する。他の部分では小麦の栽培と乾燥地に適する羊の放牧が見られる。オリヴ樹は一般に岩石の多い傾斜地に植ゑられ、極めて優良な油を産出し、オレンヂは海岸地方に多く、スペインのヴァレンシア附近に良種が出る。葡萄の栽培はメセタの高原にも廣く行はれ、ポルトガルのオポルトはポルトワイの輸出港である。ポルトガルにはコルク櫛の疎林が多く、特殊の栽培景觀を示してゐる。

處誌 マドリットはスペインの首府である。



マドリットの舊王宮



アルハンブラ宮殿の中庭

坦々とした高原の上であり、建築には諸種の石材を用ひ、斜陽に映ずる都市景が美觀を呈する。バルセローナはスペイン第一の貿易港である。スペインの都市の特色として住宅には一般に陽光を遮ぎる爲に中庭を設け、屋根は平で街は狭く、家の前に廻廊が出来てゐる。シエラネヴダの北麓にあるグラナダにはアルハンブラの宮殿があり、大理石の裝飾が眼を驚かす。ポルトガルの首府リスボン(リスボア)は貿易港である。ピレネー山中のアンドラはバスク人の小獨立國である。隔絶した位置にあり、谷底と山腹に農業を営み、住民は古風な生活を送る。

(附) 陸繋島ジブラルタルは半島の南端に近く、地中海の關門に當り、英國の重要な軍港である。

イタリア
三萬方軒
四三萬人

1 アペニン

トランノ橋

2 ヴェスヴィウス
Vesuvius

2 イタリア (イタリア)

自然 アルプス山系は北部に急聳し、ミラノの町からはモンテローザの雪嶺が望まれる。山麓には峽灣のやうな形の湖水が並び、コモ、マデオーレ、ガルダ、ルガノ等の明媚な風光を示し、これを作った氷河の堆石が半環状の丘陵になつて残る所もある。アペニノ山系は石灰岩の外に軟弱な岩石で構成された褶曲山地で、高さは二千米内
外に過ぎないが氷河の痕を残す。ポアの流域に當るロンバルディア平原は陥没地で堆積を受け、廣大な農耕地として重要である。煙の絶えない活火山ヴェスヴィオ、地中海の燈臺ストロンボリー及びエトナの大火山の外にも、エオリ諸島にはリパリ、ヴルカノ等の珍らしい火山島があり、ローマの附近にはアルバノの火山湖やボルセナのカルデラ湖が分布し、ナポリの近傍には無数の小火山體が見られる。ティレニア海を圍むサルディニア島は古い陸塊の一部であつて、花崗岩等で構成され、上部に熔岩臺地がある。

1 シシリー
Sicily

2 イタリア
日本(全) 一五八人
一四五人

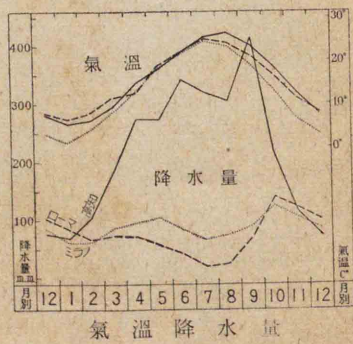


オリーブ樹の分布—黒色部は特に盛な地域

半島部は地中海性氣候を示し、夏期は乾燥が甚しく、冬には降雨がある。森林濫伐及び牧畜の結果として岩石の露出した所が多く、廣い河原が現れる。乾燥した石灰岩の山地はオリヴ樹の栽培に適し、シツリア附近の温暖な海岸地方では柑橘が盛に生育する。

Sicilia

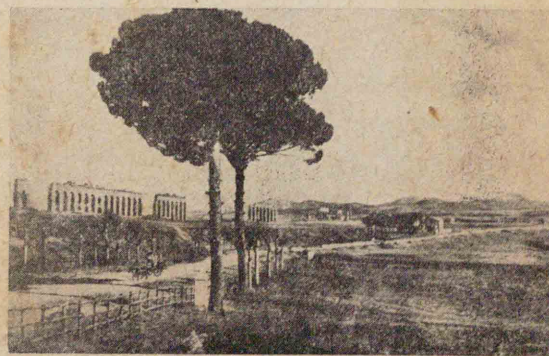
文化 住民はラテン民族のイタリア人であつて、舊教が最も盛である。古代から開けた國であるから、歴史的な建築及び墟址が多く、繪畫及び彫刻等の傑作が残つてゐる。絲杉及び傘松を配した昔の建物は、この國特有の文化景である。人口増加は著しく、人口密度は我が國と殆ど等しい。國內には山地が多く、生産も多くないので外國に出稼或は移住するものも多く、海外人口は約九百萬に及ぶ。しかし



気温降水量

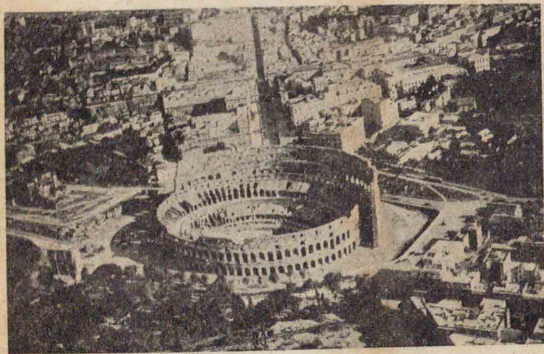
現今では移民の數を制限し、一方では國力の充實を計つてゐる。イタリーは立憲君主國であるが、今では首相ムッソリーニが組織するファシオ黨の手によつて、政治は獨裁されてゐる。観がある。アフリカに於ける植民地の面積は大きいが多きは開拓が不可能な地方で、價值ある部分は比較的に少い。本國の面積は日本の内地より小さいから、古く榮えてゐた文化を回復する爲に、土地の不足を感ずる事は我が國よりも甚しい。最近のエチオピアへの進出は、この窮境を稍、緩和した。

國民の過半は農牧業に従事し、乾燥地も灌漑されてゐる。小麦及び玉蜀黍が重要食料であり、果樹には所謂南果として、諸種のオレンジ及びレモン、無花果及び杏の外にメロンが多く、葡萄畑は廣く分布



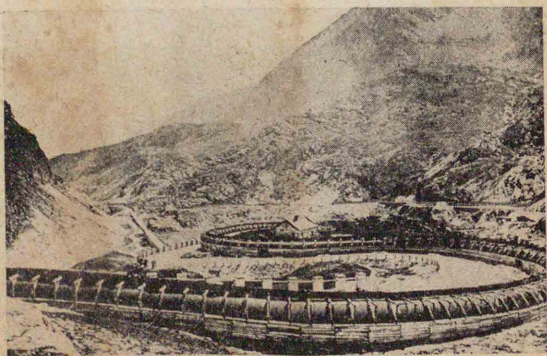
古代の水道橋と笠松

し、葡萄酒の産はフランスに次いでゐる。半島部では栗の林が多く、食料として重要である。ロンバルディア平原は歐洲第一の米産地である。桑樹も多く栽培され、日本及び支那に次ぐ養蠶國として知られてゐる。鑛産に



古代ローマ圓形劇場の遺址

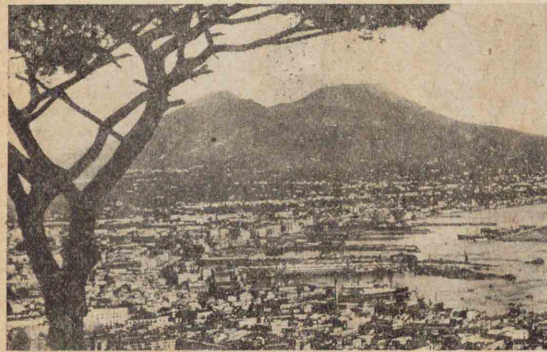
乏しく石炭が産出しない事は工業の發達を阻害したが、この缺陷を補ふ爲に水力電氣の利用を奨励した結果として、北部では絹業、綿業及び製鐵等の工業が興つてゐる。
處誌 半島部は一般に生産が豊かでない。南部では住民の生活程度も低く、新大陸への移民はこの地方から多く出る。ティベール河



山間を迂廻する導水管

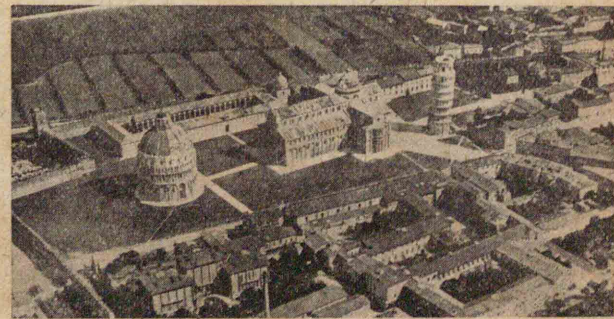
04574
1000x

フロレンス
Florence



ナポリとヴェスヴィオ火山

畔の首府ローマにはパンテオンその他の古い建築や繪畫、彫刻が多く残り、世界各国の遊覽客を集めてゐる。市の西部にヴァティカン宮殿と舊教の總本山サンペドロ寺院を含む法王領があり、今は法王を君主として、ヴァティカン市國として獨立してゐる。アルノ河畔のフィレンツェは美術の都市であつて、チオットの鐘樓で有名な寺院があり、ピサには斜塔の奇景がある。ヴェスヴィオ火山の噴煙を仰ぎ、灣に臨んだ風景絶佳の貿易港ナポリは經濟の中心である。ヴェスヴィオには登山鐵道が敷設され、裾野には葡萄畑が分布し、火山灰



ピサの斜塔

1 ジェノヴァ
Genova

2 ヴェニス
Venice

3 マリアナスセン
Maria Nascenti

サンマリノ

100万軒
一萬四千人

が肥沃な土地を作つてゐる。山麓では噴火で埋没したポンペイの町が發掘された。カララの山中からは純白緻密な大理石が採掘され、美術と建築の發達に貢獻してゐる。

1 ジェノヴァ
Genova 04

て、この國で第一の貿易港である。ヴェネツィアは沿岸洲の上に建て

2 ヴェネツィア
Venezia 20

られ、車馬の響を絶つた昔榮えた港である。水路を挟んで王宮があり、大理石で美々しく装はれたサンマルコ寺院等の、古典的な建築が多い。

3 サンマルコ
San Marco

ミラノはロンバルディアの大都であつて、生絲及び織物の市場

Milano 105

であり、町の中央には大理石で築かれた壯大な寺院が聳えてゐる。

イストリア半島は低い石灰岩地でドリリーネ等のカルスト地形が發

達し、頸部のトリエストとフィウメは大戰後に得た港市である。白壁

の家屋は海岸に近く密集して、明るい都市景を現してゐる。

の

(附) サンマリノ アペニノ北麓の小獨立國であるが、イタリーの

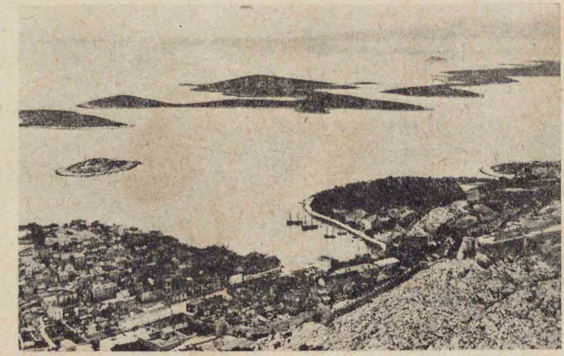
San Marino

援助を受けてゐる。マルタ島は英領で軍港がある。

Malta 25

3 バルカン半島

自然 西部にはディナルアルプスの褶曲が連り、ギリシアのピンドゥス山地に續く。アドリア海に臨む所では高原状を呈し、海岸には特有



ダルマチア海岸の小島嶼

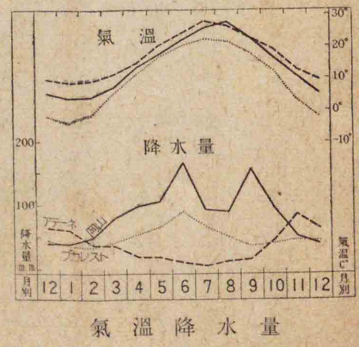
な形の入江と島が散在して、斷層を伴ふ陸地の沈降を示す。東北部にはトランスシルヴァニアアルプスが大屈曲を示し、ドナウの鐵門を越えて、バルカン山地に續いてゐる。中央部に當り、ピリン、リラ等の山塊は三千米を越え、頂上部は一般に氷蝕を受けてゐる。南端部では斷層によつて生じた地塊の山地と、その間の盆地及び海灣が發達し、複雑な起伏と海岸線を形成し、エーゲ岸は陥没によつて生じ、多くの島がその間に殘留してゐる。

西部及び南部の海岸地域は地中海性氣候を示し、空氣は乾燥して空は青く澄み、日の光は照り輝いてゐる。内部は中歐型の溫暖な氣候を

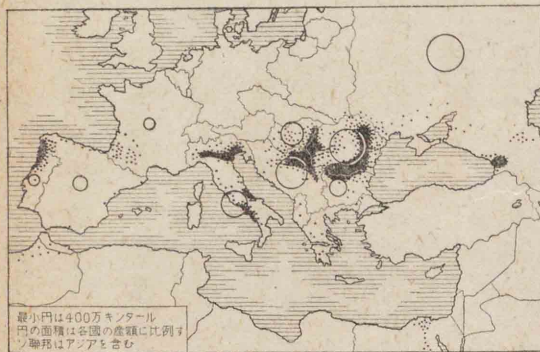
現し、高所には雨量が豊富である。南部では樹木が少ないが、オリヴの栽培が山腹の急斜面に行はれ、内部の山地には森林が繁茂してゐるが、黒海の沿岸には草地が多い。

文化 ヨーロッパ洲の東南端に位置を占め、種々の民族が分散し、風俗及び言語は甚しく分化してゐる。海岸地域には商業が發達し、灰

白色の四角な家が密に並んで、乾燥地に特有な聚落景を現し、山地の内部では牧畜、農耕が行はれて、牧場小屋或は孤立した邸宅が散在する。現在は一つの共和國と四つの王國及びトルコの領土に分れてゐるが、一つの國內にも異なる民族と教徒が對立し、内亂が起り易く、列強の干涉も加はつて、紛糾が絶えない。住民は長い間の惡政と戰



亂に苦しめられ、ギリシアの如く古代の文化を誇った民族も、昔日の面影を止めてゐない。この國の山上に高く聳えた雄渾な神殿が今では周圍の柱と上部の壁面を残して、寂れた都市の家屋に取り巻かれた状態は、衰へた文化景觀として旅人に深い印象を與へる。産業としては粗放で小規模な農業が行はれるに過ぎず、ドナウ流域の平野に於てのみ、小麦及び玉蜀黍の産額が多い。山間の地方では山羊、羊の牧畜が非常に盛であつて、季節に應じて放牧の土地を變へ、長距離の移住が行はれるので有名である。



玉蜀黍の分布と各國の産額(1933年)



パルテノンの神殿

處誌

ユーゴスラヴィア
Yugo-Slavia
二五萬方杆
一五二萬人

アルバニア
Albania
三萬方杆
一〇〇萬人

ギリシア
Greece
三萬方杆
六六〇萬人

ユーゴスラヴィア

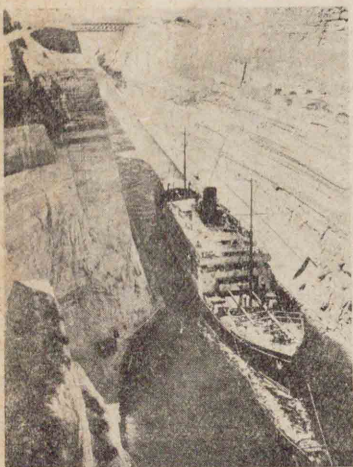
住民は三種の南スラヴ族から成り、民族の對立が著しい。立憲君主國で首府ベルグラードは河港である。入江が多いに拘らず、山地が交通を妨げて、港の發達を阻害する事は、この國の非常な損失であり、ギリシアからサロニカ港の一部を租借する。

アルバニア

アルバニア人の立憲君主國であるが、山地は高峻で、住民の文化は最も低く、イタリーの勢力圏内にある。

ギリシア

ギリシアとエギナ灣の間の地峽にはコリントの運河があつて、兩岸の絶壁の下を汽船が通過してゐる。多島海中の島にはサントリンのカルデラ島が存在し、中に近年の噴火で新島が生じた。ギリシアは王國で、首府のアテネは四千年來の古都であつて、アクロポリスその



コリント運河

運河があつて、兩岸の絶壁の下を汽船が通過してゐる。多島海中の島にはサントリンのカルデラ島が存在し、中に近年の噴火で新島が生じた。ギリシアは王國で、首府のアテネは四千年來の古都であつて、アクロポリスその

ヨーロッパトルコ
二萬方軒
二五萬人

コンスタンチノ
ブル、ビザン
チン

他の遺跡は昔の繁榮を語つてゐる。サロニカは良港であつて、中歐に通ずる鐵道の始發驛である。近くに雪を帯びたオリンポス等の名山が聳える。カルキディケの半島は三つの地壘を現し、尖端のアトスは靈蹟であつて山上に僧院がある。

ヨーロッパトルコ

Turkey in Europe

住民にはギリシア人が多

く、トルコ族が混つてゐる。ダルダネ、口海峽

Dardanello

の西に接するガリポリ半島は急な斷層海岸

Gallipoli

を現し、マルモラ海と黒海を連絡するボスポ

Marmora

Bosporus

ラス海峽は沈水した谷の跡で、共に軍事上重要である。イスタンブールは東京のやうに

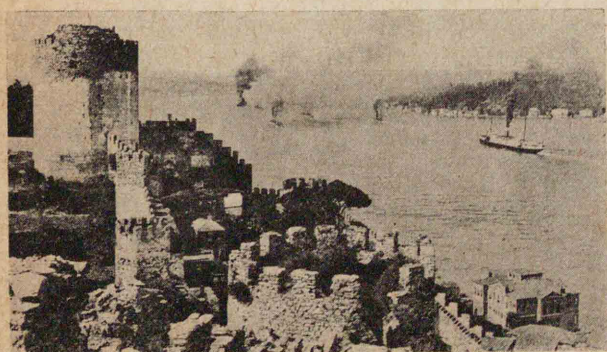
Istanbul

臺地面と谷底の平野に跨つて建設された都

市であり、貿易港として重要な位置を占め、南

歐に於ける有數の大都會である。トルコ帝

國の首府として繁盛を極めたから、圓頂及び



ボスポラス海峽

ブルガリア
一〇萬方軒
六〇〇萬人

ルーマニア
二五萬方軒
一八〇萬人



イスタンブールの都市景

尖塔を有する寺院の形狀は著しく東邦の色彩を帯びてゐる。

ブルガリア

Bulgaria

アジア人種とスラヴ民族の混血種であるブルガリア人の小立憲君主國である。バルカン山地の山形は溫和であつて、高原状を呈する部分が多く山間盆地は湖を湛へる。産業の發達は著しくないが、トルコ族、マヂェール族と共同して民族解放の運動に熱中してゐる。首府はソフィアである。

ルーマニア

Rumania

のルーマニア人で、大戰後には領土を擴大した立憲君主國である。トランシルバニアアルプス山麓には歐洲に稀な石油の産が多い。ワラキアの廣い平野には小麦と玉蜀黍の産があり、ベッサラビア地方はロシアの黒土帯に續く耕作地である。首府はブカレストである。

日本大使館所在地

ソウエト聯邦

モスコイ

ポーランド

ワルソー

ドイツ

ベルリン

ベルギー

ブリッセル

フランス

パリ

イギリス

ロンドン

イタリア

ローマ

同公使館所在地

ラトヴィア

リガ

フィンランド

ヘルシンキ

スウェーデン

ストックホルム

チッコスロヴァキア

ア

ブラーグ

オーストリア

ウィーン

スウイス

ベルン

スペイン

目下引上中

ポルトガル
リスボン
トルコ
イスタンブール
ルーマニア
ブカレスト

日本とヨーロッパ諸國

ロシアは樺太に於て境を接し、滿洲國及び支那を挾んで我が國に對する強國であつて、經濟及び政治の接觸があるに止らず、國家思想の上で反對の立場にあり、友好關係が傷けられる場合も少くない。然し白系のロシア人は滿洲國その他に多く居住して日本人との交渉が深く、東洋方面に於ける學術調査も少ないから露語の學修は輕視する事が出来ない。

フィンランドとポーランドはロシアとの關係から我が國に好意を持ち、二國は共に地理學の研究が進んでゐる。スウェーデン及びノールウェーでは學術研究が比較的に發達し、特に海洋學と湖沼學及び地理並びに氣象の學問は日本の學界にも影響を與へ、北歐文學も我が國に紹介されてゐる。ヨーロッパを旅行してこれ等の地方に觀光を試みる人も少くない。デンマークでは農業技術と體育が模範となり、偉大な物理學者ボールに師事した我が國の學者も多い。オランダは東印度諸島に於て我が國との間に利害關係が多く、日蘭協會等

を通じて提携を計つてゐる。建築學の方面に於て日本の學界に與へた感化が少くない。ベルギーは歐洲に於ける小國の代表として國際問題に重要な位置を占め、フランスとの關係から日本に取つて不利な態度を執る傾向がある。

ドイツは我が國と同じく近年になつて著しく國勢の進展した國である。諸種の學術特に醫學に於て日本はドイツ學派の系統を繼ぎ、文學及び哲學の方面に於ても、この國で學ぶ在外研究員が多い。地理學は米國以上に盛な發達を遂げ、我が學界にも多大の感化を及ぼしてゐる。防共協定が出来て、國際上の問題に對し日本と歩調を共にしてゐる。オーストリアはドイツに似て、音樂の教育が發達してゐるから、我が國から留學する人が多い。氣象學並びに人類學の方面でも、日本の學界に與へた影響は少くない。スウイスは種々の國際會議の舞臺として、また國際的競技の場所として日本の代表者が滞在し、時計製造の工業及び觀光産業に於て我が國の學ぶ所も未だ

少くない。

イギリスは繁榮の頂上にある老帝國で、日本とは最も長く修交があつた。物理學その他の科學は盛で今も留學する人があり、我が國に於ける地震學の基礎は英人ミルンによつて築かれた。海軍並びに航海と實業の方面に於ける恩惠も少くなく、文學に於ける感化は著しい。然し今は日本が總ての點に於て獨立し、近年まで盛であつた毛織物や日用器具類の輸入は殆んど止み、商品の市場を争ふ場合も起るに至つた。

フランスは藝術の國として我が國との間に文化の交換が行はれ、詩文の影響は著しく、繪畫及び彫刻の方面では、學修の爲に滞在する人が極めて多い。陸軍では嘗て航空の技術を習つたが、今は飛行機の發達も遜色がない。我が國と國民間の親交は比較的厚いが、政治的には必ずしも協調せず、現状維持と社會主義の點で口論に一致しない處がある。スペイン及びポルトガルとの歴史的關係は淺か

らぬものがあるが、近年はその交渉が少なかつた。然し最近のスペインの政變では共產派を排撃するフランコ政權を承認して、英佛及びロシアと對立の態度を示してゐる。兩國の言語は南米移民の關係から甚だ重要である。

イタリーは再興した國家として、ドイツと同じく防共協定を結んで、日本とは親善關係を保つてゐる。イタリー語は音樂の方面で使
用され、イタリーの古美術及び建築を賞する人は少くないが、現代の國情に關しては未だ充分の理解がない。地震學・火山學では我が國と知識の交換を行ふ。バルカンの諸國を旅行する日本人は稀であるが、古代の文化を誇つたギリシヤには遊覽の人士が少くない。

結 語

日本を基礎として世界各國の有様を観ると、濠洲並びに北米の大
陸には太平洋を距てて、互に原料及び製品を交換し、通商貿易の盛な

國々があり、南米及び大洋洲の諸島と南洋地方には、日本人の手で開拓すべき土地が廣く存在してゐる。更に近年に於ける工業の著しい發達に伴ひ、日本商品の販路は印度洋の沿岸地域に達し、アジアの南部からアフリカの大陸に及ぶ。ヨーロッパ諸國との交渉は甚しく複雑であつて、文化及び經濟の關係が密接である上に、頻繁に起る政治的變動の影響を避け難い。世界の大勢を察すると小數の強國とその植民地に相當する自治國は、幾多の小國と結束して數箇の經濟的集團に分れ、英米とフランス及びロシアの勢力範圍は、獨伊の協定國に對抗してゐる。我が國はアジアに於ける唯一の強國として、良好な地理的位置を占め、國力は異常な進展を遂げ、次第に東洋に於ける歐米の勢力を驅逐してゐる。現代の國際的關係は極めて微妙であり、交通機關は刻々に進歩して、渺たる蒼海の一粟である一つの珊瑚島も、時として重要な航空港となる事實を思へば、外國地理の知識は寸時も忽せにする事が出來ない。

(完)

昭和十二年七月三十日 印刷
 昭和十二年八月五日 發行
 昭和十三年二月五日 修正再版印刷
 昭和十三年二月十日 修正再版發行

新考外國地理
 定價金一圓二十錢

(新辻村世地)

著 者 辻 村 太 郎

發 行 者 株式會社 三省堂
 代表者 龜井 豐治

東京市神田區神保町一丁目一番地

印 刷 者 株式會社 三省堂 蒲田工場
 代表者 喜多見 昇

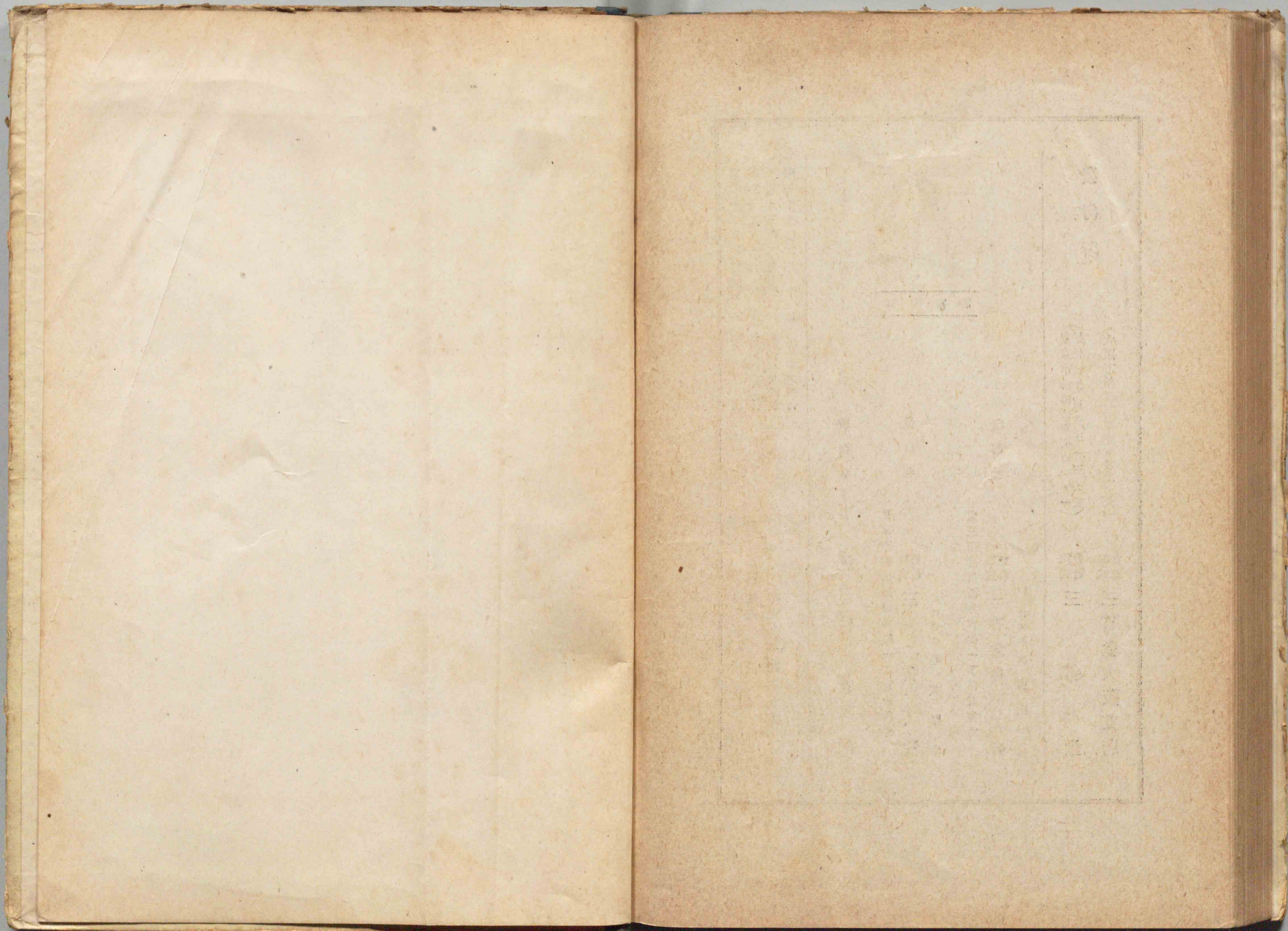
東京市蒲田區仲六郷一丁目五番地



不許複製

發行所

株式會社 三省堂
 (東京市神田區神保町一丁目一五五五)
 振替口座東京三一五五五
 株式會社 三省堂 大阪支店
 (大阪市西區阿波座下通二ノ六)



四
4

津江本豐

三年

津江本豐



広島大学図書

2000053169



8
9